

那覇の水道・下水道に関するアンケート調査 報告書

平成 21 年 1 月

那覇市上下水道局 企画経営課

目 次

I 調査の概要	1
1. 調査の目的	1
2. 調査方法など	1
3. 調査内容	2
II 調査結果の総括	3
III アンケート調査結果	7
1. 回答者の属性	7
2. 飲料用水の利用状況	10
3. 家庭における節水状況	14
4. 水道水の水質と安全性	18
5. 水道の維持管理	22
6. 災害時の飲料水について	25
7. 下水道施設の役割について	27
8. 再生水の利用意向	29
9. 災害と下水道施設について	31
10. 下水道の使用や貸付制度について	36
11. 水道料金と下水道使用料について	38
12. 新庁舎機能の認知度	41
13. 上下水道局の広報について	43
14. 上下水道局への要望	47
●参考資料	51
参考資料 1：アンケート調査票	51
参考資料 2：集計表	63
参考資料 3：自由意見欄	93

I 調査の概要

I 調査の概要

1. 調査の目的

那覇市の水道事業は、建設・拡張の時代から維持管理の時代へと移行しつつあり、今後は限られた収入の中で、より一層の経費節減や合理化による健全経営に努めるとともに、サービスの質の向上に努めなければなりません。また、下水道事業は、下水道の有する多様な機能をとおして那覇市の河川・海・地域の良好な環境を形成し、並びに浸水災害を減らし、さらに、再生水の利用等、水のリサイクルや暮らしに活力のある社会の実現を目指していく必要があります。

このような背景のもと、那覇市の上下水道についての市民の意識と意向等を調査・分析し、今後の上下水道事業に反映させ“より質の高いサービス”の提供を図るため、本調査を実施しました。

なお、平成 17 年に水道事業と下水道事業が統合したことから、本年度調査より下水道に関する設問を新たに加えています。

2. 調査方法など

- ①調査期間：平成 20 年 10 月 20 日～11 月 10 日
- ②抽出方法：無作為抽出（4 地域別の世帯数により按分抽出）
- ③調査対象：那覇市の水道を使用している一般家庭
- ④対象世帯数：3,500 世帯（132,468 世帯の 2.64%）
- ⑤実施方法：郵送による配布・回収と調査員による直接配布及び回収
- ⑥配布・回収状況

総配布件数：3,500 件（郵送 3,000 件、直接訪問 500 件）
有効配布数：3,454 件（宛先不明 46 件）
回収件数：1,294 件（郵送 932 件、直接訪問 362 件）
有効回答数：1,287 件
無効回答数：7 件（白紙回答等）
有効回収率：37.3%

3. 調査内容

- ①回答者の属性
- ②飲料用水の利用状況
- ③家庭における節水状況
- ④水道水の水質と安全性
- ⑤水道の維持管理
- ⑥災害時の飲料水について
- ⑦下水道施設の役割について
- ⑧再生水の利用意向
- ⑨災害と下水道施設について
- ⑩下水道の使用や貸付制度について
- ⑪水道料金と下水道使用料について
- ⑫新庁舎機能の認知度
- ⑬上下水道局の広報について
- ⑭上下水道局への要望

Ⅱ 調査結果の総括

Ⅱ 調査結果の総括

1. 回答者の属性

回答者の性別は、男性、女性とほぼ同数となっており、回答者の年齢は、40 歳代～70 歳以上の年代までは概ね 20%前後の割合で回答者の約 8 割を占めています。20 歳代と 30 歳代の比較的若い世代の回答者の割合が低くなっています。

回答者世帯の世帯人員は、「2 人世帯（28.2%）」が最も多く、「1 人世帯」及び「3 人世帯」、「4 人世帯」が概ね 20%前後となっています。また、「5 人世帯」や「6 人以上世帯」もみられ、多様な世帯構成となっています。回答者の住まいの形態は、「一戸建て」が 49.9%、「共同住宅」49.0%とほぼ同数となっています。

回答者の住んでいる地域は、「真和志地区（34.6%）」が最も多く、次いで、「本庁地区（28.7%）」、「首里地区（19.5%）」、「小禄地区（16.6%）」の順となっています。

2. 飲料用水の利用状況

家庭での飲料用水の使用状況は、「浄水器を使用している」世帯の割合（32.8%）が最も高く、その他に煮沸してからの使用、ペットボトル水の購入など、水道水をそのまま使用していない割合が約 8 割を占めています。

水道水をそのまま使用しない理由については、「水道水の水質に不安がある」（50.3%）、「そのままでは、おいしくないから」（43.0%）、「消毒用の薬剤の人体への影響の懸念」（36.8%）の 3 つの回答が高く、水質や味に不安や不満があるという結果になっています。

ペットボトル飲料（水やお茶）の消費状況については、「2.0 リットル」の消費が最も多く約半数を占め、ペットボトル飲料を飲まないという回答は約 2 割に止まっています。

3. 家庭における節水状況

節水意識については、「日頃から心がけている」との回答が 76.8%で最も多く、「湯水のとときに心がけている」13.3%と合わせると約 9 割が節水を意識しているという結果になっています。

家庭で講じている節水対策については、「こまめな蛇口の開閉」（81.2%）や「歯磨きの際は、コップに水を入れて口をゆすぐ」（47.6%）、「トイレの大レバー、小レバーを使い分けている」（44.8%）の 3 つの割合が高くなっています。

4. 水道水の水質と安全性

水道水の安全性に対する意識は、「どちらかといえば安心している」（39.3%）、「安心している」（22.9%）を合わせると約 6 割が比較的安心しており、何らかの不安を感じている方は約 3 割となっています。

水道水の味や臭いについては、「気にならない」（45.6%）が最も多く、「気になる」（30.3%）という回答を上回っています。

水道水の気になる臭いなどについては、「カルキ臭」が 73.6%で圧倒的に高くなっています。

5. 水道の維持管理

住まいの給水方式については「タンクあり（貯水槽給水方式）」が約8割を占め、その中で貯水槽を清掃しないと飲料用に適さなくなることの認知度については、「知っている」が9割以上となり、高い認知度を示しています。また、水道用貯水槽の管理基準の認知度については、「知らない」（58.1%）が「知っている」（40.3%）を上回っており、認知度が低い結果となっています。

共同住宅居住者における水道用貯水槽の清掃管理状況の認知度については、「知っている」（59.5%）が「知らない」（39.0%）を上回っているものの、約4割が水道用貯水槽の清掃管理状況を把握していないという結果となっています。また、使用している水道水に対して不安を感じている方が6割以上となっています。

住宅所有者における水道用貯水槽の管理状況は、「たまに実施」（44.7%）が最も多く、「清掃を実施したことがない」（21.9%）を合わせると約6割以上が定期的な清掃を実施していないという結果となっています。

6. 災害時の飲料水について

上下水道局が行なっている災害時の飲料水の確保対策に対する認知度は、「どれも知らなかった」が最も多く約7割を占めており、認知度が低い結果となっています。

家庭での災害時の飲料水の確保状況は、「確保している」（16.6%）に対し、「特にしていない」（80.4%）の割合が圧倒的に多くなっています。

7. 下水道施設の役割について

下水道施設の役割についての認知度では、「家庭での下水道維持」「汚水の処理方法」「雨水の処理方法」の各項目の認知度が比較的高く、「分流式下水道」「下水道の維持管理」「雨水管と2級河川の管理主体」に対する認知度が比較的低くなっています。

8. 再生水の利用意向

再生水の利用意向としては、「利用したい」と「設備コスト及び料金が安ければ利用したい」を合わせると、6割近い方が利用したいとの意向を持っています。

9. 災害と下水道施設について

大雨等による浸水被害に対する意識は、浸水被害の不安を感じたことが「ない」（45.8%）との回答が「ある」（34.5%）という回答を上回っています。

地震等の災害における重要なインフラについては、最も重要なものだと思うインフラの1番目に上げられている回答のうち「水道」が7割以上を占めており、他のインフラよりも圧倒的に高くなっています。下水道に関しては重要なインフラの順位が下がるほど回答

割合が増えていく傾向がみられ、市民が持つ災害時の下水道に対する重要性の認識は比較的低いことが伺えます。

地震等の災害時におけるマンホールトイレ設置に対する意識としては、「設置すべきである」（62.2％）が最も高くなっています。

浸水対策（雨水整備）及び環境対策（汚水整備）に対する満足度は、どちらも満足と感じている方が多いという結果となっています。

10. 下水道の使用や貸付制度について

公共下水道の利用状況は、7割以上の方が使用しており、共同住宅にお住まいの方など下水道に関して特に意識されていない方が1割を超えるという結果となっています。

下水道への接続工事資金貸付制度の利用意向は、「必要になれば利用したい」（67.7％）と最も多く、「ぜひ利用したい」（12.9％）と合わせると、約8割の方が利用意向を持っているという結果となっています。

11. 水道料金と下水道使用料について

水道・下水道事業の経費が水道料金・下水道使用料で運営されていることの認知度は、「知っていた」（46.9％）が最も多くなっているものの、知らない方や税金が投入されていると思われている方が5割以上となっており、認知度としては低くなっています。

1ヶ月あたりの水道料金と下水道使用料の算出方法についての認知度は、「知っている」（65.2％）が「知らなかった」（34.1％）を上回っています。

クレジットカードによる決済払いの利用意向は、「利用しない」（54.6％）が「利用したい」（23.3％）を上回っています。しかし、20～30歳代では4割前後の方が「利用したい」という意向を持っています。

12. 新庁舎機能の認知度

新庁舎機能の認知度は、「みずの資料館で水道・下水道に関する展示を行っている」について2割を超える方がご存知でしたが、「市民が気軽に利用できる会議室（コミュニティールーム）がある」「経営健全化のため、駐車場や庁舎の一部を企業等に賃貸して収益にあてている」「太陽光発電や雨水・再生水等を利用した省エネ設計になっている」「免震構造で設計され、集中監視センター・水質試験所を拡充し、災害時のライフライン確保を図っている」の認知度は1割以下となっており、「知らない、無回答」が約7割を占めるなど低い水準となっています。

13. 上下水道局の広報について

上下水道に関する広報活動の認知度は、「那覇市の広報誌（市民の友）」（39.2％）、「ポスター、チラシ等」（16.5％）、「那覇市上下水道局広報誌（なはの水）」（13.1％）が1割以上の認知度を確保しているが、「水道週間等のイベント」、「那覇市上下水道局のホームページ」「那覇市公式メールマガジン」は10％未満と認知度が低い結果となっています。

す。

上下水道について知りたい情報で主なものは、「水質・安全性について」(81.2%)、「災害時の対策」(50.7%)、「水道料金・下水道使用料について」(42.3%)と割合が高く、特に水質や安全性に高い関心があることが伺えます。

14. 上下水道局への要望

那覇市上下水道局への要望では、「安全・安心な水の供給」(86.3%)、「断水のない安定した水の供給」(71.9%)と割合が高くなっています。また、災害時に関する要望、水道料金・下水道使用料に関する要望も挙がっています。

Ⅲ アンケート調査結果

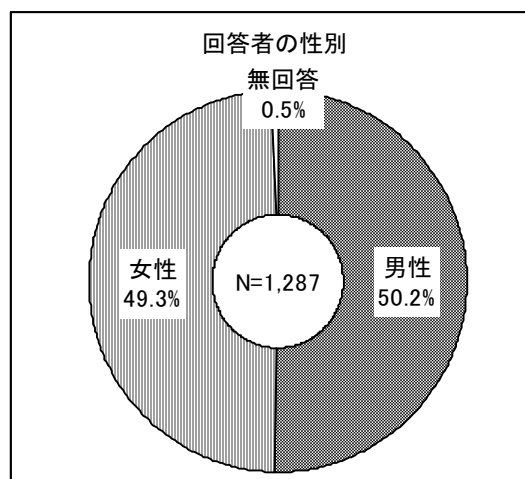
Ⅲ アンケート調査結果

1. 回答者の属性

(1) 回答者の性別

問1 あなた（回答者）の性別はどちらですか。

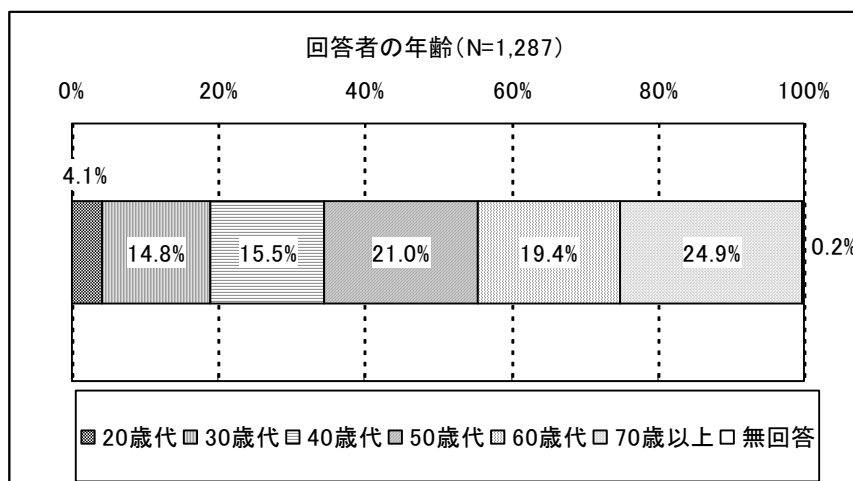
全回答者（1,287 人）のうち、「男性」が 50.2%、「女性」49.3%とほぼ同数となっています。



(2) 回答者の年齢

問2 年齢は、おいくつですか。

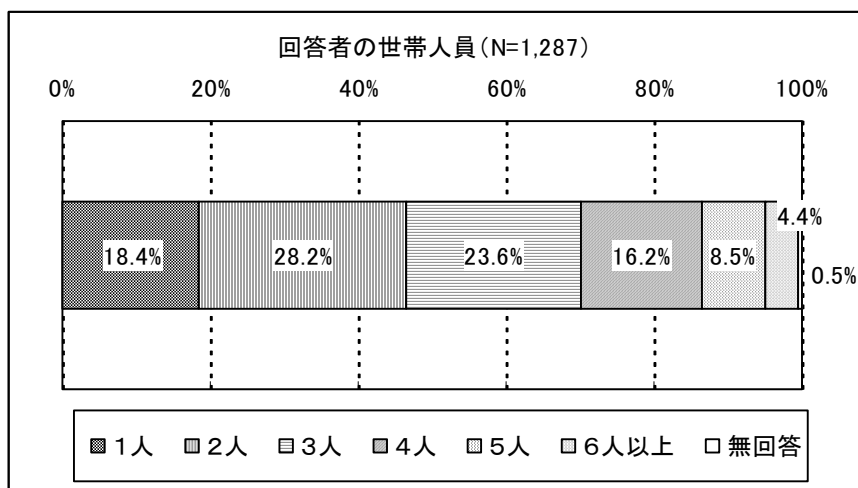
回答者の年齢は、「70 歳以上」が最も多く 24.9%、次いで「50 歳代」21.0%、「60 歳代」19.4%、「40 歳代」15.5%、「30 歳代」14.8%、「20 歳代」4.1%の順となっています。



(3) 回答者世帯の世帯人員

問3 何人でお住まいですか。

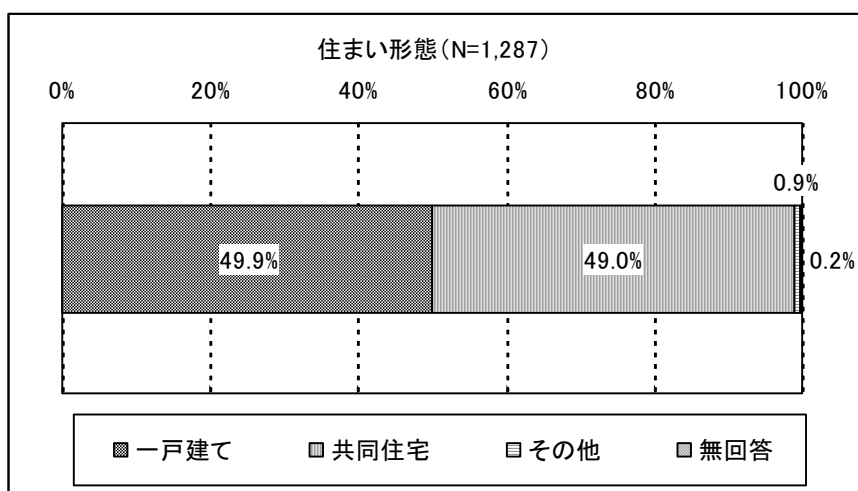
回答者世帯の世帯人員は、「2人世帯」が28.2%で最も多く、次いで「3人世帯」が23.6%、「1人世帯」18.4%、「4人世帯」16.2%、「5人世帯」8.5%、「6人以上世帯」4.4%の順となっています。1人世帯から6人以上世帯まで多様な世帯人員の構成となっています。



(4) 住まいの形態

問4 お住まいの形態はどちらですか。

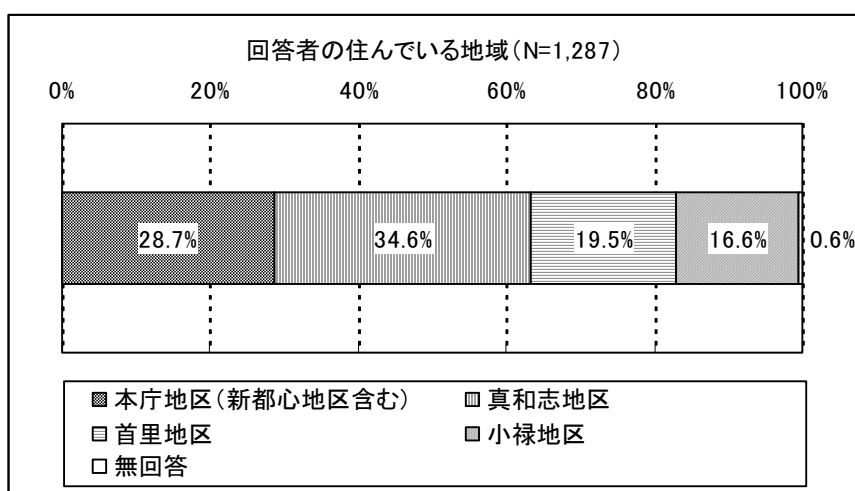
回答者の住まいの形態は、「一戸建て」が49.9%、「共同住宅」49.0%とほぼ同数となっています。また、「その他」が0.9%あり、住まいの形態としては2世帯住宅等となっています。



(5) 回答者の住んでいる地域

問5 お住まいの地域はどちらですか。

回答者の住んでいる地域は、「真和志地区」が34.6%で最も多く、次いで「本庁地区（新都心地区含む）」28.7%、「首里地区」19.5%、「小禄地区」16.6%の順となっています。

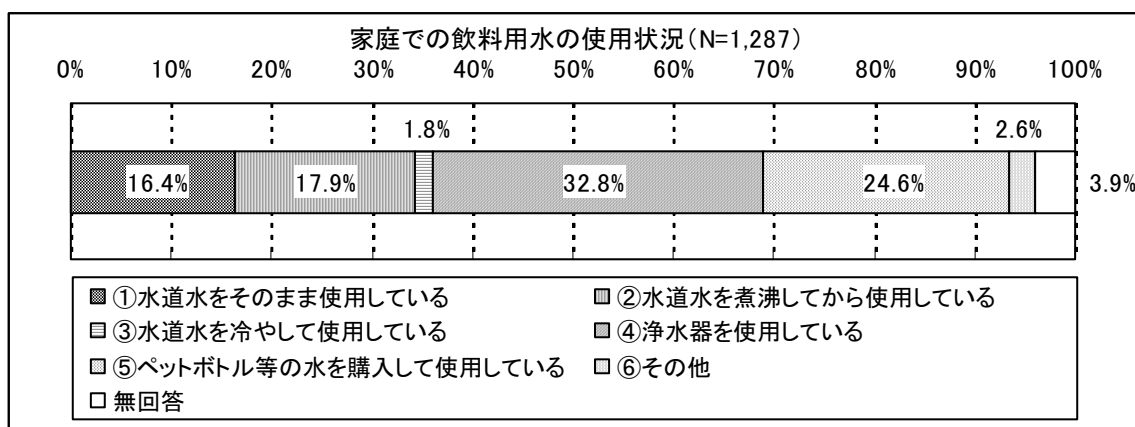


2. 飲料用水の利用状況

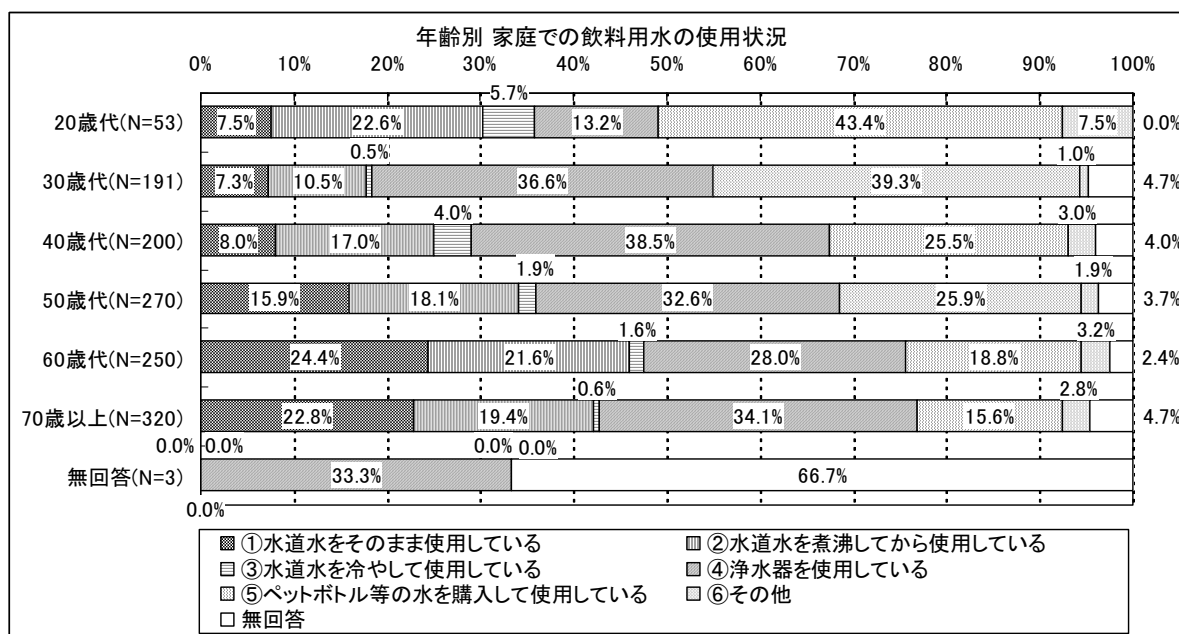
(1) 家庭での飲料用水の使用状況

問6 あなたのご家庭では飲料用として水を使用する時、主にどのようにしていますか。

飲料用水の使用状況は、「④浄水器を使用している」が32.8%で最も多く、次いで「⑤ペットボトル等の水を購入して使用している」24.6%、「②水道水を煮沸してから使用している」17.9%、「①水道水をそのまま使用している」16.4%、他の項目は3%未満となっています。このように、約8割の方が飲料用の水を、水道水をそのまま使用せず、何らかの処理をしてから使用しています。



年齢別の主な項目をみると、全体集計で最も多い「④浄水器を使用している」については、40歳代から70歳代までの世代において全体集計と同様に最も多くなっているものの、20歳代、30歳代では「⑤ペットボトル等の水を購入して使用している」が最も多くなっています。また、「①水道水をそのまま使用している」との回答は、年代が上がるにつれて多くなる傾向となっています。

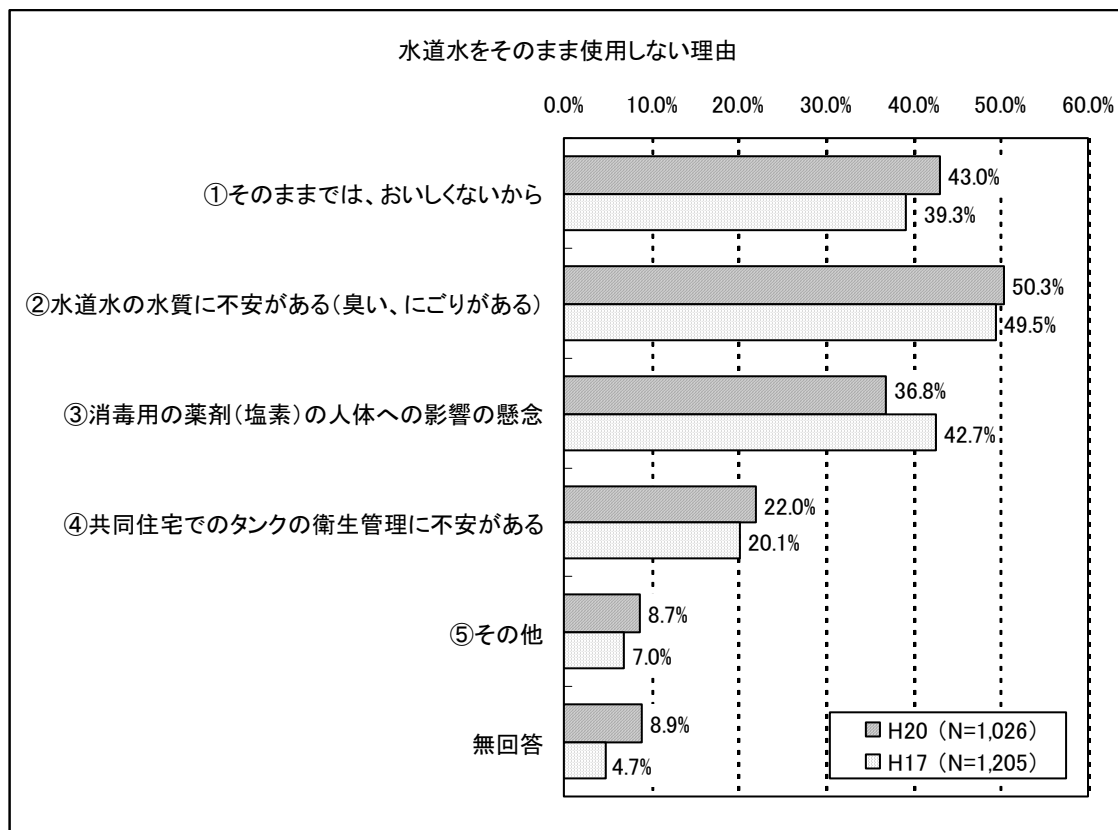


(2) 水道水をそのまま使用しない理由

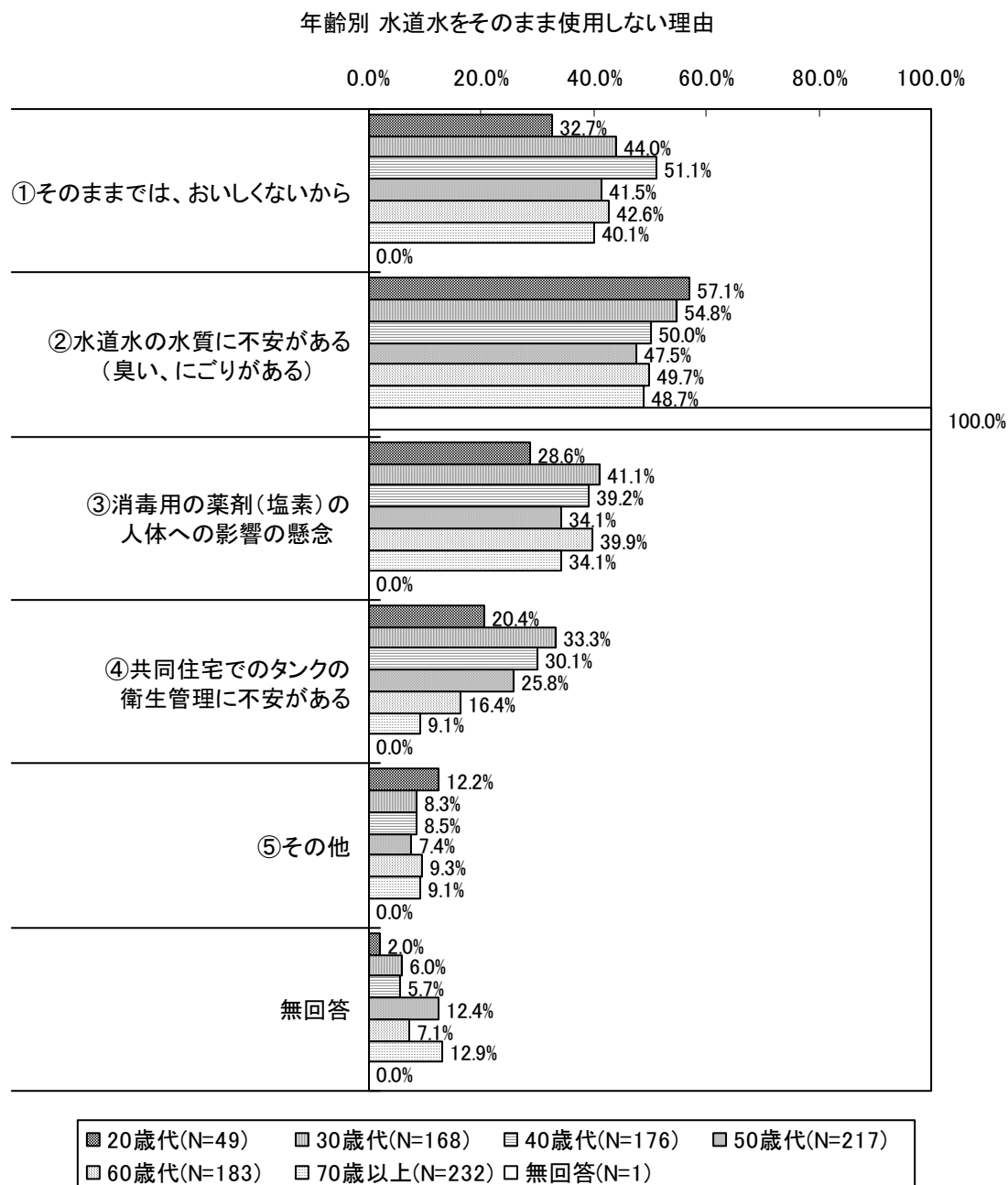
問7 水道水をそのまま使用しない理由は何ですか。

水道水をそのまま使用しない理由は、「②水道水の水質に不安がある」が 50.3%で最も高く、次いで「①そのままでは、おいしくないから」43.0%、「③消毒用の薬剤の人体への影響の懸念」36.8%、「④共同住宅でのタンクの衛生管理に不安がある」22.0%の順となっており、市民の水質への不安が大きいことが伺えます。

また、前回調査（平成 17 年度）と比較すると、「③消毒用の薬剤の人体への影響の懸念」が 5.9 ポイント減少しているものの、「①そのままでは、おいしくないから」では 3.7 ポイント、「④共同住宅でのタンクの衛生管理に不安がある」では 1.9 ポイントの増加がみられます。



年齢別にみると、40 歳代を除く全ての年代で「②水道水の水質に不安がある」が最も多く、若い年代ほど水道水の水質に対する不安を感じている傾向となっています。次いで、全体集計で高い傾向が示された「①そのままでは、おいしくないから」は、40 歳代が水道水を使用しない理由として最も多く当理由をあげており、全ての年代と比較しても 40 歳代の回答が最も多くなっています。また、「③消毒用の薬剤の人体への影響の懸念」では、30 歳台、40 歳代の回答割合が高くなっています。

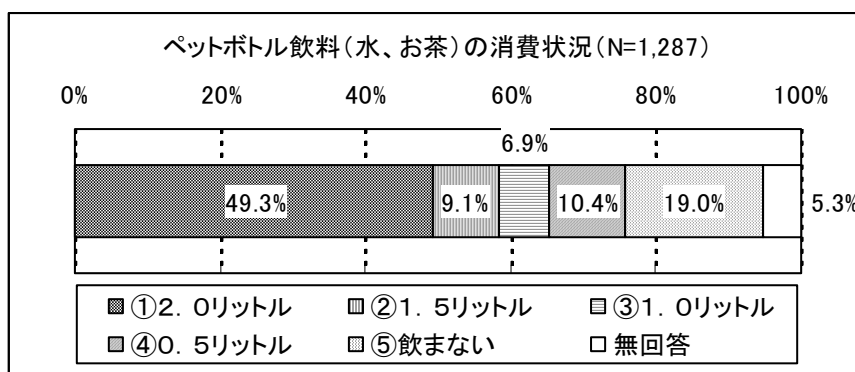


(3) ペットボトル飲料（水、お茶）の消費状況

問8 あなたはペットボトル飲料（水、お茶）を1週間でどのくらい飲まれていますか。

ペットボトル飲料（水、お茶）の消費状況は、7割以上の回答者が1週間の内にペットボトル飲料を1本以上飲んでいると回答しており、「⑤飲まない」とした回答者は19.0%となっています。

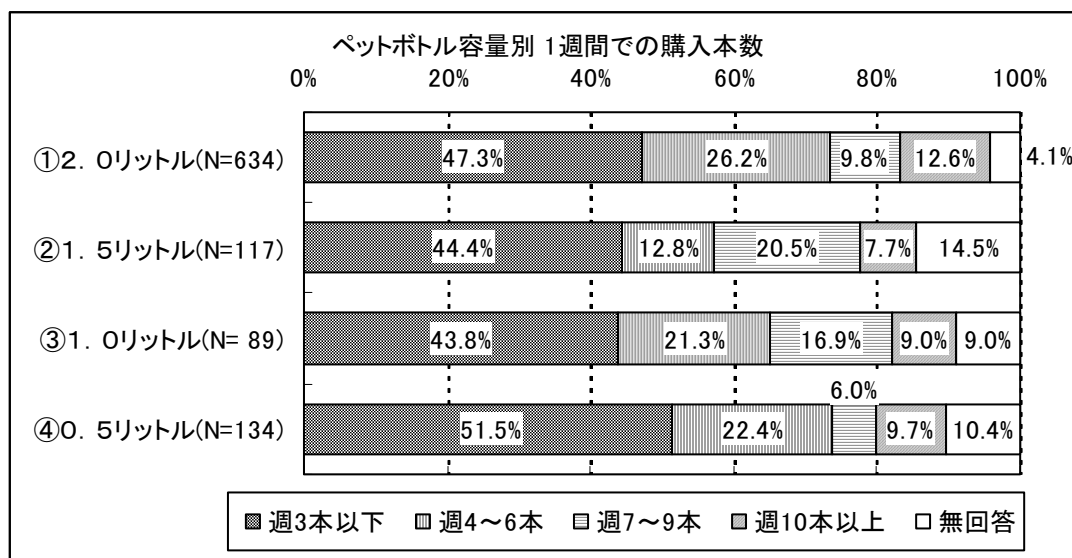
飲まれているペットボトル飲料は、「①2.0リットル」が49.3%と最も多く、次いで「④0.5リットル」10.4%、「②1.5リットル」9.1%、「③1.0リットル」6.9%の順となっています。



容量別の1週間の購入本数をみると、全容量で「週3本以下」が最も多くなっており、「④0.5リットル」では半数以上を占めています。

「①2.0リットル」「③1.0リットル」「④0.5リットル」では、「週3本以下」に次いで多いのが「週4～6本」であり、各々2割を越えています。「②1.5リットル」については、「週3本以下」に次いで多いのは「週7～9本」20.5%となっています。

また、「①2.0リットル」では、「週10本以上」の回答が1割を超えて多くなっているのが特徴です。



3. 家庭における節水状況

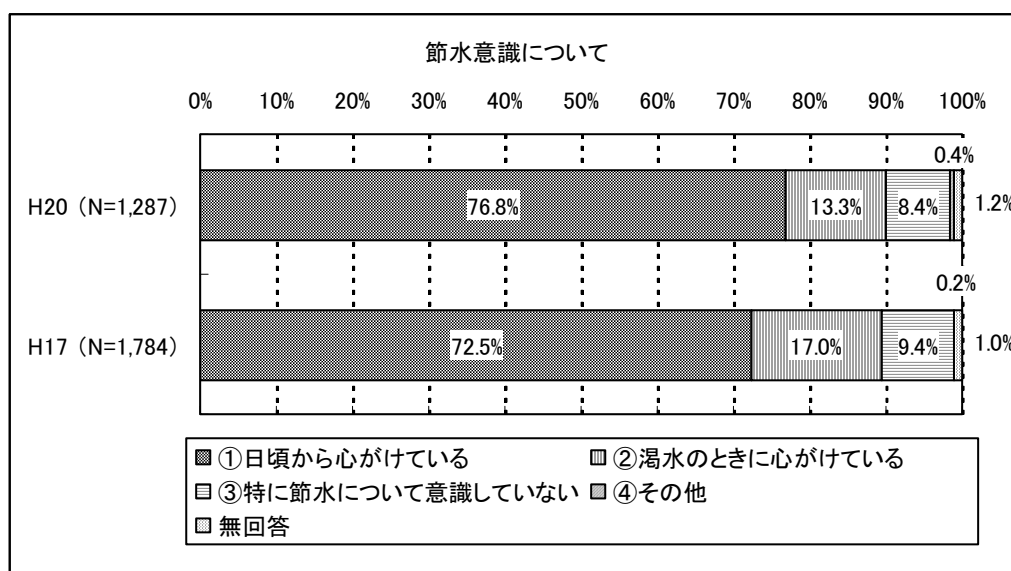
(1) 節水意識について

問9 ご家庭では、日頃から節水を心がけていますか。

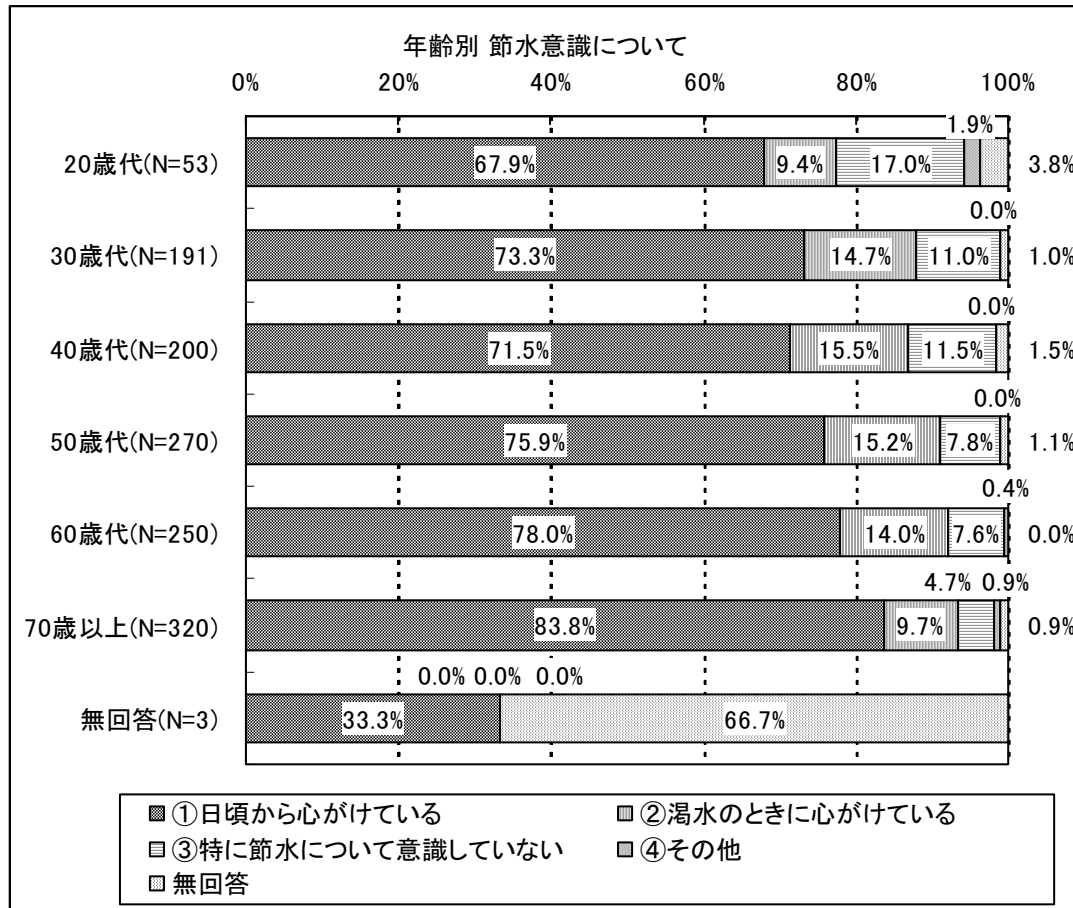
節水意識については、「①日頃から心がけている」が76.8%で最も多く、「②喝水のときに心がけている」13.3%、「③特に節水について意識していない」8.4%と大きく差があり市民の節水意識の高さが示されています。

また、「①日頃から心がけている」と「②喝水のときに心がけている」を合わせると約9割の人が節水について何らかの意識を持っているという結果になっています。

前回調査（平成17年度）と比較してみても、「②喝水のときに心がけている」が3.7ポイント、「③特に節水について意識していない」が1.0ポイント減少し、「①日頃から心がけている」が4.3ポイント増加していることから、節水意識が向上していることがわかります。



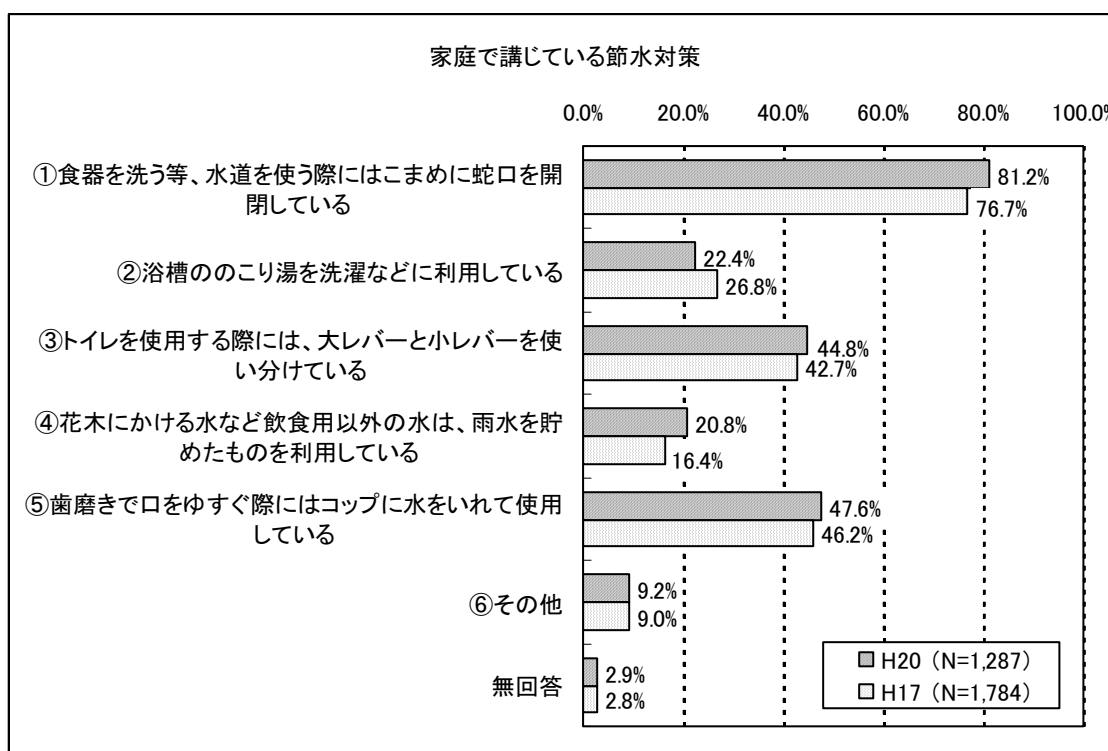
年齢別にみると、「①日頃から心がけている」がどの年代でも最も割合が高くなっており、最も高い割合が示された 70 歳以上では 8 割を超えています。しかし、若い世代になるほど節水意識が低くなる傾向がみられ、20 歳代では 67.9%と全年代の中で最も低くなっています。また、20 歳代では「③特に節水について意識していない」の割合が全世代を通じて最も高く 17.0%となっています。



(2) 家庭で講じている節水対策

問 10 ご家庭で、主に講じている節水対策は何ですか。

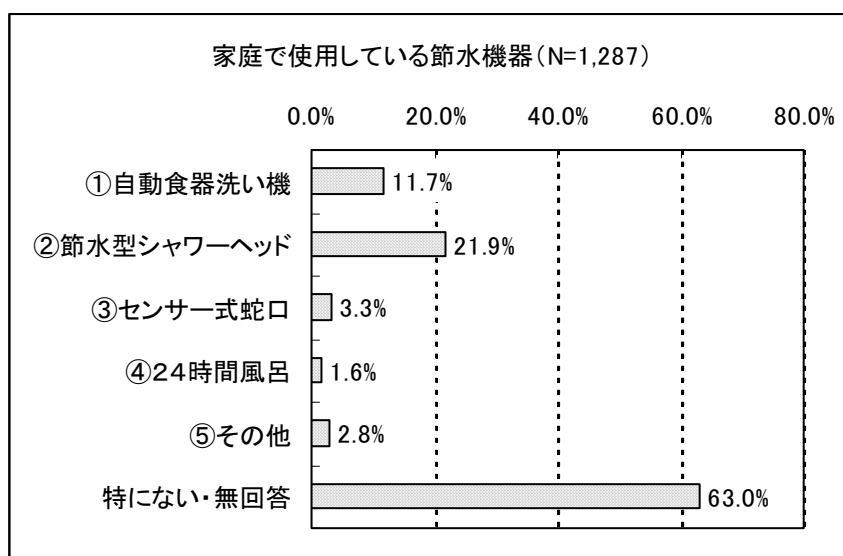
家庭で講じている節水対策は、「①食器を洗う等、水道を使う際にはこまめに蛇口を開閉している」が 81.2%で最も多く、次いで、「⑤歯磨きで口をゆすぐ際にはコップに水を入れて使用している」47.6%、「③トイレを使用する際には大レバーと小レバーを使い分けている」44.8%とこの3つが主に家庭で講じている節水対策となっており、前回調査（平成 17 年度）と比較しても同様の結果となっています。



(3) 家庭で使用している節水機器

問 11 現在使用している節水機器はどれですか。

家庭で使用している節水機器については、「②節水型シャワーヘッド」が 21.9%で最も多く、次いで「①自動食器洗い機」11.7%、「③センサー式蛇口」3.3%「④24 時間風呂」1.6%となっている。しかし、「特にない、無回答」が63.0%であり、何らかの節水機器を使用している人よりも多くなっています。



4. 水道水の水質と安全性

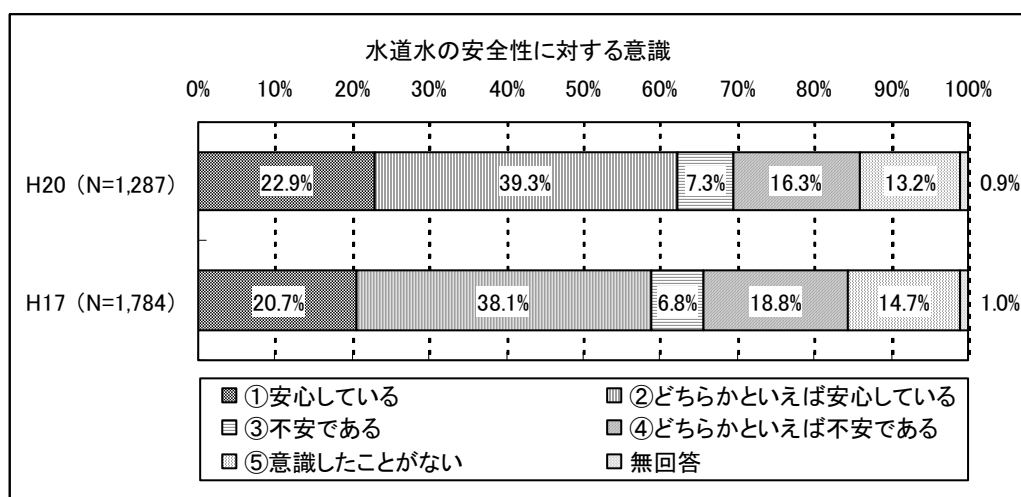
(1) 水道水の安全性に対する意識

問 12 那覇市の水道水の安全性についてどのように感じていますか。

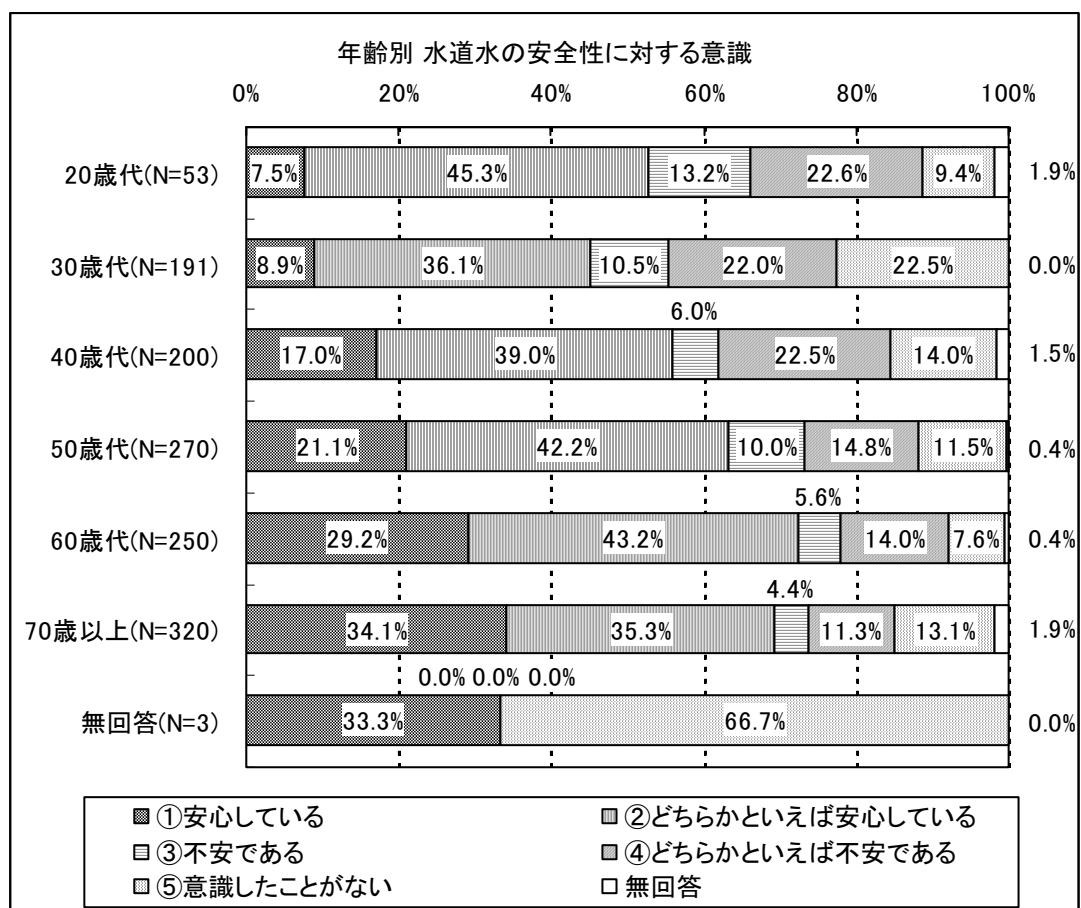
水道水の安全性に対する意識は、「②どちらかといえば安心している」が 39.3%で最も多く、次いで「①安心している」22.9%、「④どちらかといえば不安である」16.3%、「⑤意識したことがない」13.2%、「③不安である」7.3%の順となっています。

「①安心している」、「②どちらかといえば安心」を合わせると 6 割を超える回答者が水道水を安心して使用されていますが、何らかの不安を感じている方も約 2 割います。

前回調査（平成 17 年）と比較すると、「①安心している」「②どちらかといえば安心している」とともに増加がみられ、水道水に対して安心感が増していることが伺えます。



年齢別にみると、どの年代においても全体集計の結果と同様に「②どちらかといえば安心している」の割合が最も高くなっていますが、全体集計で次に高い割合を示していた「①安心している」については、年代が若くなるにつれて割合が減少していく傾向がみられ、20 歳代では「③不安である」「④どちらかといえば不安である」との回答割合が全年代の中で最も高くなっています。

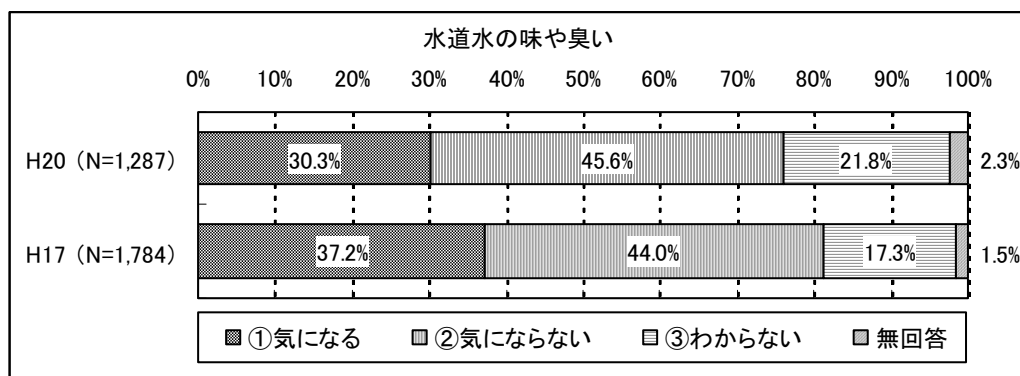


(2) 水道水の味や臭い

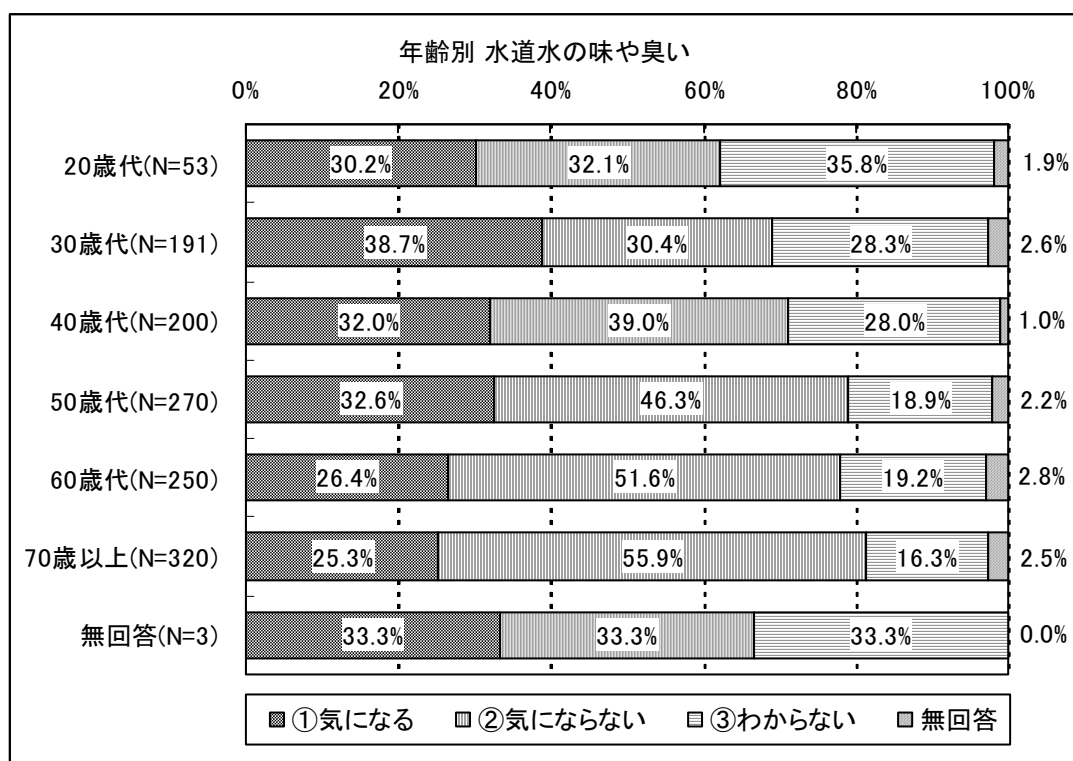
問 13 那覇市水道水について、味や臭いなどが気になるときがありますか。

水道水の味や臭いについては、「②気にならない」が45.6%、「①気になる」が30.3%と「②気にならない」との回答が上回っています。

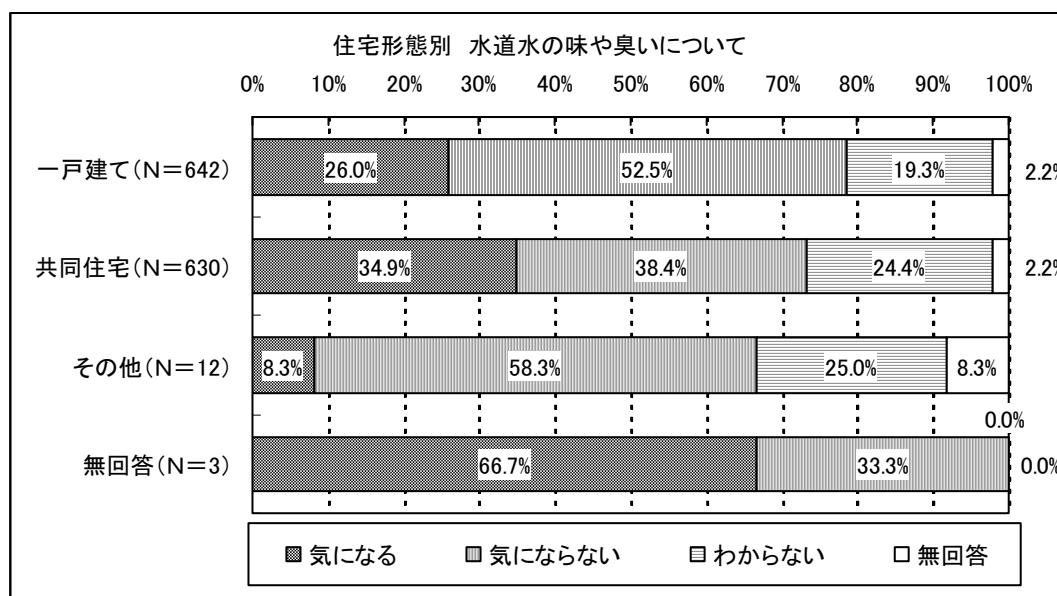
また、前回調査（平成17年度）と比較すると、「①気になる」との回答が6.9ポイント減少しており、「③わからない」（21.8%）と回答した方を合わせると味や臭いについて特に気になっていない方が7割近くまで上昇しています。



全体集計の結果では、水道水の味や臭いについては「②気にならない」との回答割合が上回っていたものの、年齢別にみると、若い年代になるほど「②気にならない」との回答割合が減少していく傾向がみられ、30歳代では「①気になる」との回答が「②気にならない」との回答を上回っています。



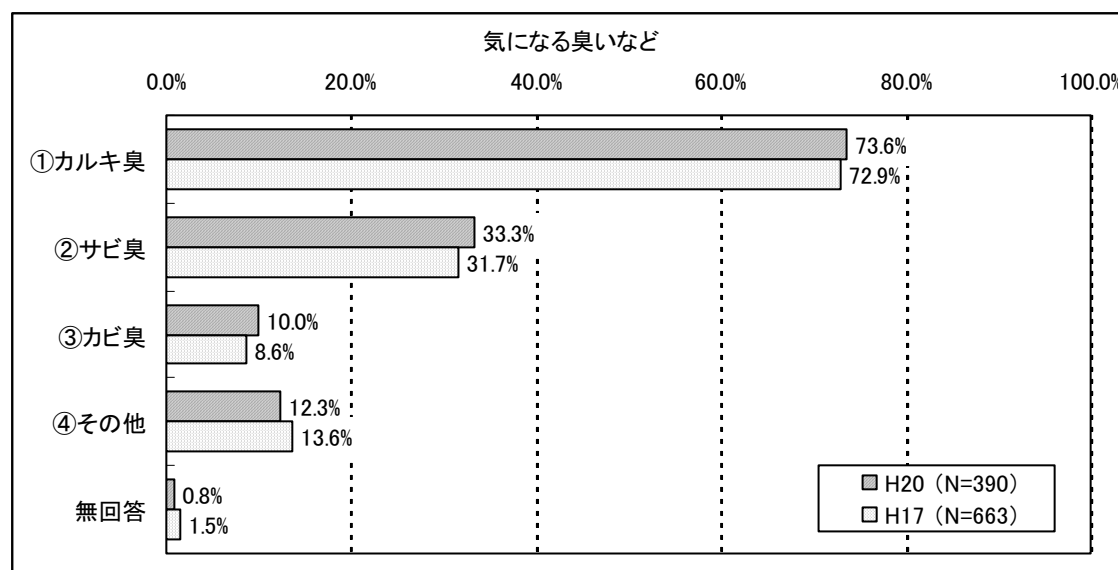
住宅形態別にみると、一戸建てにおいては全体集計と同様に「②気にならない」との回答の割合が高く半数以上を占めていますが、アパートやマンション等の共同住宅においては、「①気になる」と「②気にならない」とがほぼ同程度となっています。



(3) 気になる臭いなど

問 14 どのようなことが気になりますか。

水道水の味や臭いについて「①気になる」と回答した方の中で、気になっている臭いをみると、「①カルキ臭」が73.6%と最も多く、次いで「②サビ臭」33.3%、「③カビ臭」10.0%の順となり、前回調査（平成 17 年度）と同様の傾向がみられ、水道水の消毒用に用いる塩素等の臭いが気になっている人が圧倒的に多い結果となっています。

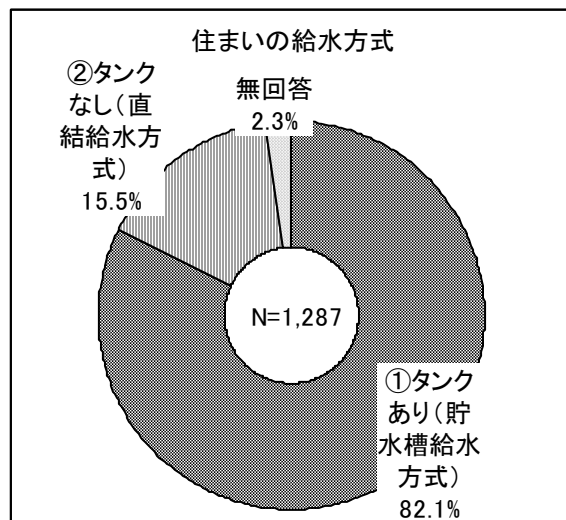


5. 水道の維持管理

(1) 住まいの給水方式

問 15 お住まいには、タンク（水道用貯水槽）がありますか。

住まいの給水方式は、「①タンクあり（貯水槽給水方式）」が82.1%、「②タンクなし（直結給水方式）」が15.5%とタンクを設置している住まいが回答の大半を占めています。

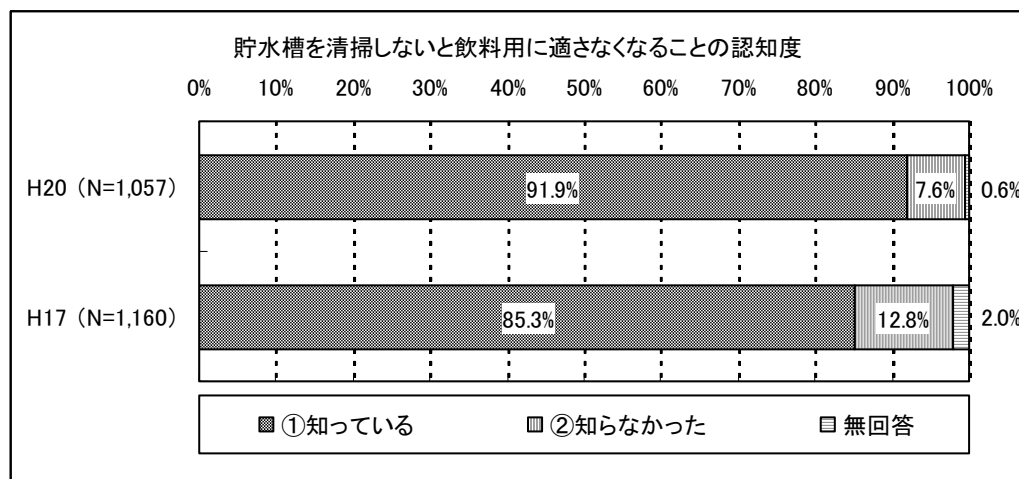


(2) 貯水槽を清掃しないと飲料用に適さなくなることの認知度

問 16 水道用貯水槽を定期的に清掃しないと貯水槽の内部が汚れ、飲料水に適さなくなることをご存知ですか。

貯水槽を清掃しないと飲料用に適さなくなることの認知度は、「①知っている」が91.9%、「②知らない」が7.6%と知っていると回答した方が約9割を占めており、認知度は高くなっています。

また、前回調査（平成17年度）と比較してみても、「①知っている」との回答が6.6ポイント上昇しており、認知度が向上していることが伺えます。

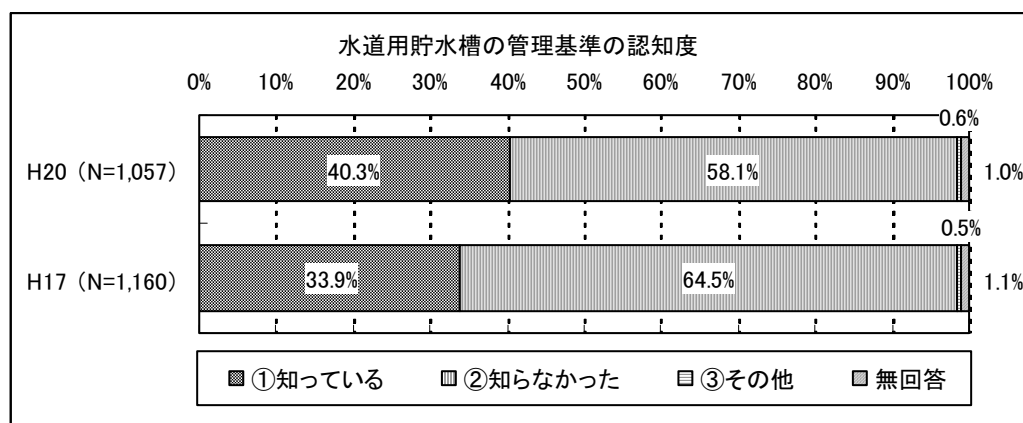


(3) 水道用貯水槽の管理基準の認知度

問 17 那覇市上下水道局では「10m³ 以下の水道用貯水槽においても年一回以上の清掃・点検」を管理基準として設定していますが、ご存知でしたか。

水道用貯水槽の管理基準の認知度は、「①知っている」が 40.3%、「②知らない」が 58.1%と知らないと回答した方が大きく上回っており、認知度が低い状況となっています。

また、前回調査（平成 17 年度）と比較してみると、「①知っている」との回答が 6.4 ポイント上昇しており、認知度が向上していることが伺えます。

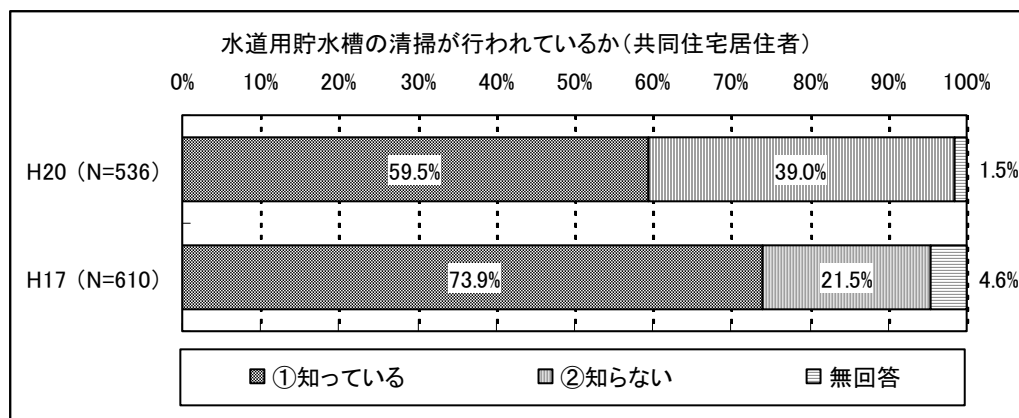


(4) 水道用貯水槽の清掃が行なわれているか（共同住宅居住者）

問 18 あなたがお住まいの建物では、水道用貯水槽の清掃が行なわれているかご存知ですか。

共同住宅の居住者による住まいの水道用貯水槽の清掃管理状況の認知度は、「①知っている」が 59.5%、「②知らない」 39.0%となっており、清掃が行なわれていることを知っているとの回答が多くなっています。

しかし、前回調査（平成 17 年度）と比較してみると、「①知っている」との回答が 14.4 ポイント減少しており、清掃の実施状況を把握しておられない方が増加しています。

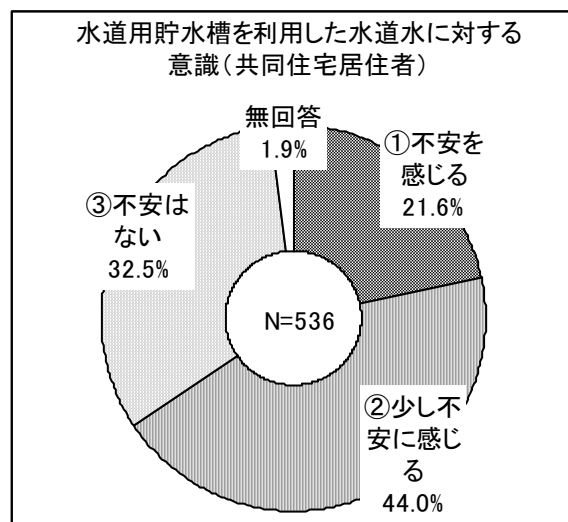


(5) 水道用貯水槽を利用した水道水に対する意識（共同住宅居住者）

問 19 使用している水道水に不安を感じますか。

共同住宅の居住者による住まいの水道用貯水槽を利用した水道水に対する意識は、「②少し不安を感じる」が44.0%で最も多く、次いで「③不安は感じない」32.5%、「①不安を感じる」21.6%の順となっています。

また、「①不安を感じる」と「②少し不安を感じる」との回答を合わせると、不安感を持っている方が6割以上いるという結果となっています。

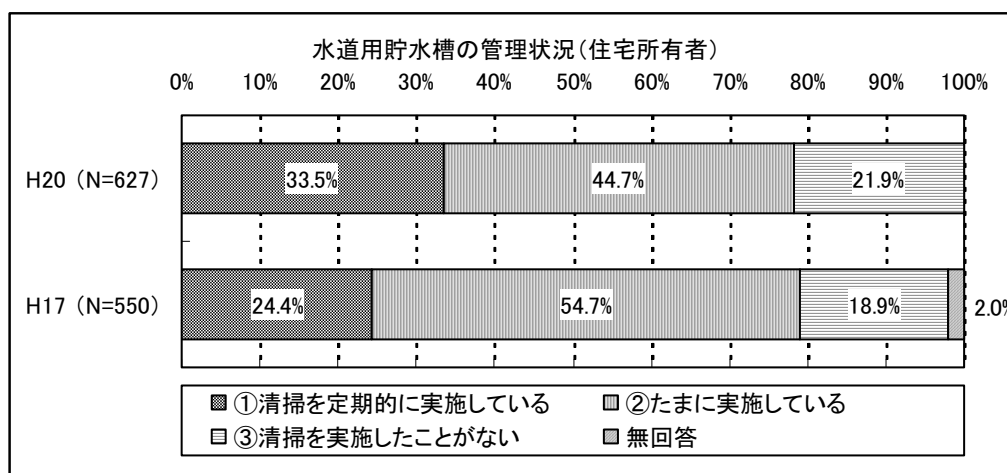


(6) 水道用貯水槽の管理状況（住宅所有者）

問 20 あなたは、水道用貯水槽の清掃を行なったことがありますか。

住宅の所有者による水道用貯水槽の管理状況は、「②たまに実施している」が44.7%と最も多く、次いで「①清掃を定期的の実施している」33.5%、「③清掃を実施したことがない」21.9%となっています。

また、前回調査（平成17年度）と比較すると、「①清掃を定期的の実施している」と回答される方が9.1ポイント増加しており改善してきていますが、「③清掃を実施したことがない」との回答も2割以上となっており、「②たまに実施している」とあわせると6割以上が定期的な清掃を実施していないという結果となっています。



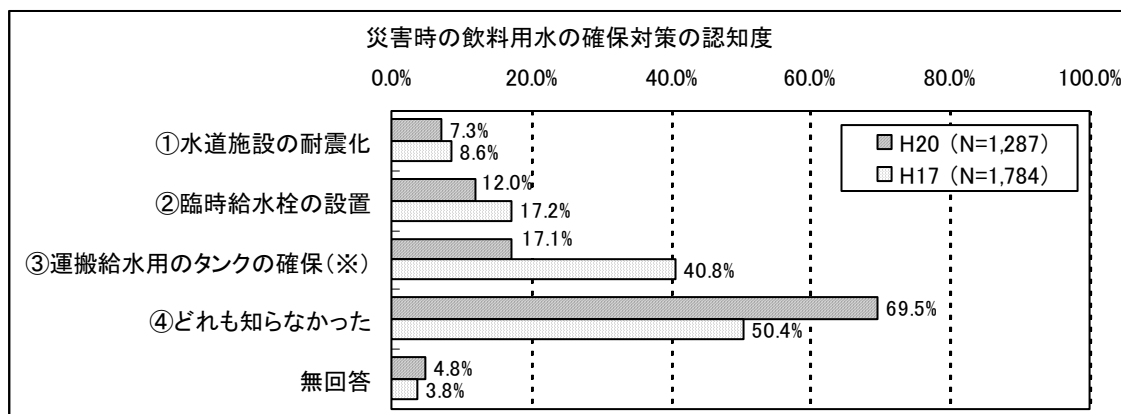
6. 災害時の飲料水について

(1) 災害時の飲料用水の確保対策の認知度

問 21 那覇市上下水道局では、災害時の飲料用水の確保対策を行っていますが、ご存知ですか。

上下水道局が行っている災害時の飲料用水の確保対策に対する認知度については、「③運搬給水用のタンクの確保」が 17.1%と最も多く、次いで「②臨時給水栓の設置」12.0%、「①水道施設の耐震化」7.3%の順となっています。

しかし、「④どれも知らなかった」との回答が 69.5%と高く、上下水道局が取り組んでいる災害時の飲料用水の確保対策の認知度は低くなっています。また、前回調査（平成 17 年度）と比較してみても、知らなかったとする回答割合は増加しており、認知度が低下している結果となっています。

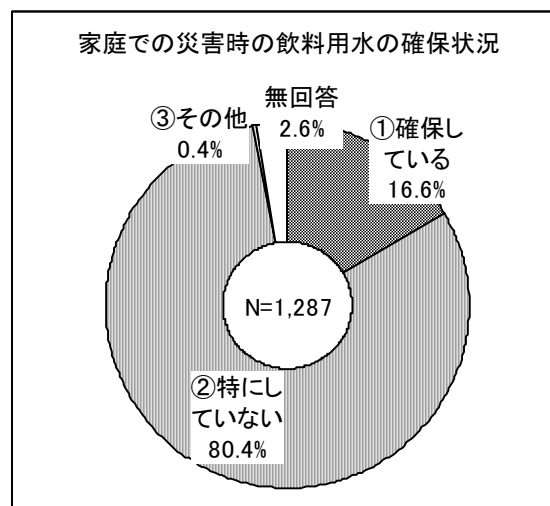


(※):「③運搬用給水用タンクの確保」の平成 17 年の値は、「給水車の配置」の値としており、調査結果に影響を与えていると考えられます。

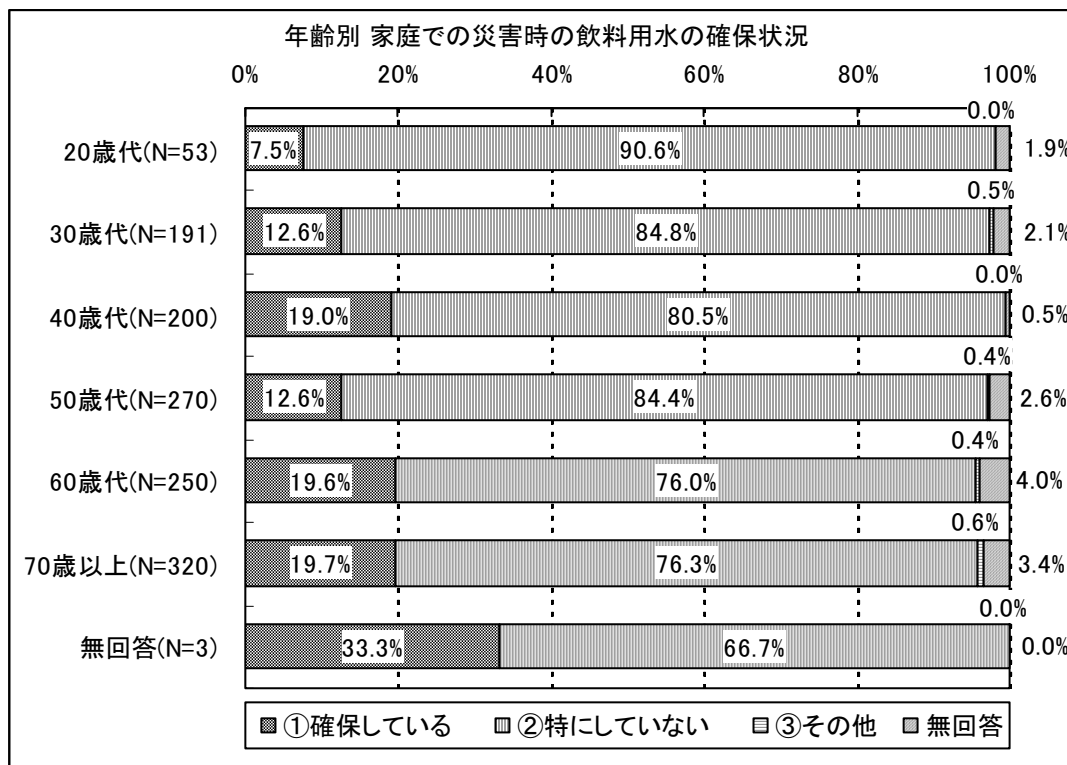
(2) 家庭での災害時の飲料用水の確保状況

問 22 ご家庭では、災害時の飲料用水を確保されていますか。

家庭での災害時の飲料用水の確保状況は、「①確保している」が 16.6%、「②特にしていない」が 80.4%と飲料水を確保していない方が8割を占めています。



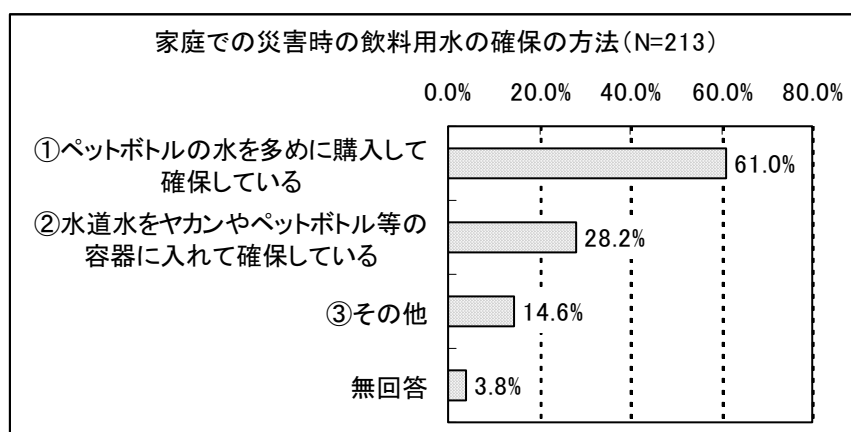
年齢別にみると、どの年代でも全体集計の結果と同様に家庭での災害時の飲料水の確保は「②特にしていない」との回答割合が高くなっています。また、若い年代になるほど飲料水を確保していない傾向がみられ、その中でも、20歳代では約9割が「②特にしていない」と回答しています。



(3) 家庭での災害時の飲料水の確保の方法

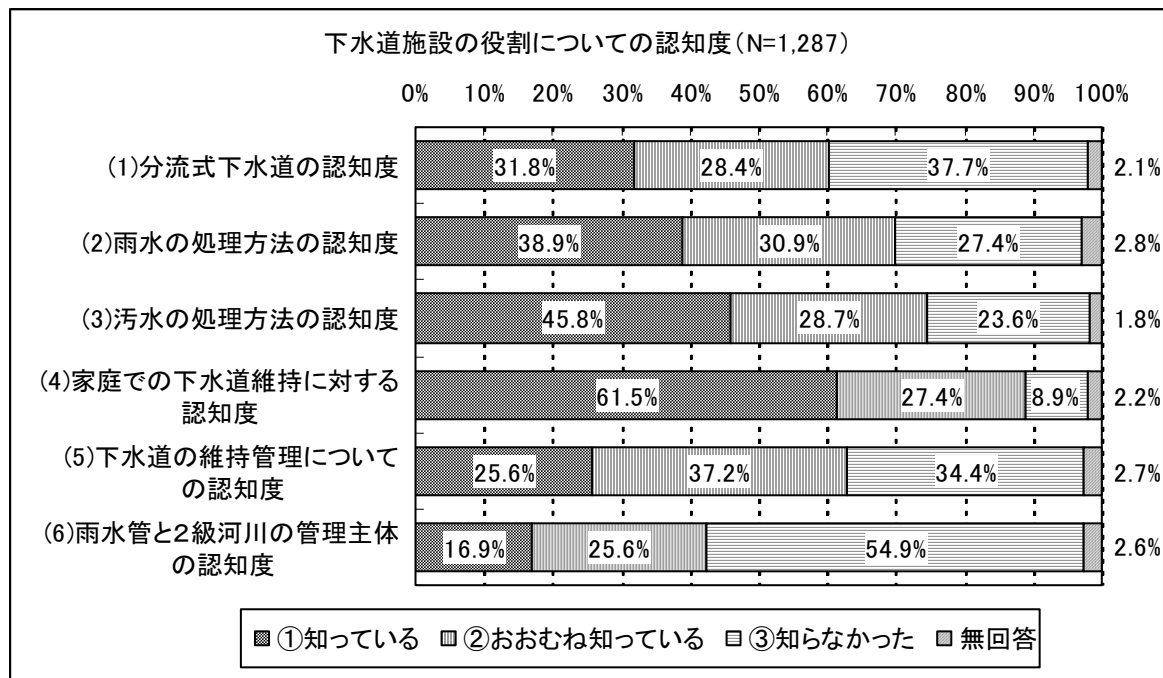
問 23 災害時のための飲料水をどのように確保されていますか。

家庭での災害時の飲料水の確保の方法は、「①ペットボトルの水を多めに購入して確保している」が 61.0%、「②水道水をヤカンやペットボトル等の容器に入れて確保している」28.2%となっています。



7. 下水道施設の役割について

問 24 下水道に関して、次のことをご存知ですか。



(1) 分流式下水道の認知度

問 24-1 那覇市では、下水を雨水と汚水（風呂・トイレ等の生活排水）に分けて処理していること（分流式下水道）

那覇市における分流式下水道の認知度については、「③知らなかった」が 37.7%で最も多く、次いで「①知っている」31.8%、「②おおむね知っている」28.4%の順となっています。「①知っている」と「②おおむね知っている」を合わせると6割程度の認知度となっています。

(2) 雨水の処理方法の認知度

問 24-2 雨水は、道路の側溝等を通り道路下に整備されている雨水管に集められ、そのまま海や川に放流されていること

雨水の処理方法の認知度については、「①知っている」が 38.9%で最も多く、次いで「②おおむね知っている」30.9%、「③知らなかった」27.4%の順となっています。「①知っている」と「②おおむね知っている」を合わせると約7割の方がある程度認知しているという結果となっています。

（３）汚水の処理方法の認知度

問 24-3 汚水は、道路下に整備されている污水管を通り那覇浄化センターに集められ、浄化（きれいな水に処理）された後、海に放流されていること

汚水の処理方法の認知度については、「①知っている」が 45.8%で最も多く、次いで「②おおむね知っている」28.7%、「③知らなかった」23.6%の順となっています。「①知っている」と「②おおむね知っている」を合わせると7割以上の方がある程度認知しているという結果となっています。

（４）家庭での下水道維持に対する認知度

問 24-4 台所から使用後の食用油や残飯など水に溶けにくいものを流す事により下水道が詰まること

家庭での下水道維持に対する認知度については、「①知っている」が 61.5%で最も多く、次いで「②おおむね知っている」27.4%、「③知らなかった」8.9%の順となっています。「①知っている」と「②おおむね知っている」を合わせると約9割の方がある程度認知しているという結果となっています。

（５）下水道の維持管理についての認知度

問 24-5 那覇市では、下水道の維持管理のために定期的に下水道本管の点検や清掃を行っていること

那覇市における下水道の維持管理についての認知度については、「②おおむね知っている」が 37.2%で最も多く、次いで「③知らなかった」34.4%、「①知っている」25.6%の順となっています。「①知っている」と「②おおむね知っている」を合わせると6割程度の認知度となっています。

（６）雨水管と２級河川の管理主体の認知度

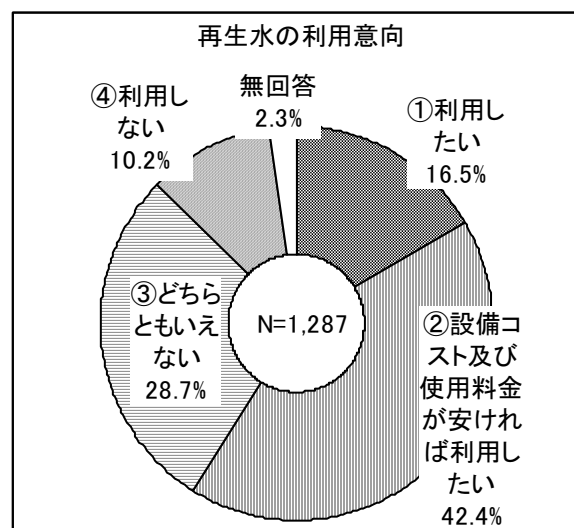
問 24-6 雨水管の管理を那覇市が行い、２級河川（国場川、安謝川、安里川等）の整備や管理を沖縄県が行っていること

雨水管と２級河川の管理主体の認知度については、「③知らなかった」が 54.9%で最も多く、次いで「②おおむね知っている」25.6%、「①知っている」16.9%の順となっています。「①知っている」と「②おおむね知っている」を合わせると4割程度となっており、半数以上の方が「③知らなかった」という結果となり、認知度が低くなっています。

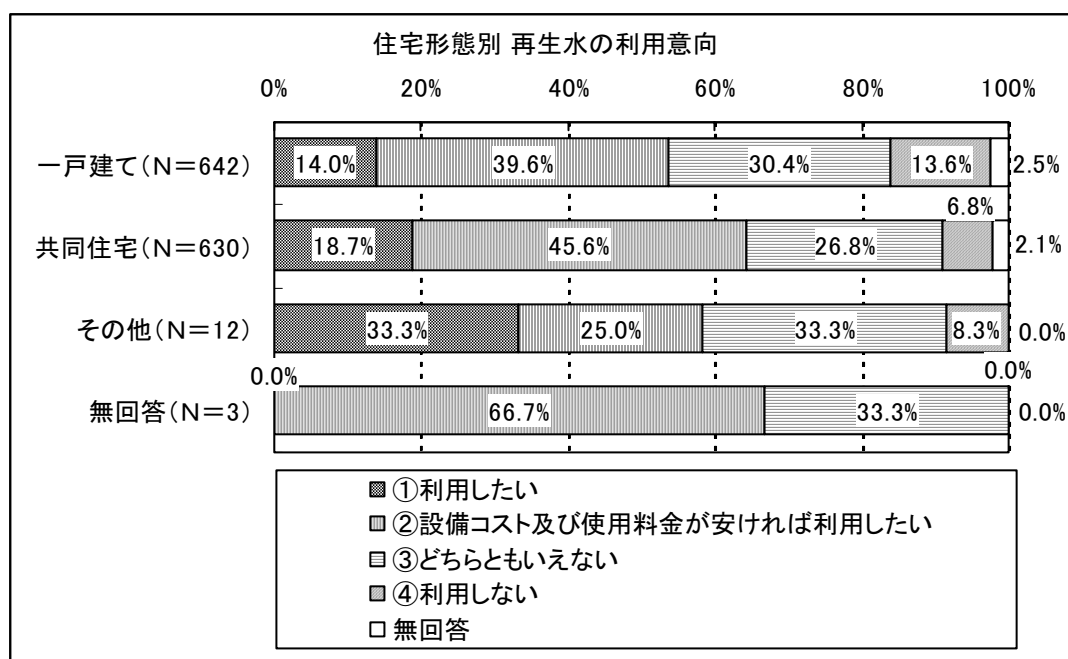
8. 再生水の利用意向

問 25 那覇市上下水道局では、水資源の有効利用として、トイレ洗浄等に使用できる再生水（汚水の高度処理水）を新都心地区等で 3000 ㎡以上の建物を対象に供給する事業を行っています。もし、再生水が個人でも利用できるようになったら、利用したいと思いますか。

個人の再生水の利用意向としては、「②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい」が 42.4%と最も多く、次いで「③どちらともいえない」28.7%、「①利用したい」16.5%、「④利用しない」10.2%との順となっている。「①利用したい」と「②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい」を合わせると、6割近い方が利用したいとの意向を持ち、水資源の有効利用に関して関心が高いことが伺えます。

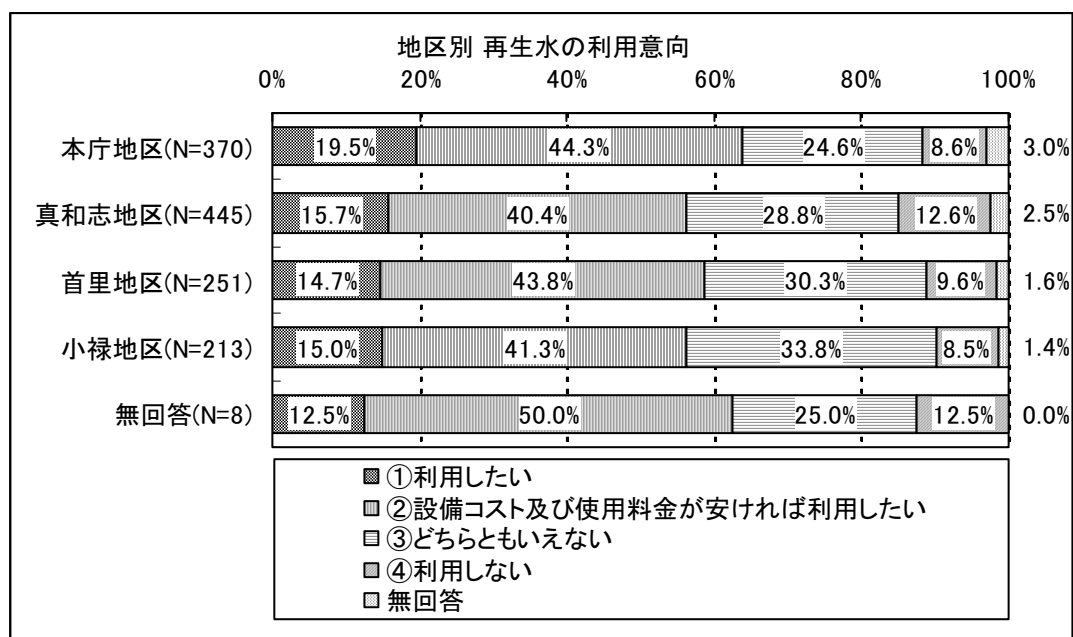


住宅形態別にみると、一戸建てにおいては全体集計よりも「①利用したい」「②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい」との回答の割合が低く、「④利用しない」の回答割合が高くなっています。一方、アパートやマンション等の共同住宅においては、「①利用したい」「②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい」がともに全体集計よりも高く、一戸建ての居住者より共同住宅の居住者の方が高い利用意向を持っているとの結果となっています。



地区別にみると、どの地区においても全体集計の結果と同様に「②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい」の割合が最も高くなっています。再生水を「①利用したい」との意向が最も高い地区は本庁地区で 19.5%となっており、「②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい」と合わせると6割を超える方が利用したいとの意向をもっています。

また、「④利用しない」との意向が最も高いのは真和志地区で 12.6%となっています。

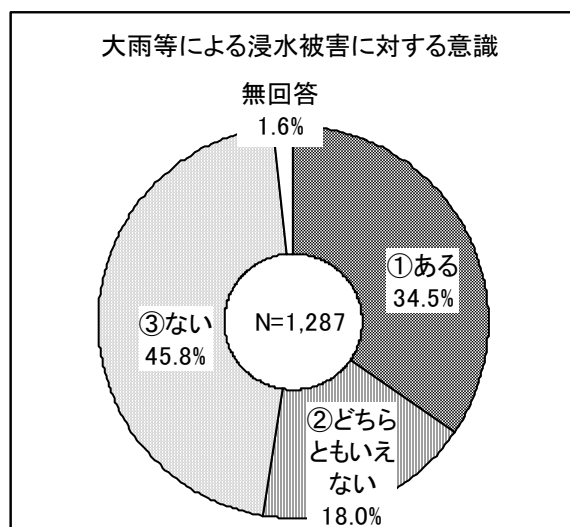


9. 災害と下水道施設について

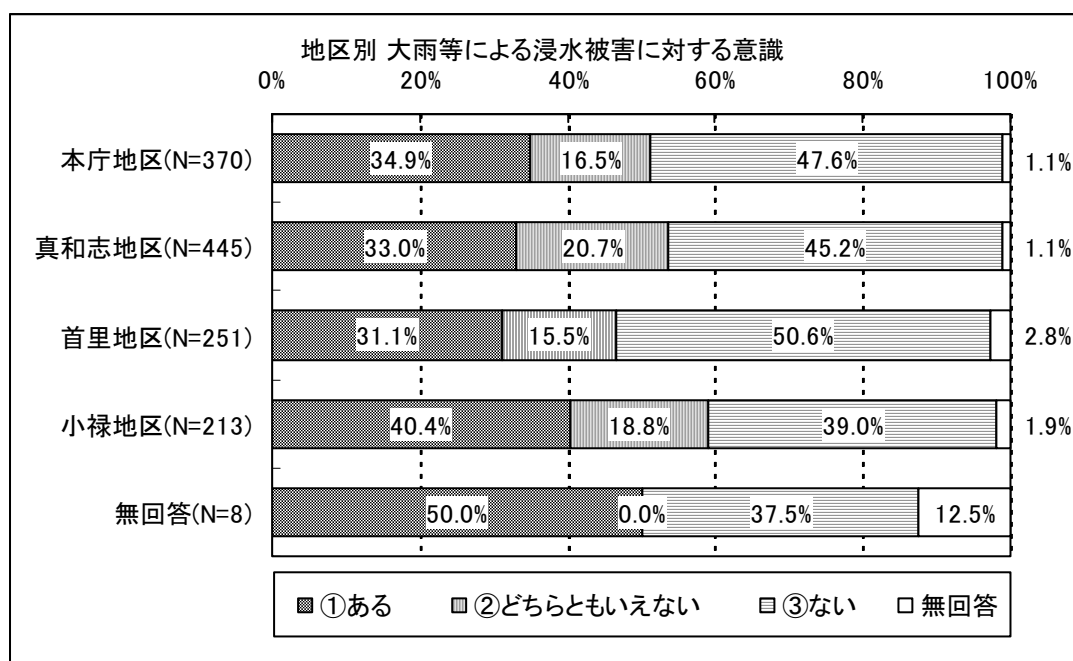
(1) 大雨等による浸水被害に対する意識

問 26 大雨等による浸水被害について不安を感じたことがありますか。

大雨等による浸水被害に対する意識としては、浸水被害の不安を感じたことが「③ない」との回答が 45.8%と最も多く半数近くを占めているものの、「①ある」との回答が 34.5%と回答者の3割以上の方が何らかの不安を感じたことがあるとしています。



地区別にみると、浸水被害の不安を感じたことが「①ある」との回答が最も多かったのは小祿地区の 40.4%となっており、次いで本庁地区の 34.9%、真和志地区の 33.0%、首里地区の 31.1%となっています。また、首里地区では「②ない」との回答が半数以上を占めているという結果となっています。

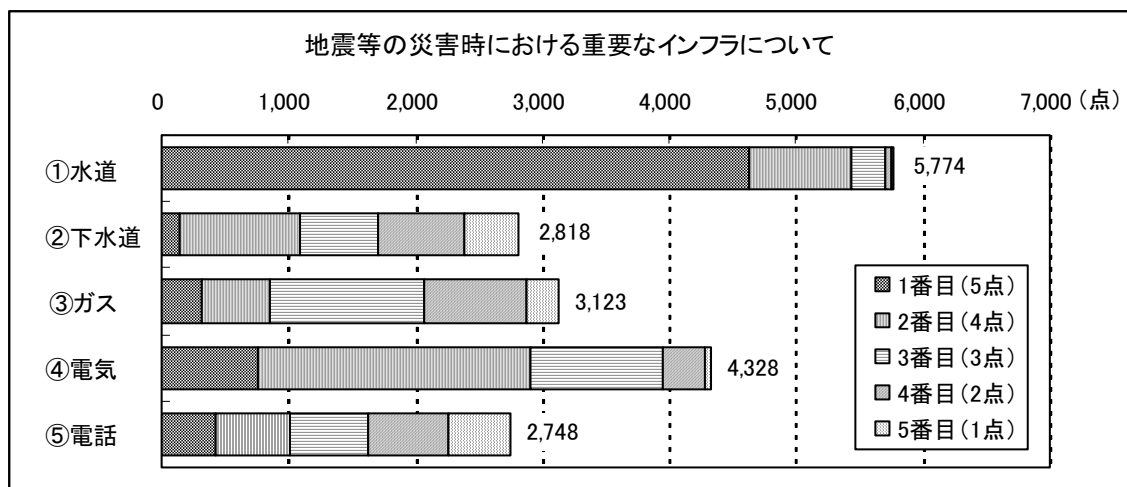
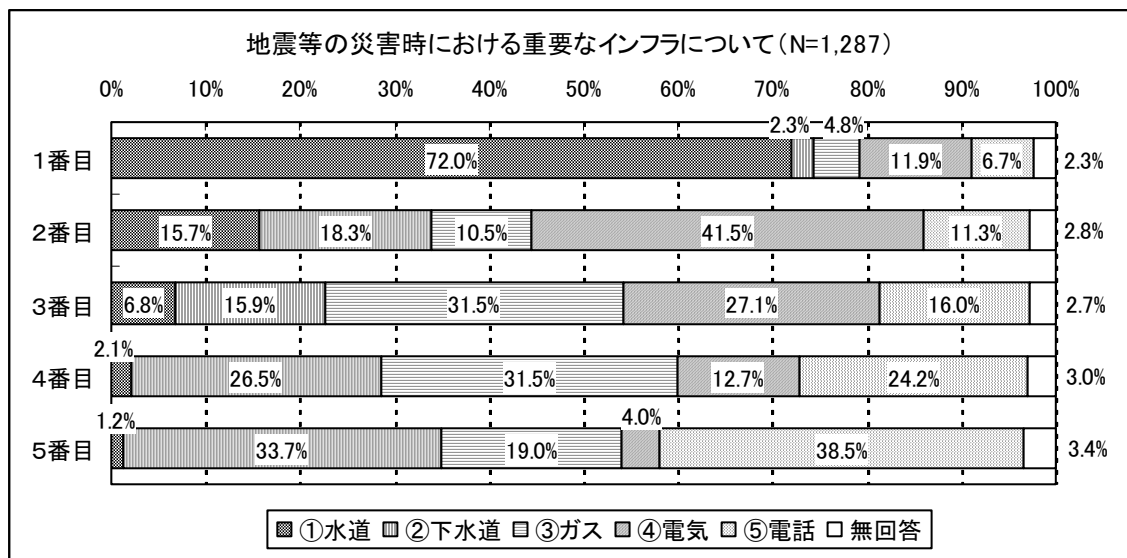


(2) 地震等の災害時における重要なインフラについて

問 27 地震等の災害時にあなたにとって、最も重要なものだと思うものはなんですか。(選択式)

地震等の災害時における重要なインフラについて、「①水道」「②下水道」「③ガス」「④電気」「⑤電話」の選択肢の中から重要だと思う順位を1番目から5番目まで選んで頂いた結果、1番目に上げられている回答のうち「①水道」が7割以上を占める結果となっています。「②下水道」は、順位が低くなるほど割合が増していく傾向にあります。

これらの結果に基づき、1番目から5番目までに順位点を設定して回答者数と乗算し集計すると、「①水道」が最も高い点数となり、「②下水道」は4番目の順位となっています。各選択肢はいずれも災害時のみならず日常生活にとっても重要なインフラですが、「②下水道」については、地震等の災害時における役割や重要性についての広報活動が一層求められていることが伺えます。

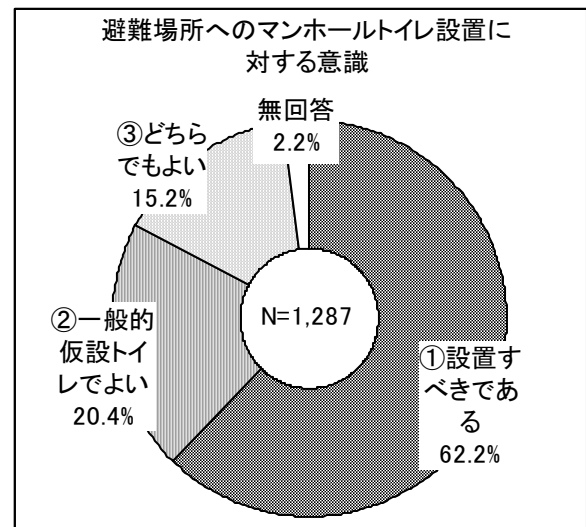


(※)：①から⑤の各インフラの点数は、順位点を1番目（5点）、2番目（4点）、3番目（3点）、4番目（2点）、5番目（1点）と設定し、「各順位回答者数×各順位点（5点～1点）」の積上げで集計しています。

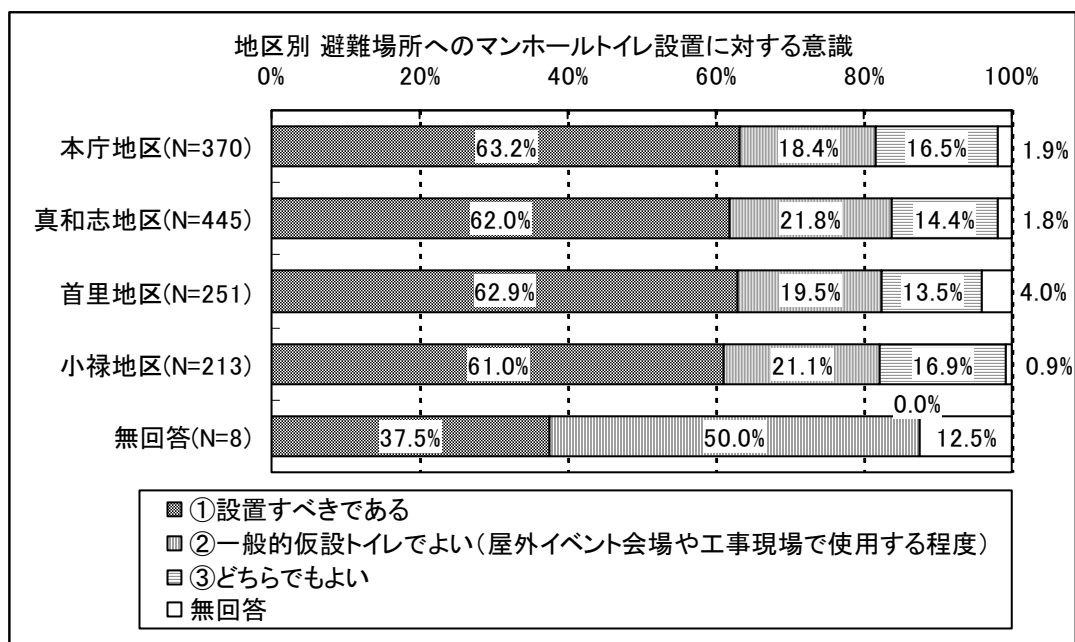
(3) 避難場所へのマンホールトイレ設置に対する意識

問 28 地震等の災害時にトイレとして、避難場所へのマンホールトイレ設置についてどう思われますか。

避難場所へのマンホールトイレ設置に対する意識としては、「①設置すべきである」が62.2%と最も多く、「②一般的仮設トイレでよい」20.4%、「③どちらでもよい」15.2%の順となっています。



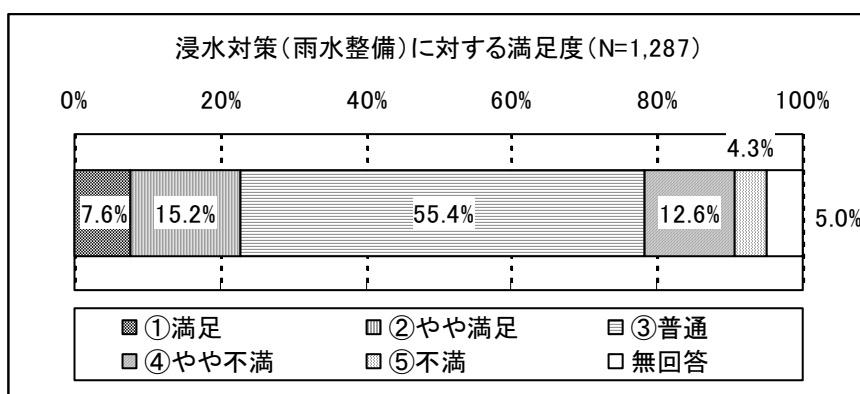
地区別にみても、どの地区も全体集計と同様に「①設置すべきである」が6割を超えており、地区により大きな差はみられないという結果となっています。



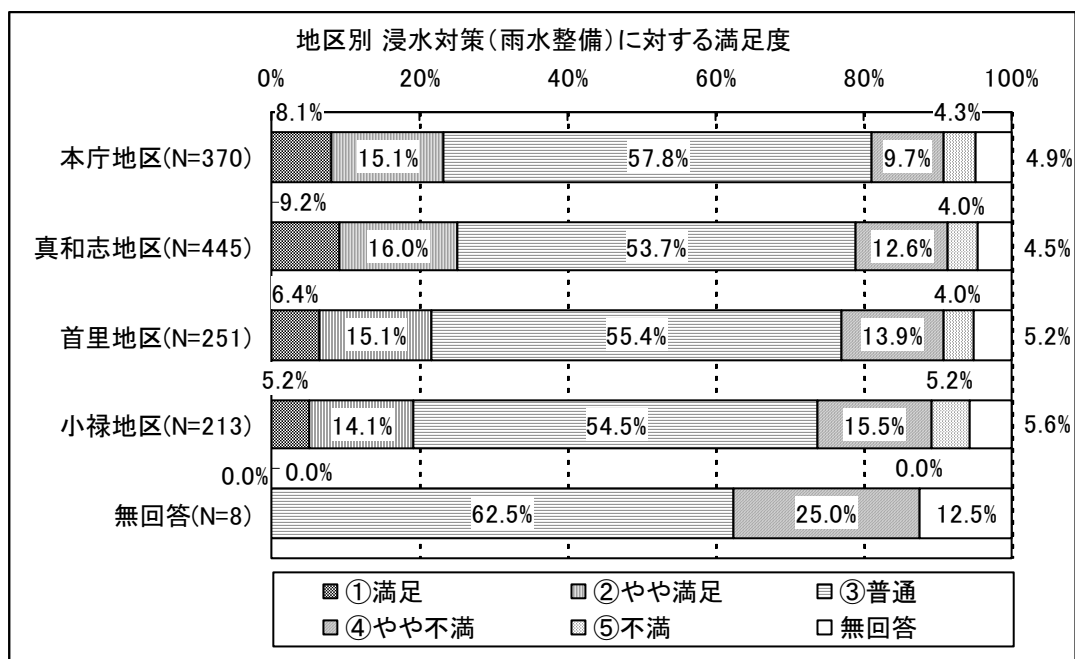
(4) 浸水対策（雨水整備）に対する満足度

問 29-1 那覇市上下水道局が取り組んでいる大雨に対する浸水対策（雨水）の整備についてどのように感じていますか。

那覇市上下水道局が取り組んでいる浸水対策（雨水整備）に対する満足度としては、「①満足」7.6%と「②やや満足」15.2%を合わせた概ね満足との回答が22.8%、「⑤不満」と「④やや不満」を合わせた概ね不満と感じている回答は16.9%となっており、満足と感じている方がやや多くなっています。また、半数以上の方が「③普通」と回答しています。



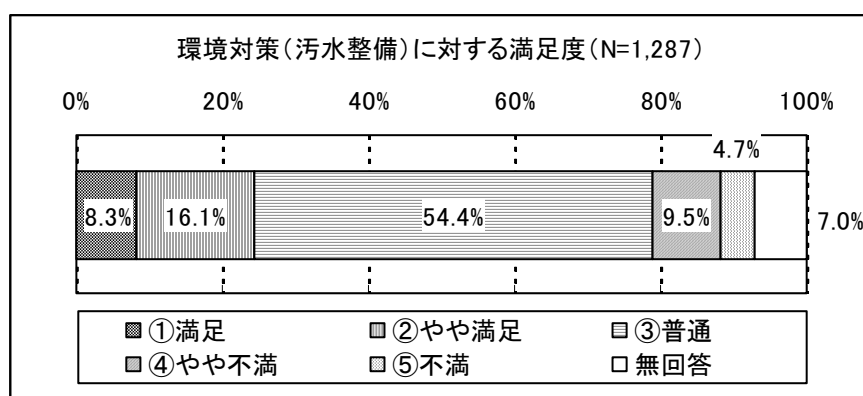
地区別にみると、小禄地区を除く各地区で全体集計と同様に「①満足」と「②やや満足」と合わせた概ね満足とされる回答が上回っていますが、小禄地区では「⑤不満」と「④やや不満」を合わせた概ね不満とする回答がやや上回る結果となっています。



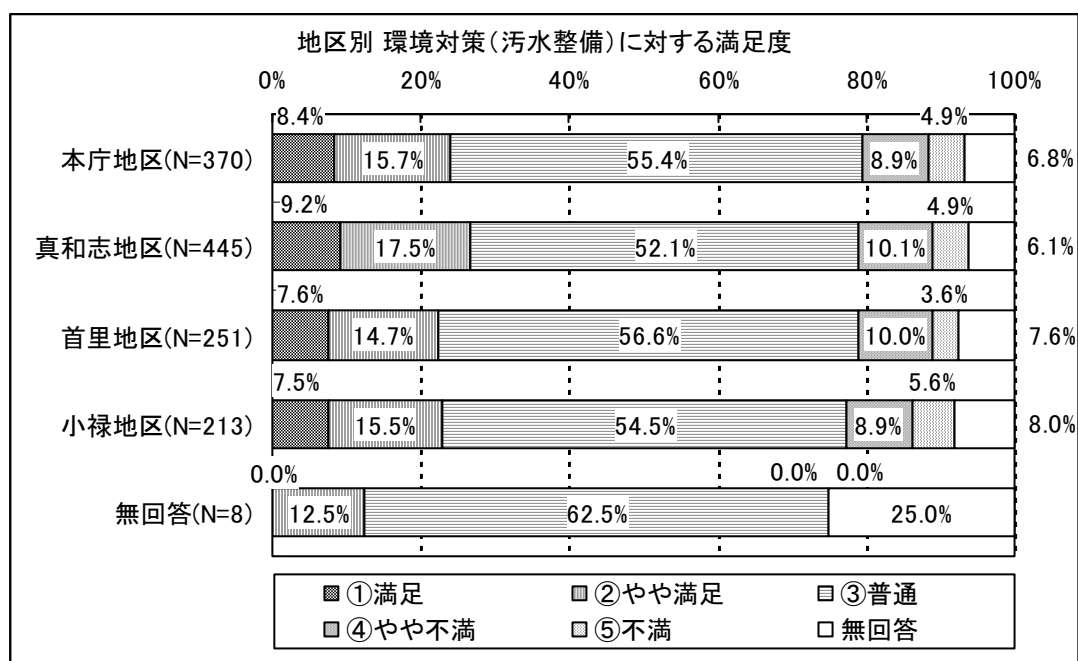
（５）環境対策（汚水整備）に対する満足度

問 29-2 那覇市上下水道局が取り組んでいる海や川の水質保全及び向上に向けた環境対策（汚水：生活排水）への整備についてどのように感じていますか。

那覇市上下水道局が取り組んでいる環境対策（汚水：生活排水）への整備に対する満足度としては、「①満足」8.3%と「②やや満足」16.1%を合わせた概ね満足との回答が24.4%、「⑤不満」と「④やや不満」を合わせた概ね不満と感じている回答は14.2%となっており、満足と感じている方が多くなっています。また、半数以上の方が「③普通」と回答しています。



地区別にみると真和志地区の「①満足」と「②やや満足」の回答は全体集計よりも高くなっており、全地区の中で最も満足度が高いことが伺えますが、「⑤不満」と「④やや不満」を合わせた回答割合も全地区の中で最も多くなっています。

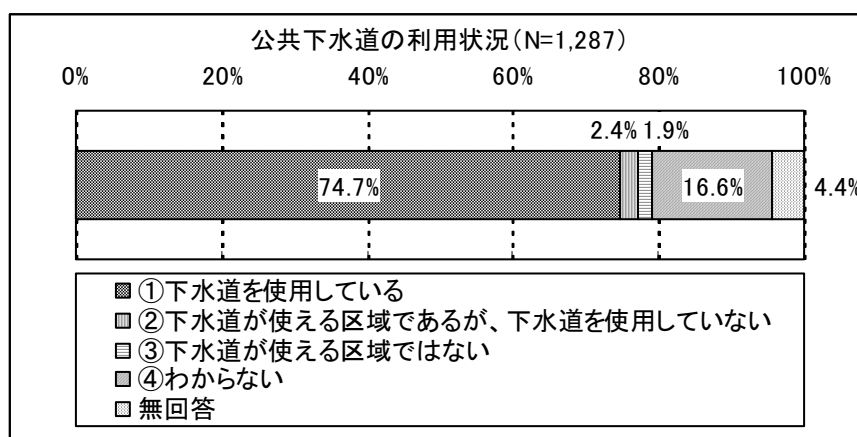


10. 下水道の使用や貸付制度について

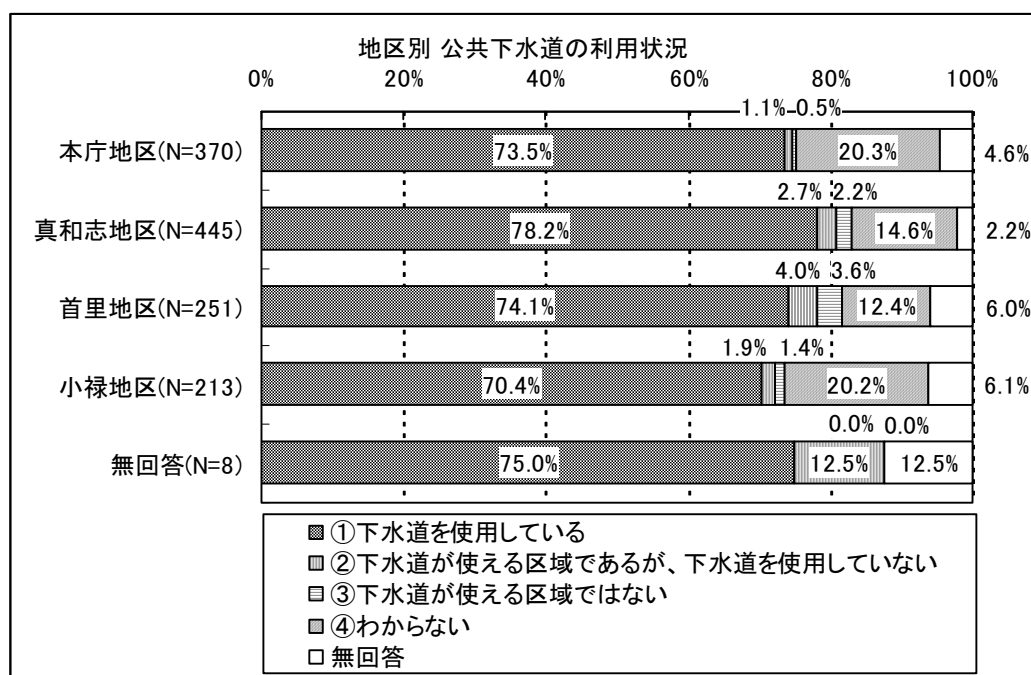
(1) 公共下水道の利用状況

問 30 あなたのご家庭では、公共下水道を使用していますか。

公共下水道の利用状況は、「①下水道を使用している」が 74.7%と7割以上の方が使用しています。次いで、「②下水道が使える区域であるが、下水道を使用していない」2.4%、「③下水道が使える区域ではない」1.9%となっています。また、「④わからない」との回答が 16.6%となっており、下水道に関して特に意識されていない方が1割を超えているという結果となっています。



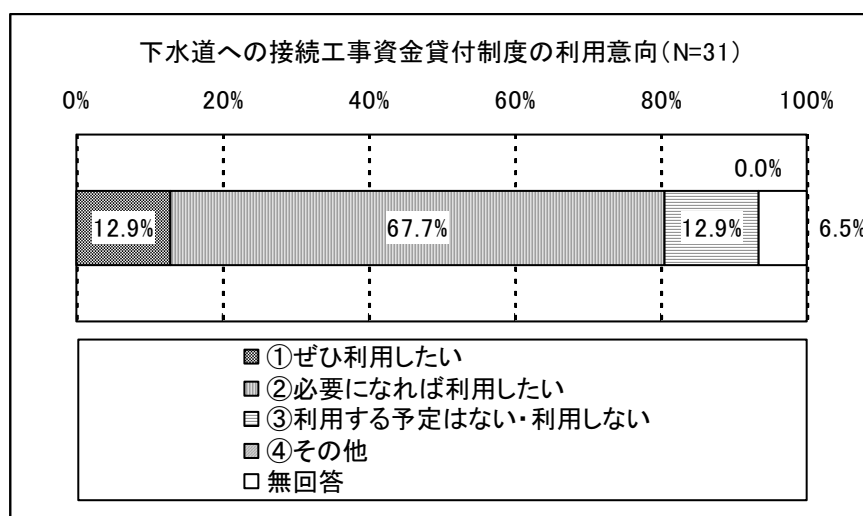
地区別にみると、「①下水道を使用している」との回答割合が最も多かったのは真和志地区の 78.2%であり、次いで首里地区 74.1%、本庁地区 73.5%、小禄地区 70.4%の順となっています。また、「④わからない」との回答は本庁地区と小禄地区にて2割を超える方が回答しています。



（２）下水道への接続工事資金貸付制度の利用意向

問 31 既設便所（くみ取り、浄化槽）の水洗便所への改造等に要する工事資金の貸付制度を利用したいと思いますか。

前設問で「②下水道が使える区域であるが、下水道を使用していない」と回答した方の下水道への接続工事資金貸付制度の利用意向は、「②必要になれば利用したい」が67.7%と最も多くなっています。次いで、「①ぜひ利用したい」「③利用する予定はない・利用しない」との回答が12.9%と同数となっています。

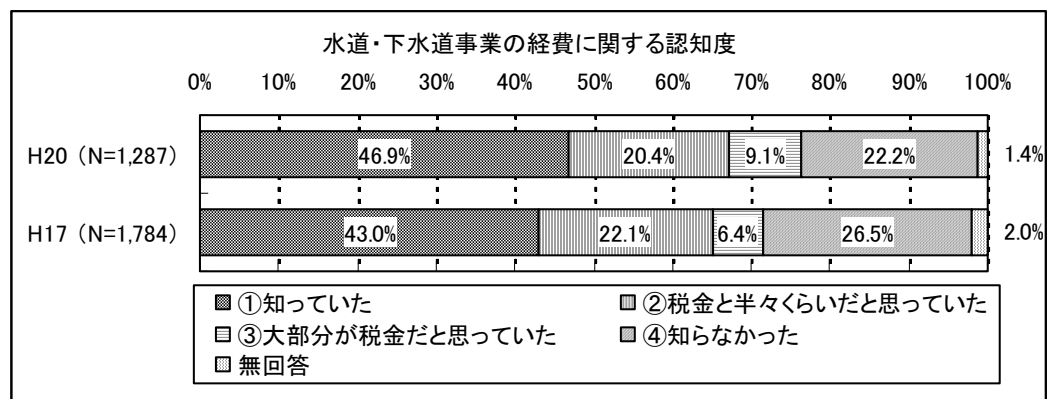


11. 水道料金と下水道使用料について

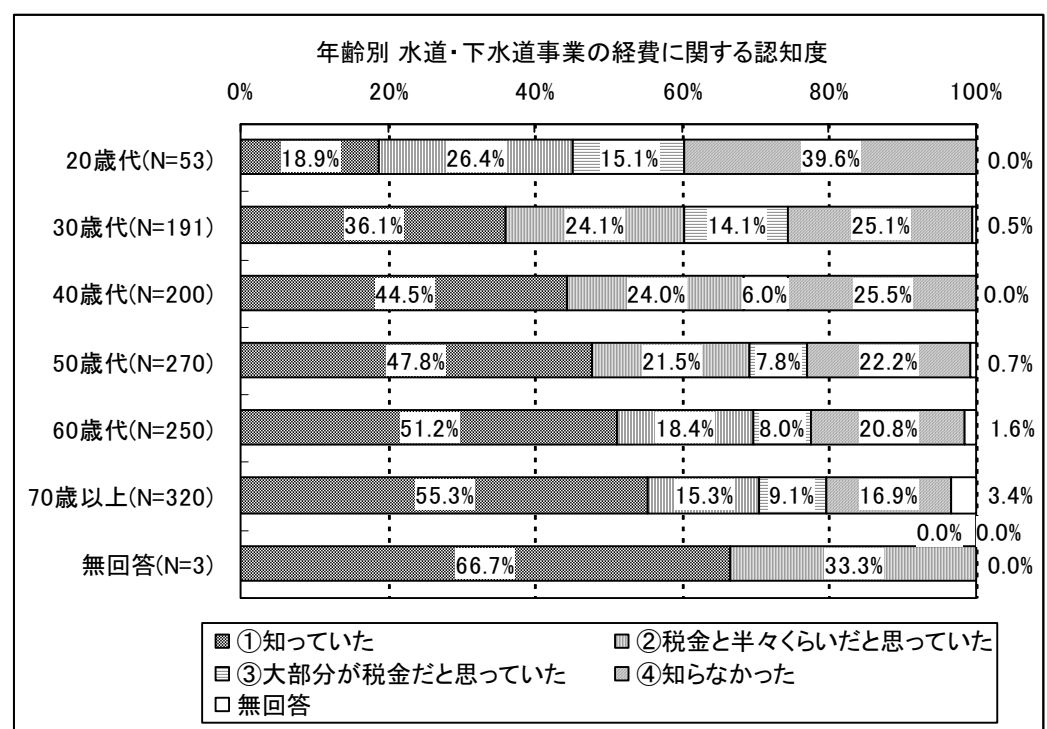
(1) 水道・下水道事業の経費に関する認知度

問 32 あなたは、水道事業や下水道事業の経費が、それぞれ水道料金と下水道使用料の収入でまかなわれていることをご存知でしたか。

水道・下水道事業の経費に関する認知度は、「①知っていた」が 46.9%で最も多く、次いで「④知らなかった」22.2%、「②税金と半々くらいだと思っていた」20.4%、「③大部分が税金だと思っていた」9.1%の順となっています。「①知っていた」との回答が多いものの、5割以上の方が税金が投入されている、あるいは全く知らないと回答していることから認知度は低い結果となっています。また、前回調査（平成 17 年度）と比較すると、「①知っていた」との回答が 3.9 ポイント上昇し、認知度は向上しています。



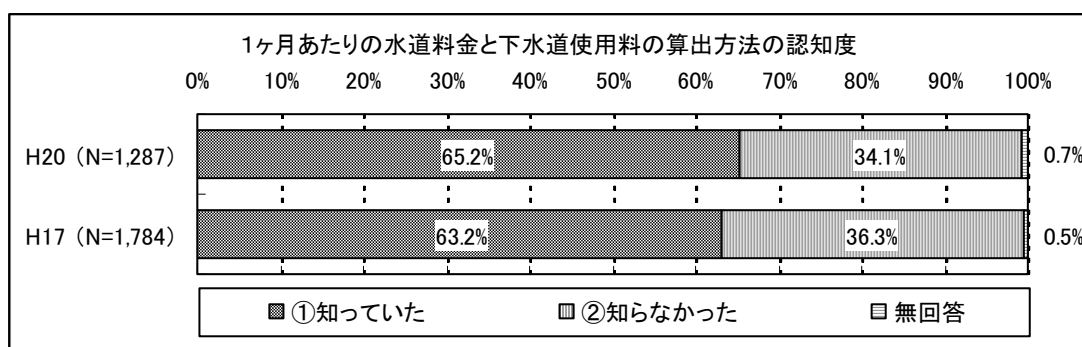
年齢別にみると、年代が若くなるにつれて「①知っていた」との回答が減少し、「④知らなかった」との回答が増加する傾向がみられます。



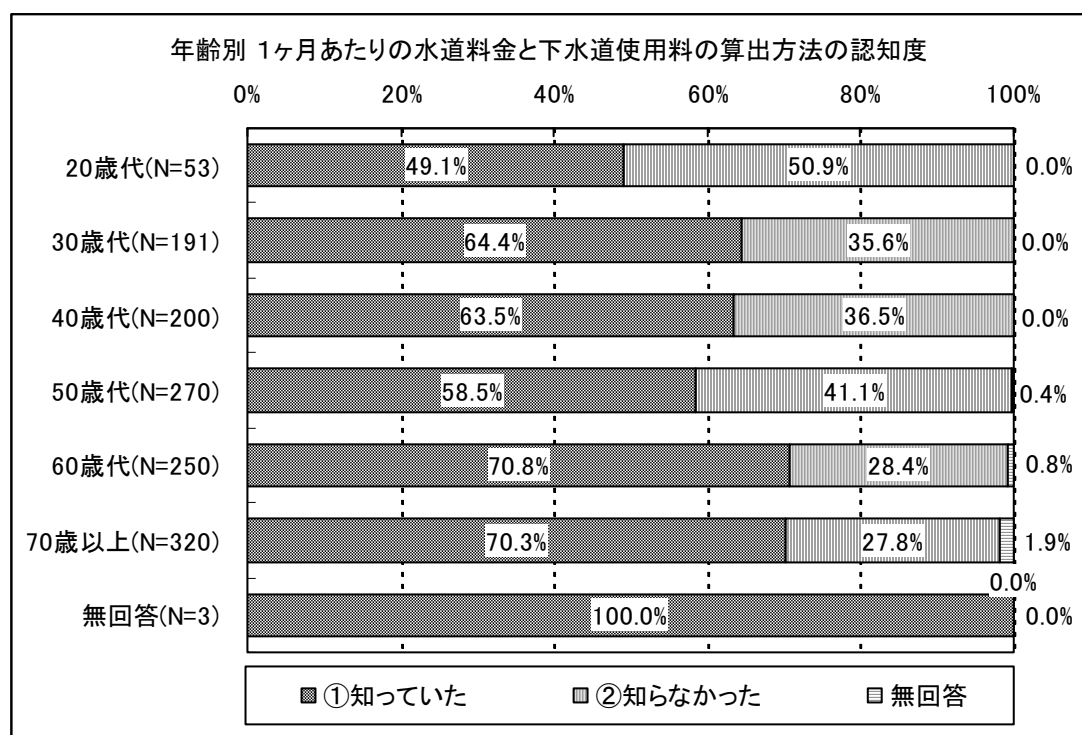
(2) 1ヶ月あたりの水道料金と下水道使用料の算出方法の認知度

問 33 那覇市上下水道局では、2ヶ月に1度、水道メーターの検針を行い、その2ヶ月間の使用水量を2等分して1ヶ月ごとの水道料金と下水道使用料を決定し、毎月徴収する方法を採用していますが、ご存知でしたか。

1ヶ月あたりの水道料金と下水道使用料の算出方法の認知度については、「①知っていた」が65.2%と高く、「②知らなかった」の34.1%を上回っています。また、前回調査（平成17年度）と比較すると、「①知っていた」との回答が2ポイント上昇しています。



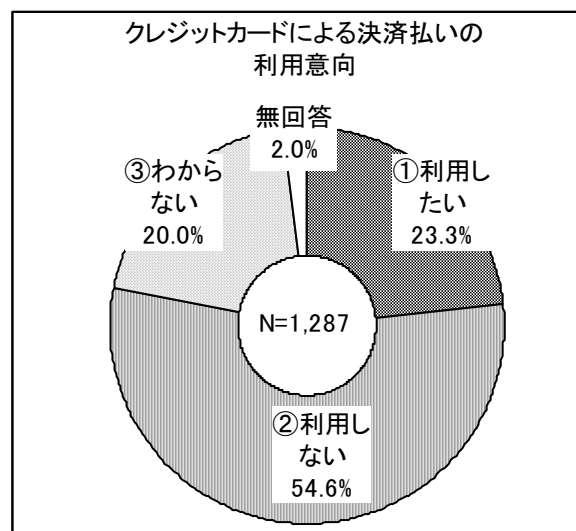
年齢別にみると、「①知っていた」との回答割合が最も高いのは60歳代の70.8%であり、70歳以上の方と同様に高い認知度となっています。また、20歳代では半数を超える方が「②知らなかった」と回答しています。



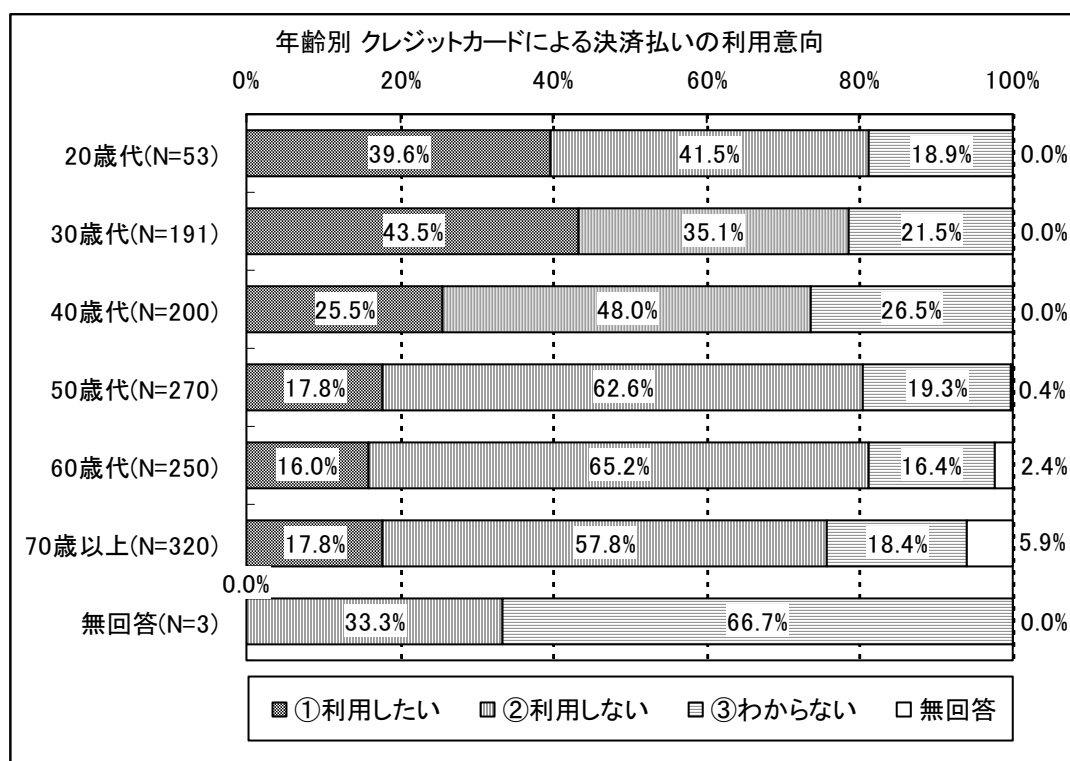
(3) クレジットカードによる決済払いの利用意向

問 34 今後、「クレジットカードによる決済払い」が導入できるようになれば、利用したいと思いますか。

クレジットカードによる決済払いの利用意向については、「②利用しない」が54.6%と半数以上を占めており、「①利用したい」の23.3%を上回っています。



年齢別にみると、「①利用したい」との回答割合が最も高いのは30歳代の43.5%であり、「②利用しない」の35.1%を上回っています。次いで利用意向が高いのは20歳代の39.6%となっており、若い年代の利用意向が高いことが伺えます。また、50歳代より年齢が高い年代では、利用意向が2割以下となっています。

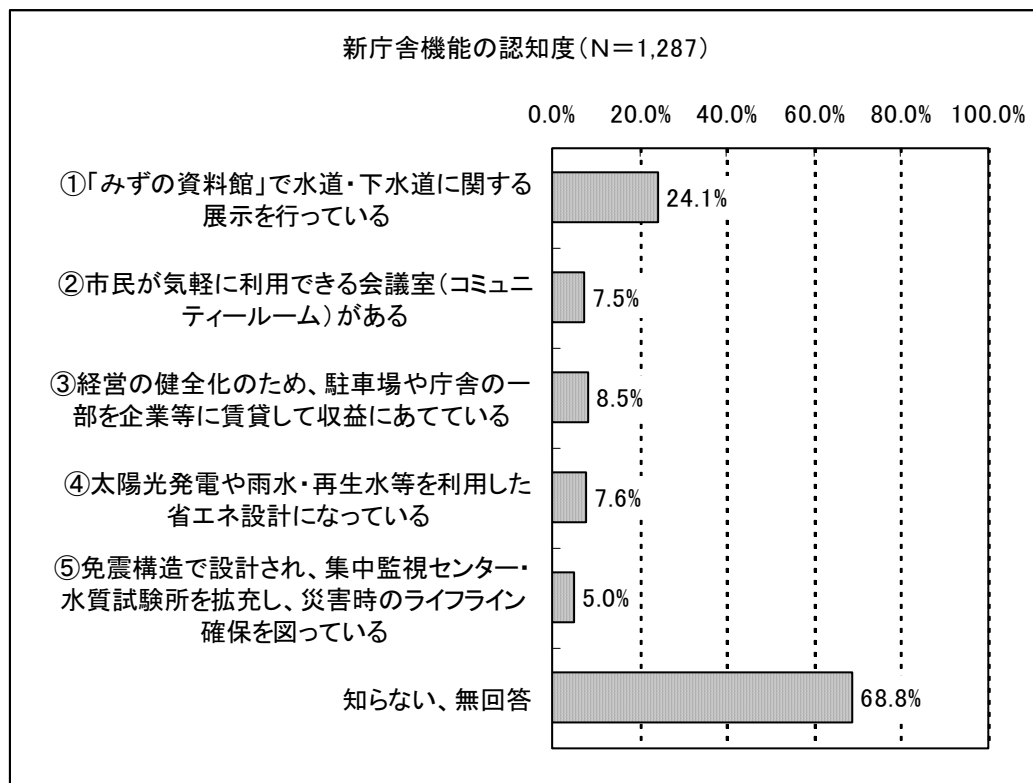


12. 新庁舎機能の認知度

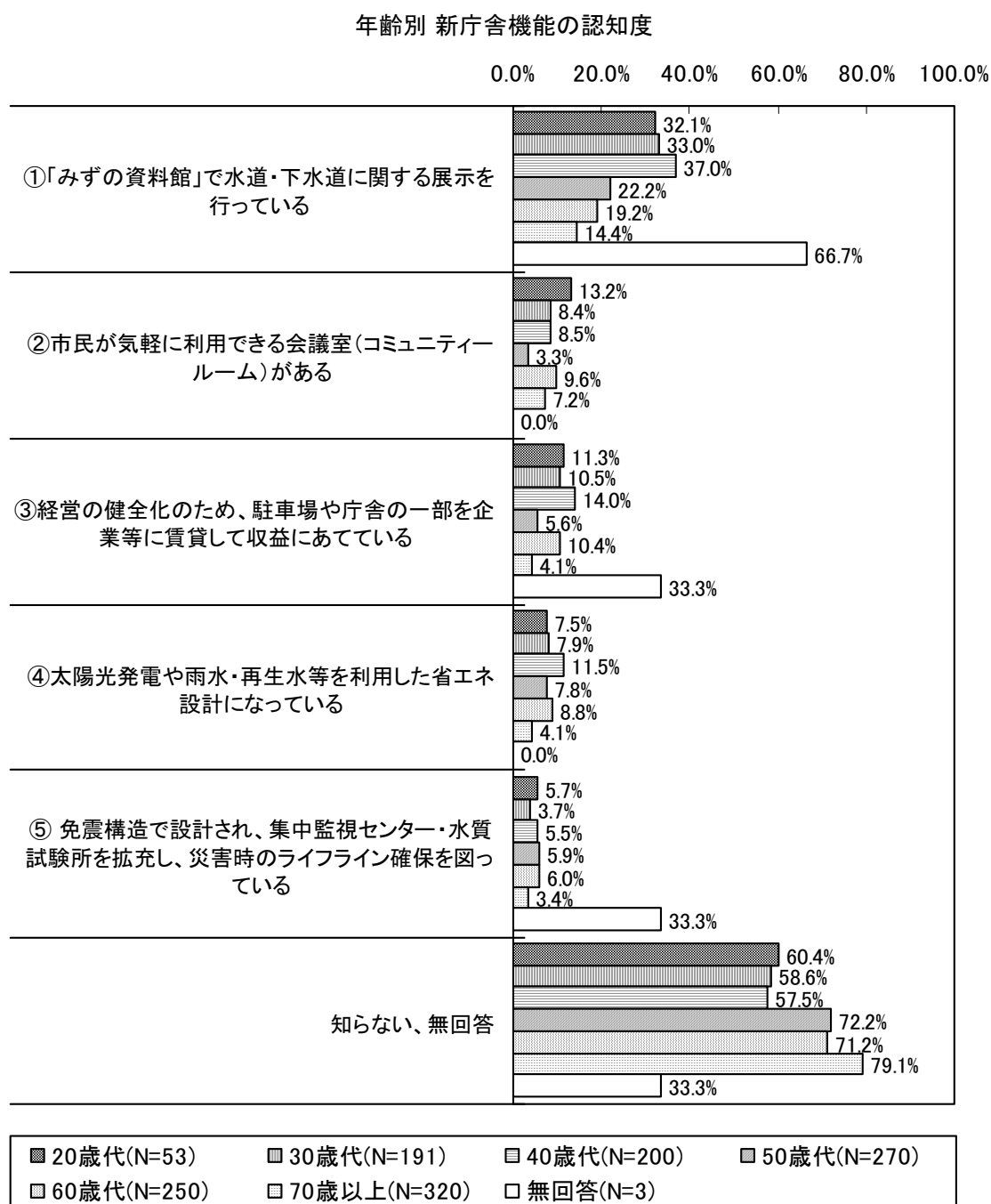
問 35 那覇市上下水道局では、平成19年2月に、おもろまち1丁目に庁舎を移転し、業務を行っています。新庁舎の機能について、ご存知のものはありますか。

新庁舎機能の認知度は、「①「みずの資料館」で水道・下水道に関する展示を行っている」が24.1%で最も高く、次いで「③経営の健全化のため、駐車場や庁舎の一部を企業等に賃貸して収益にあてている」8.5%、「④太陽光発電や雨水・再生水等を利用した省エネ設計になっている」7.6%、「②市民が気軽に利用できる会議室（コミュニティールーム）がある」7.5%、「⑤免震構造で設計され、集中監視センター・水質試験所を拡充し、災害時のライフライン確保を図っている」5.0%の順となっています。

ただし、「知らない、あるいは無回答」の回答が68.8%となっており、新庁舎の機能の認知度は低い水準となっていることが伺えます。



年齢別にみると、50 歳代、60 歳代、70 歳以上で知らない、無回答が7割を超えており、年齢が高くなるほど新庁舎機能の認知度は低くなる傾向にあります。また、20～40 歳代においても、知らない、無回答がそれぞれ半数以上となっていることから、新庁舎機能の認知度は低いという結果となっています。



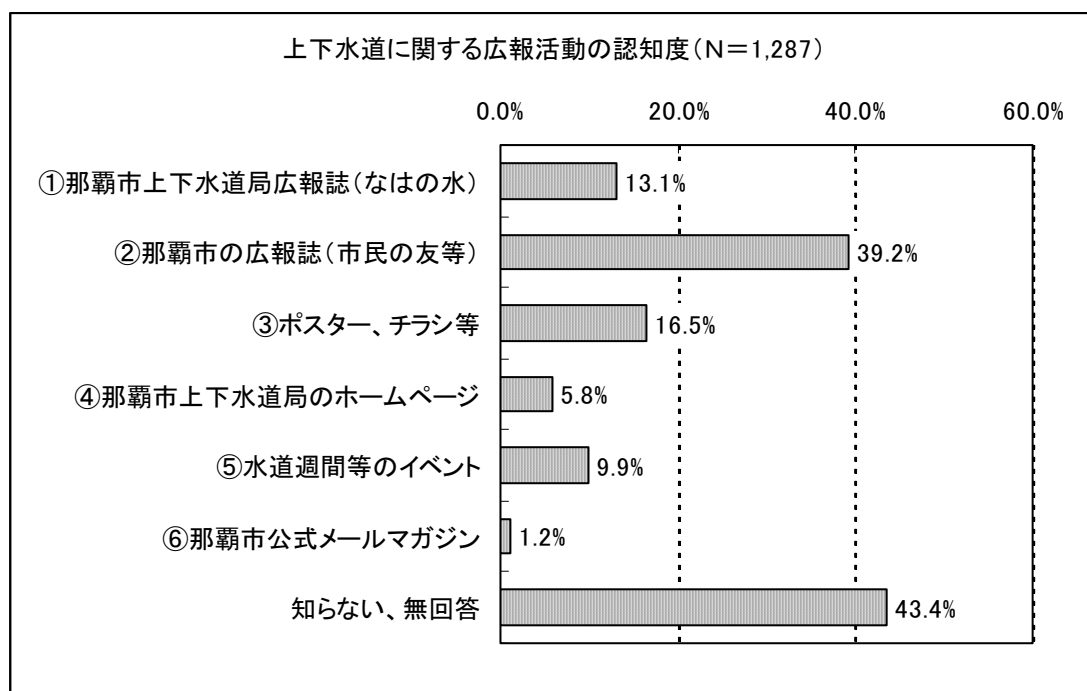
13. 上下水道局の広報について

(1) 上下水道に関する広報活動の認知度

問 36 那覇市上下水道局では、上下水道事業に関する様々な広報活動を行っていますが、ご存知のものはありますか。

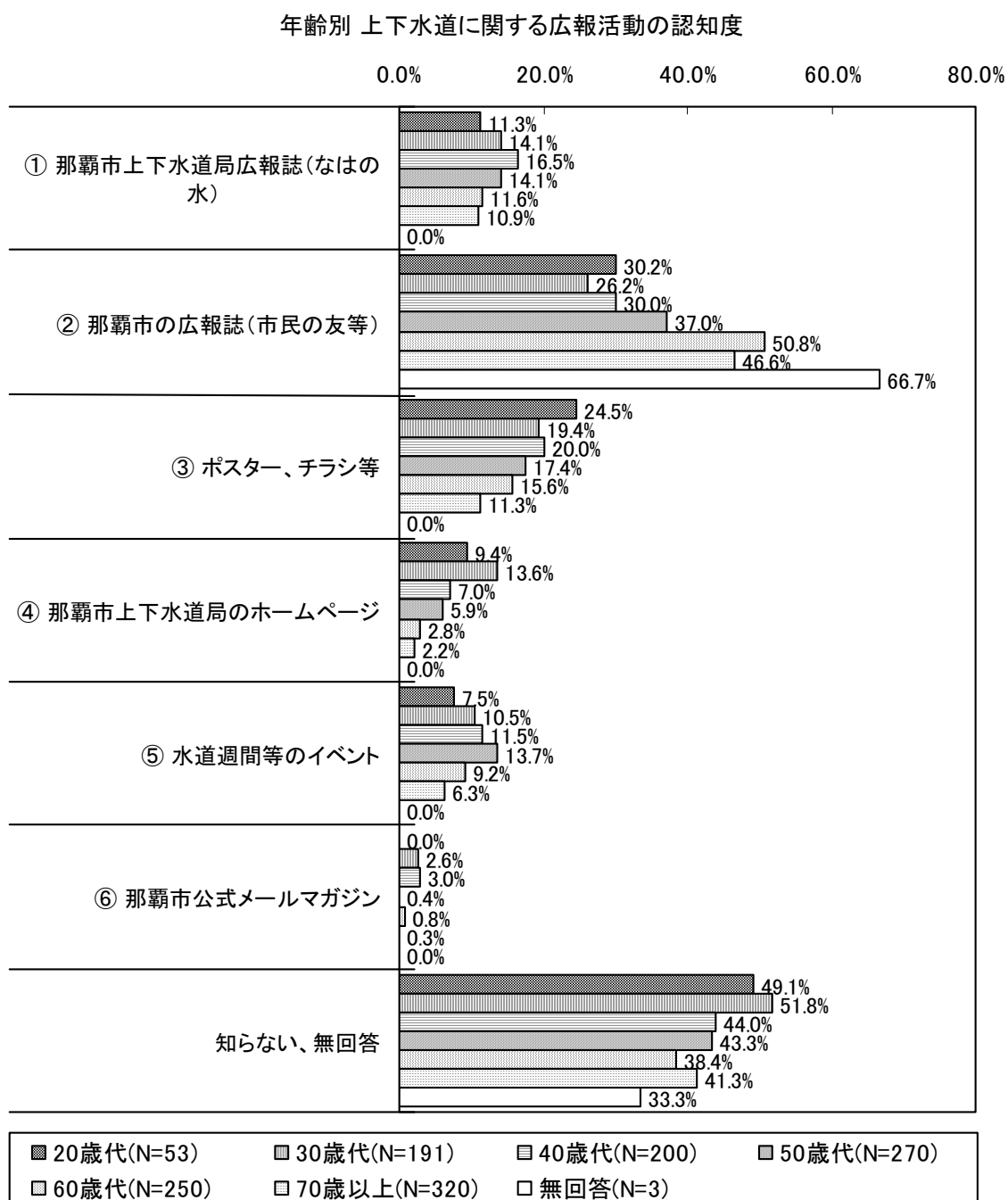
上下水道に関する広報活動の認知度は、「②那覇市の広報誌（市民の友等）」が 39.2% で最も高く、次いで「③ポスター、チラシ等」16.5%、「①那覇市上下水道局広報誌（なはの水）」13.1%、「⑤水道週間等のイベント」9.9%、「④那覇市上下水道局のホームページ」5.8%、「⑥那覇市公式メールマガジン」1.2%の順となっています。

その中でも、上下水道局のホームページ、水道週間等のイベント、那覇市公式メールマガジンの認知度が低く、全ての広報活動を「知らない、無回答」が 43.4%と多いことから、市民への情報提供・広報体制の充実が課題になると考えられます。



年齢別にみると、全体集計での回答割合が最も多かった「②那覇市の広報誌（市民の友等）」の認知度は60歳代が50.8%と最も高く、30歳代では26.2%と低くなっています。次いで回答割合が多かった「③ポスター、チラシ等」では、20歳代の24.5%が最も高くなっており、年齢が高くなるほど認知度が低くなる傾向となっています。

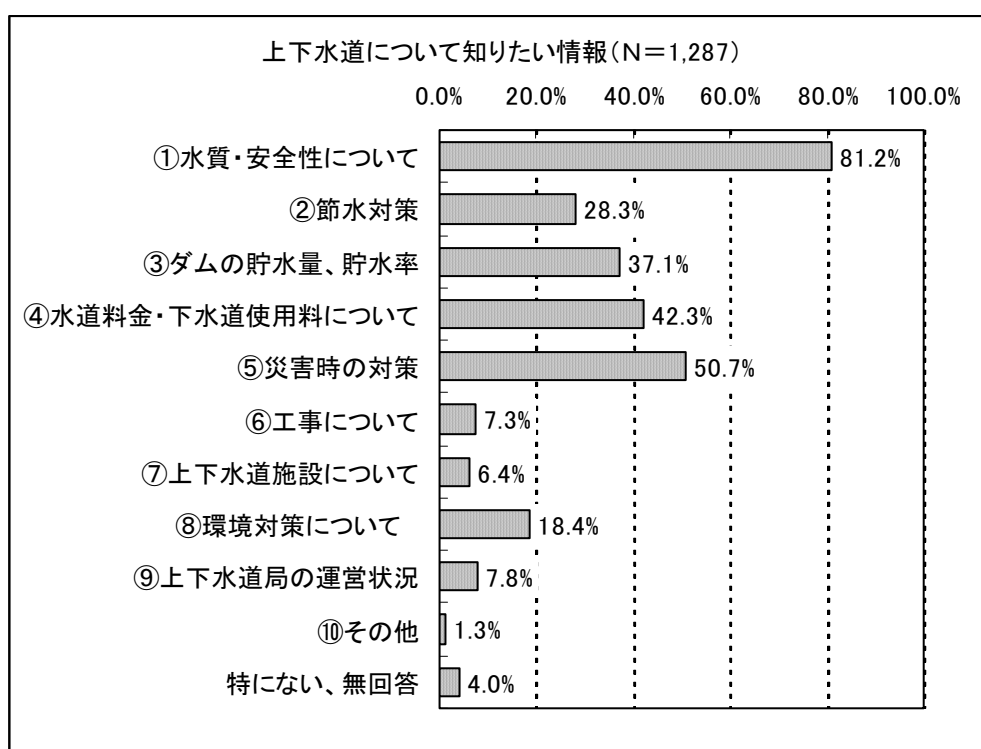
また、「知らない、無回答」では、30歳代の51.8%が最も高く、次いで20歳代の49.1%となっており、20～30歳代の約半数が上下水道局の広報活動について認知していないという可能性があります。



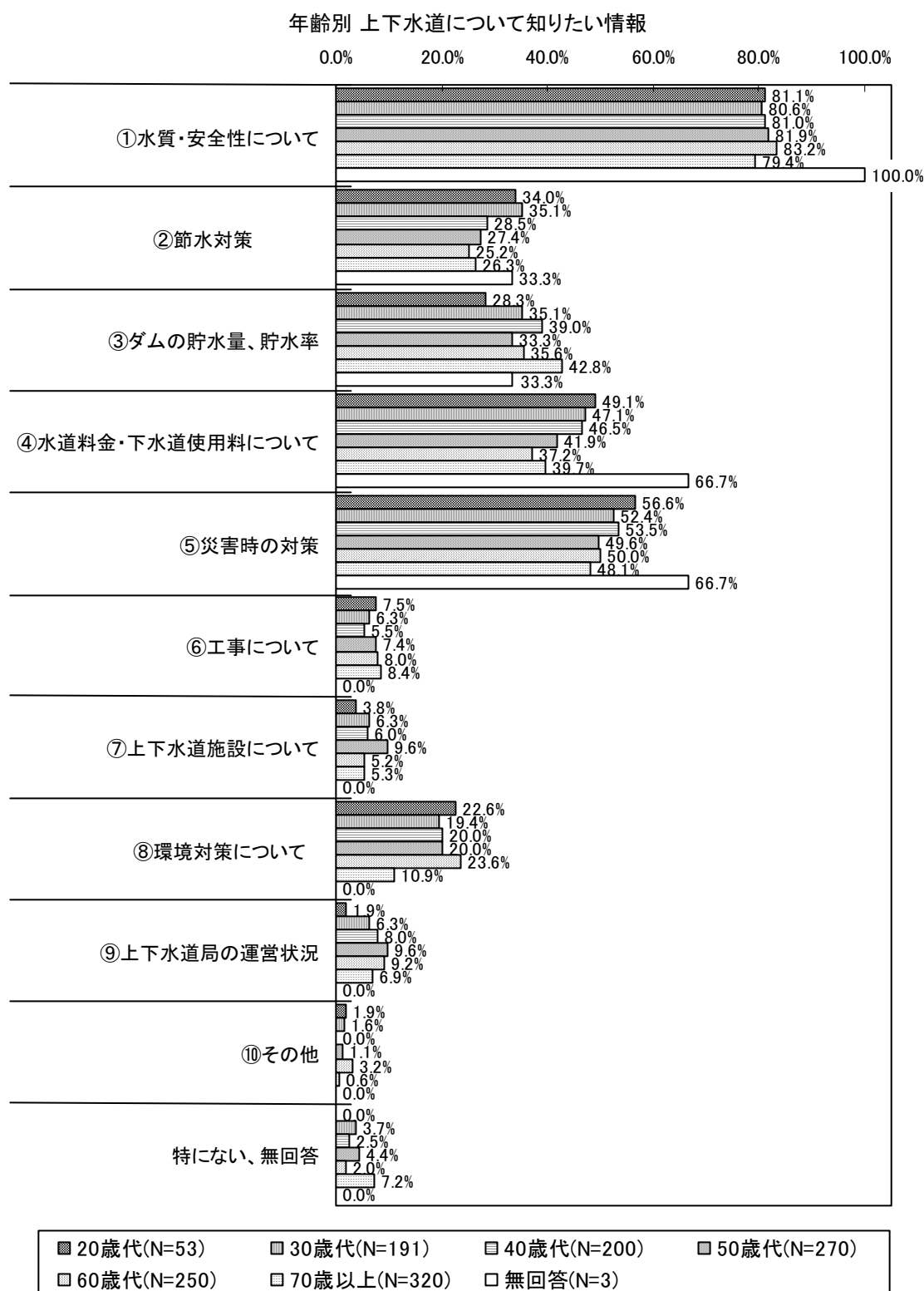
(2) 上下水道について知りたい情報

問 37 水道・下水道について知りたい情報はどれですか。

上下水道について知りたい情報で主なものとしては、「①水質・安全性について」が81.2%と最も多くなっており、次いで、「⑤災害時の対策」50.7%、「④水道料金・下水道使用料について」42.3%、「③ダム貯水量、貯水率」37.1%、「②節水対策」28.3%、「⑧環境対策について」18.4%となっています。「①水質・安全性について」「⑤災害時の対策」の回答割合が高くなっており、市民生活への安全・安心の確保についての意識が高いことが伺えます。



年齢別にみると、全体集計での回答割合が最も多かった「①水質・安全性について」の認知度は全年代で約8割の方が回答しており、年齢による差はみられません。また、「⑤災害時の対策」及び「④水道料金・下水道使用料について」では、年代が若くなるほど関心が高いという結果となっています。

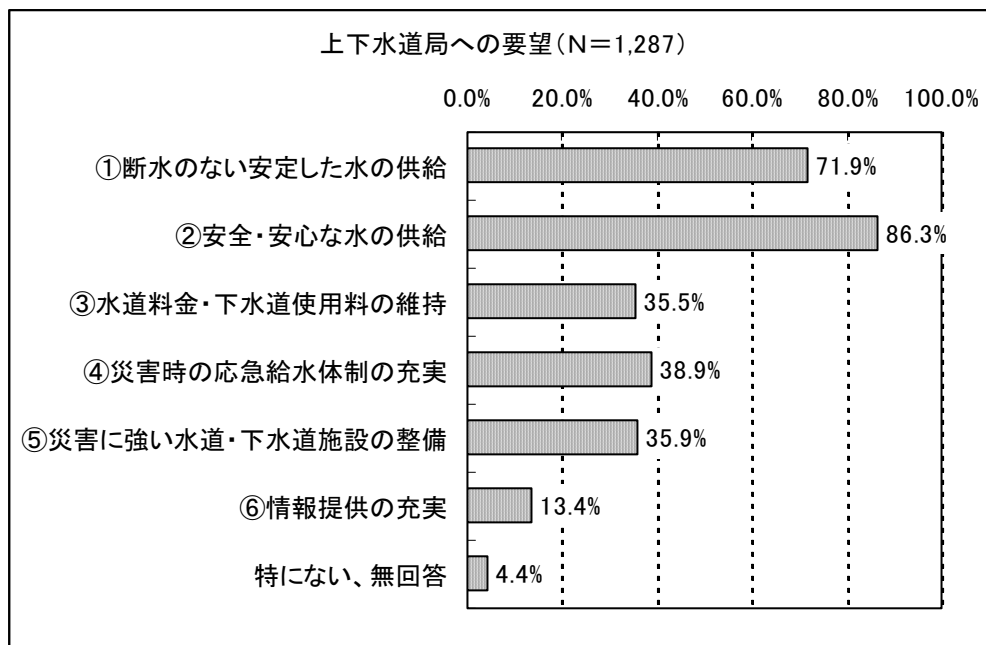


14. 上下水道局への要望

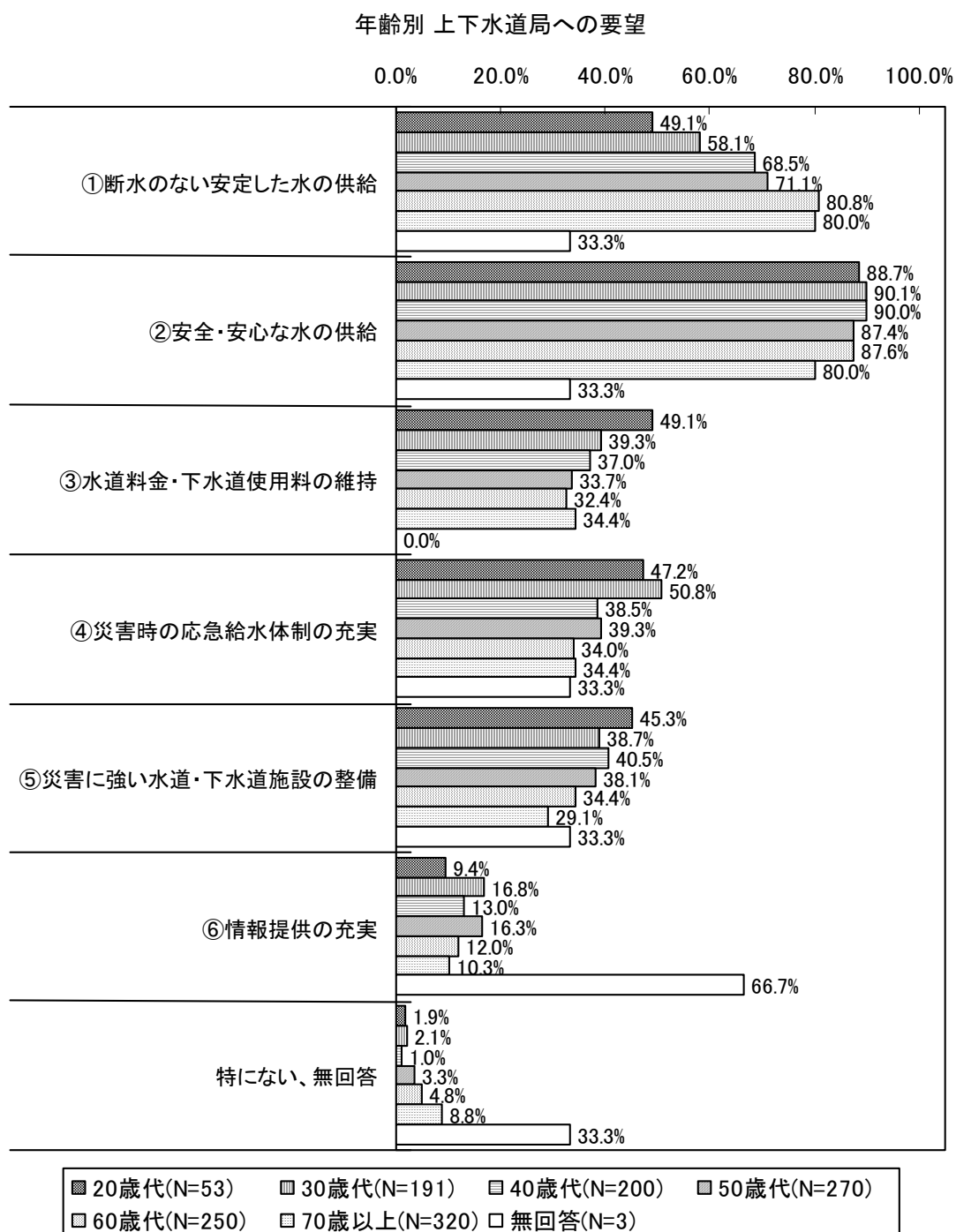
問 38 那覇市上下水道局に特に要望したいことはどれですか。

那覇市上下水道局への要望では、「②安全・安心な水の供給」が86.3%と最も多く、「①断水のない安定した水の供給」71.9%、「④災害時の応急給水体制の充実」38.9%、「⑤災害に強い水道・下水道施設の整備」35.9%、「③水道料金・下水道使用料」35.5%、「⑥情報提供の充実」13.4%の順となっています。

要望の上位にある項目では、「①断水のない安定した水の供給」及び「②安全・安心な水の供給」が他の要望よりも突出して高くなっている他、災害時の対応に関する要望も高いことから、今後とも水道を市民が安心して利用でき、さらに災害時に対しての万全の対応が望まれています。



年齢別にみると、どの年代においても全体集計と同様に「②安全・安心な水の供給」、「①断水のない安定した水の供給」の回答割合が高くなっています。特に「②安全・安心な水の供給」では全ての年代で8割を超える回答割合を示しています。「①断水のない安定した水の供給」では、60歳代、70歳以上では8割を超えていますが、20歳代の49.1%と開きがあり、年代が若くなるほど低くなる傾向がみられます。また、「③水道料金・下水道使用料の維持」では20歳代の49.1%が最も高くなっており、若い年代になるほど関心を集めているという結果となっています。

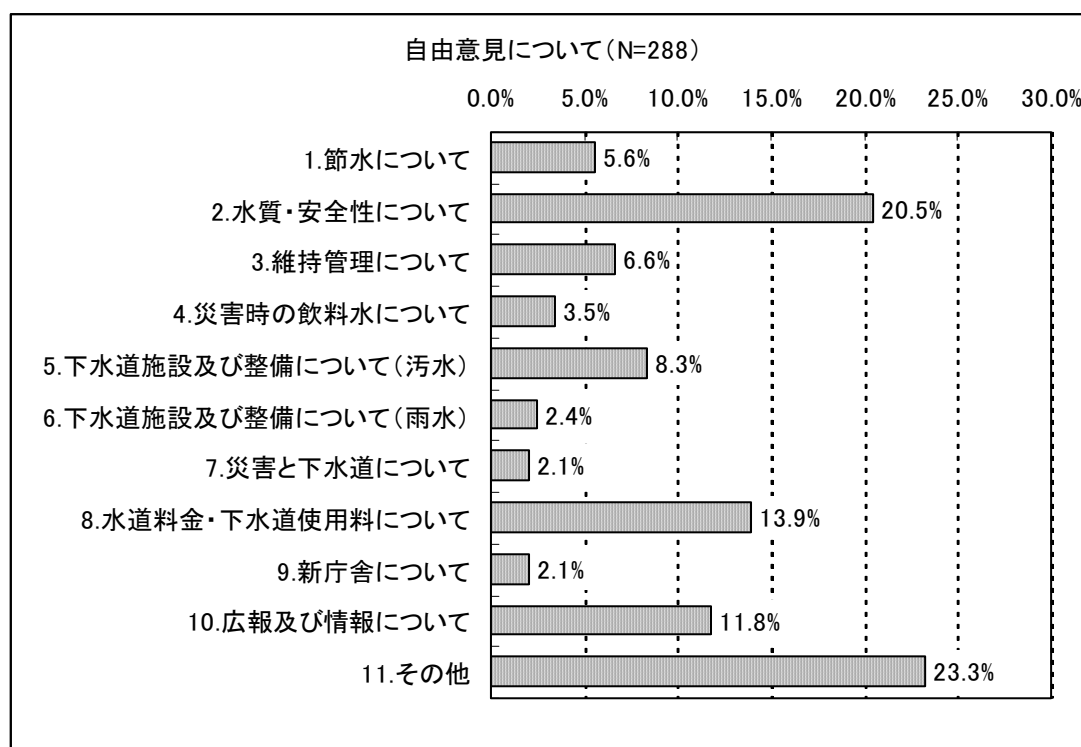


(2) 自由意見の概要

水道、下水道に関する自由なご意見、ご要望をお聞かせください。

アンケート回答者総数 1,287 人のうち、自由意見の回答者数は 288 人で全体の 22.4%となっています。また、自由意見の内容は多岐に渡っているため、以下のグラフに示している「1.節水について」から「11.その他」までの 11 分類として集計しています。

自由意見で挙がっている主な項目は、「11.その他」が 23.3%で最も多く、次いで「2.水質・安全性について」20.5%、「8.水道料金・下水道使用料について」13.9%、「10.広報及び情報について」11.8%、他の項目は 10%未満となっています。



●参 考 資 料

参考資料１：アンケート調査表



那覇の水道・下水道に関するアンケート

那覇市上下水道局

調査の概要について

- ① このアンケートは、那覇市の水道を使用されている一般家庭のお客様から無作為に選んだ3, 500人の方にお送りしています。
- ② ご回答いただいた内容につきましては、すべて統計的に処理し、個人を特定したり、当アンケート調査以外の目的には一切使用いたしません。
- ③ ご回答いただいたアンケート調査票は、同封しております返信用封筒（切手不用）に入れて、**平成20年11月7日（金）**までにご返送くださいますようお願いいたします。
- ④ 本調査は、那覇市上下水道局からの委託により、株式会社 寛計画が実施しています。

この調査内容についてのお問い合わせは、下記へお願い致します。

那覇市上下水道局 企画経営課

那覇市おもろまち1丁目1番1号

TEL：098-941-7802（※土日・祝日を除く月～金 午前9時～午後5時）

FAX：098-941-7821

1. 基本的事項についてお伺いします。

問1 あなた（回答者）の性別はどちらですか。あてはまるものに○をおつけください。

- ① 男性 ② 女性

問2 年齢は、おいくつですか。あてはまるものに○をおつけください。

- ① 20 歳代 ② 30 歳代 ③ 40 歳代
④ 50 歳代 ⑤ 60 歳代 ⑥ 70 歳以上

問3 何人でお住まいですか。あてはまるものに○をおつけください。

- ① 1人 ② 2人 ③ 3人
④ 4人 ⑤ 5人 ⑥ 6人以上

問4 お住まいの形態はどちらですか。あてはまるものに○をおつけください。

- ① 一戸建て ② 共同住宅（アパート、マンション等）
③ その他（ ）

問5 お住まいの地域はどちらですか。あてはまるものに○をおつけください。

- ① 本庁地区（新都心地区含む） ② 真和志地区
③ 首里地区 ④ 小禄地区

2. 飲料用水の利用状況についてお伺いします。

問6 あなたのご家庭では飲料用として水を使用する時、主にどのようにしていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 水道水をそのまま使用している → 問8へ進んでください。
② 水道水を煮沸してから使用している _____
③ 水道水を冷やして使用している _____
④ 浄水器を使用している → 問7へ進んでください。
⑤ ペットボトル等の水を購入して使用している _____
⑥ その他（ ） _____

問7 問6で「① 水道水をそのまま使用している」と回答した以外の方にお伺いします。水道水をそのまま使用しない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- ① そのままでは、おいしくないから
- ② 水道水の水質に不安がある（臭い、にごりがある）
- ③ 消毒用の薬剤（塩素）の人体への影響の懸念
- ④ 共同住宅でのタンクの衛生管理に不安がある
- ⑤ その他（ ）

問8 すべての方にお伺いします。あなたはペットボトル飲料（水、お茶）を1週間でどのくらい飲まれていますか。主にあてはまるもの1つに○をつけ、何本かお答えください。

- ① 2.0リットル (本) ② 1.5リットル (本)
③ 1.0リットル (本) ④ 0.5リットル (本)
⑤ 飲まない

3. 家庭における節水状況についてお伺いします。

問9 ご家庭では、日頃から節水を心がけていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 日頃から心がけている
② 喝水のときに心がけている
③ 特に節水について意識していない
④ その他（ ）

問10 ご家庭で、主に講じている節水対策は何ですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- ① 食器を洗う等、水道を使う際にはこまめに蛇口を開閉している
- ② 浴槽ののこり湯を洗濯などに利用している
- ③ トイレを使用する際には、大レバーと小レバーを使い分けている
- ④ 花木にかける水など飲食用以外の水は、雨水を貯めたものを利用している
- ⑤ 歯磨きで口をゆすぐ際にはコップに水をいれて使用している
- ⑥ その他（ ）

問11 現在使用している節水機器はどれですか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- ① 自動食器洗い機
② 節水型シャワーヘッド（ヘッドボタン式等）
③ センサー式蛇口
④ 24時間風呂
⑤ その他（ ）

4. 水道水の水質と安全性についてお伺いします。

問12 那覇市の水道水の安全性についてどのように感じていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|-------------|------------------|
| ① 安心している | ② どちらかといえば安心している |
| ③ 不安である | ④ どちらかといえば不安である |
| ⑤ 意識したことがない | |

問13 那覇市の水道水について、味や臭いなどが気になるときがありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|----------|----------------------|
| ① 気になる | _____ → 問14へ進んでください。 |
| ② 気にならない | _____ → 問15へ進んでください。 |
| ③ わからない | _____ → 問15へ進んでください。 |

問14 問13で「① 気になる」と回答した方にお伺いします。どのようなことが気になりますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- | | | |
|--------|-------|-------|
| ① カルキ臭 | ② サビ臭 | ③ カビ臭 |
| ④ その他（ | | ） |

5. 水道の維持管理についてお伺いします。

問15 お住まいには、タンク（水道用貯水槽）がありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|------------------|-------------------------|
| ① タンクあり（貯水槽給水方式） | _____ → 問16～20へ進んでください。 |
| ② タンクなし（直結給水方式） | _____ → 問21へ進んでください。 |

問16 問15で「① タンクあり」と回答した方にお伺いします。水道用貯水槽を定期的に清掃しないと貯水槽の内部が汚れ、飲料水に適さなくなることをご存知ですか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- | | |
|---------|----------|
| ① 知っている | ② 知らなかった |
|---------|----------|

問17 問15で「① タンクあり」と回答した方にお伺いします。

那覇市上下水道局では「10m³以下の水道用貯水槽においても年一回以上の清掃・点検」を管理基準として設定していますが、ご存知でしたか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 知っている ② 知らなかった ③ その他（ ）

【貯水槽給水方式とは】

配水管からタンク（水道用貯水槽）を経由して蛇口に給水される方法です。この給水方法は、水道工事や濁水、災害時の断水にもある程度の水道水が確保できるというメリットがあります。ただし、タンクは定期的に清掃・点検を行わなければ衛生上の問題も懸念されます。

【直結給水方式とは】

タンクを通さず、配水管の圧力により直接蛇口まで給水される方法です。メリットは、タンクの管理不十分による衛生上の問題がないこと、配水管水圧を利用できるため、エネルギーを有効利用できること等があげられます。
高台の地域など水圧が弱いところは適用できない場合があります。

問18 問15で「① タンクあり」と回答した方で、共同住宅にお住まいの方にお伺いします。
あなたがお住まいの建物では、水道用貯水槽の清掃が行なわれているかご存知ですか。
あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 知っている ② 知らない

問19 問15で「① タンクあり」と回答した方で、共同住宅にお住まいの方にお伺いします。
使用している水道水に不安を感じますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 不安を感じる ② 少し不安を感じる ③ 不安はない

問20 問15で「① タンクあり」と回答した方で、住宅の所有者の方にお伺いします。あなたは、水道用貯水槽の清掃を行なったことがありますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 清掃を定期的に実施している ② たまに実施している
③ 清掃を実施したことがない

6. 災害時の飲料水についてお伺いします。

問2 1 那覇市上下水道局では、以下のような災害時の飲料水の確保対策を行っていますが、ご存知のものすべてに○をおつけください。

- ① 水道施設の耐震化 ② 臨時給水栓の設置 ③ 運搬給水用のタンクの確保
④ どれも知らなかった

問2 2 ご家庭では、災害時の飲料水を確保されていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 確保している → 問2 3へ進んでください。
② 特にしていない → 問2 4へ進んでください。
③ その他（ ） → 問2 4へ進んでください。

ご存知でしたか！！

災害時に1人あたり1日に必要な飲料水の量は、一般的に3ℓと言われており、災害時の支援がおおむねいき届くまでの間の3日間分の飲料水の確保が理想とされています。

問2 3 問2 2で「① 確保している」と回答した方にお伺いします。災害時のための飲料水をどのように確保されていますか。あてはまるものすべてに○をおつけください。

- ① ペットボトルの水を多めに購入して確保している
② 水道水をヤカンやペットボトル等の容器に入れて確保している
③ その他（ ）

7. 下水道施設の役割についてお伺いします。

問24 下水道に関して、次のことをご存知ですか。各項目のあてはまるもの1つに○をおつけください。

	知っている	おおむね 知っている	知らなかった
那覇市では、下水を雨水と汚水（風呂・トイレ等の生活排水）に分けて処理していること（分流式下水道）	①	②	③
雨水は、道路の側溝等を通り道路下に整備されている雨水管に集められ、そのまま海や川に放流されていること	①	②	③
汚水は、道路下に整備されている汚水管を通り那覇浄化センターに集められ、浄化（きれいな水に処理）された後、海に放流されていること	①	②	③
台所から使用後の食用油や残飯など水に溶けにくいものを流す事により下水道が詰まること	①	②	③
那覇市では、下水道の維持管理のために定期的に下水道本管の点検や清掃を行っていること	①	②	③
雨水管の管理を那覇市が行い、2級河川（国場川、安謝川、安里川等）の整備や管理を沖縄県が行っていること	①	②	③

8. 再生水についてお伺いします。

問25 那覇市上下水道局では、水資源の有効利用として、トイレ洗浄等に使用できる再生水（汚水の高度処理水）を新都心地区等で 3000 m³以上の建物を対象に供給する事業を行っています。もし、再生水が個人でも利用できるようになったら、利用したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 利用したい ② 設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい
③ どちらともいえない ④ 利用しない

【再生水とは】

生活廃水を那覇浄化センター（沖縄県管理）で高度処理をした水で、主にトイレの雑用水や散水用として利用されています。十分殺菌されていますが、飲料水や入浴、洗濯などには使用できません。

9. 災害と下水道施設についてお伺いします。

問26 大雨等による浸水被害について不安を感じたことがありますか。

あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① ある ② どちらともいえない ③ ない

問27 地震等の災害時にあなたにとって、最も重要なものだと思う順に①～⑤の番号でお答えください。

- ① 水道 ② 下水道 ③ ガス ④ 電気 ⑤ 電話

1 番目 2 番目 3 番目 4 番目 5 番目
() → () → () → () → ()

問28 地震等の災害時にトイレとして、避難場所へのマンホールトイレ設置についてどう考えられますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① 設置すべきである
② 一般的仮設トイレでよい（屋外イベント会場や工事現場で使用する程度）
③ どちらでもよい

【マンホールトイレとは】

汚水マンホール上に囲いを設置し使用できる公衆衛生面を考慮した簡易トイレの事です。

問29 那覇市上下水道局が取り組んでいる大雨に対する浸水対策（雨水）や海や川の水質保全及び向上に向けた環境対策（汚水：生活排水）への整備についてどのように感じていますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

	満 足	やや満足	普 通	やや不満	不 満
浸水対策（雨水整備）	①	②	③	④	⑤
環境対策（汚水整備）	①	②	③	④	⑤

10. 下水道の使用や貸付制度についてお伺いします。

問30 あなたのご家庭では、公共下水道を使用していますか。

あてはまるもの1つに0をおつけください。

- ① 下水道を使用している → 問32へ進んでください。
- ② 下水道が使える区域であるが、下水道を使用していない → 問31へ進んでください。
- ③ 下水道が使える区域ではない → 問32へ進んでください。
- ④ わからない → 問32へ進んでください。

問31 問30で「② 下水道が使える区域であるが、下水道を使用していない」と回答した方にお聞きします。既設便所（くみ取り、浄化槽）の水洗便所への改造等に要する工事資金の貸付制度を利用したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をおつけください。

- ① ぜひ利用したい ② 必要になれば利用したい
③ 利用する予定はない・利用しない ④ その他（ ）

【トイレの水洗化は3年以内に】

市が公共下水道の供用（処理）開始を公示すると、処理区域内の建築物所有者等は、下水道を使用する義務が生じます。

- ①くみ取り便所は３年以内に水洗便所に改造（下水道法）
②し尿浄化槽は３年以内に廃止して、直接公共下水道に放流（那覇市下水道条例）

【貸付制度について】

那覇市上下水道局では、早期に公共下水道の利用を開始いただけるよう、既設便所（くみ取り、浄化槽）の水洗便所への改造等に要する工事資金の貸付を行っています。

1 設備につき貸付限度額40万円、無利子、40回以内の毎月均等払いとなっています。
(制度のご利用にあたっては、所得制限等の要件があります)

1 1. 水道料金と下水道使用料についてお伺いします。

問32 あなたは、水道事業や下水道事業の経費が、それぞれ水道料金と下水道使用料の収入でまかなわれていることをご存知でしたか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | |
|-----------------|-------------------|
| ① 知っていた | ② 税金と半々くらいだと思っていた |
| ③ 大部分が税金だと思っていた | ④ 知らなかった |

問33 那覇市上下水道局では、2ヶ月に1度、水道メーターの検針を行い、その2ヶ月間の使用水量を2等分して1ヶ月ごとの水道料金と下水道使用料を決定し、毎月徴収する方法を採用していますが、ご存知でしたか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | |
|---------|----------|
| ① 知っていた | ② 知らなかった |
|---------|----------|

問34 那覇市の水道料金・下水道使用料の支払については、金融機関での口座振替や納付書払いのほか、コンビニエンスストアでの納付書払いができます。
今後、「クレジットカードによる決済払い」が導入できるようになれば、利用したいと思いますか。あてはまるもの1つに○をしてください。

- | | | |
|---------|---------|---------|
| ① 利用したい | ② 利用しない | ③ わからない |
|---------|---------|---------|

12. 新庁舎について伺います。

問35 那覇市上下水道局では、平成19年2月に、おもろまち1丁目に庁舎を移転し、業務を行っています。新庁舎の機能について、ご存知のものに○をおつけください。

- ① 「みずの資料館」で水道・下水道に関する展示を行っている
- ② 市民が気軽に利用できる会議室（コミュニティールーム）がある
- ③ 経営の健全化のため、駐車場や庁舎の一部を企業等に賃貸して収益にあてている
- ④ 太陽光発電や雨水・再生水等を利用した省エネ設計になっている
- ⑤ 免震構造で設計され、集中監視センター・水質試験所を拡充し、災害時のライフライン確保を図っている



みずプラッサは公募で採用された新庁舎の愛称です
(プラッサはポルトガル語で広場の意味です)

13. 上下水道局の広報について伺います。

問36 那覇市上下水道局では、上下水道事業に関する様々な広報活動を行っていますが、ご存知のものに○をおつけください。

- ① 那覇市上下水道局広報誌（なはの水） ② 那覇市の広報誌（市民の友等）
③ ポスター、チラシ等 ④ 那覇市上下水道局のホームページ
⑤ 水道週間等のイベント ⑥ 那覇市公式メールマガジン

問37 水道・下水道について知りたい情報はどれですか。主なもの3つに○をおつけください。

- ① 水質・安全性について
② 節水対策
③ ダムの貯水量、貯水率
④ 水道料金・下水道使用料について
⑤ 災害時の対策
⑥ 工事について
⑦ 上下水道施設について
⑧ 環境対策について
⑨ 上下水道局の運営状況
⑩ その他（ ）

14. 上下水道局への要望について伺います。

問38 那覇市上下水道局に特に要望したいことについて、主なもの3つに〇をおつけください。

- ① 断水のない安定した水の供給
- ② 安全・安心な水の供給
- ③ 水道料金・下水道使用料の維持
- ④ 災害時の応急給水体制の充実
- ⑤ 災害に強い水道・下水道施設の整備
- ⑥ 情報提供の充実

以上で終了です。ご協力ありがとうございました。

**最後に水道、下水道に関する自由なご意見、ご要望を
お聞かせください！！**

[illegible]

参考資料2：集計表

1. 回答者の属性

【問1】回答者の性別

	回答者数	%
男性	646	50.2%
女性	635	49.3%
無回答	6	0.5%
合計	1,287	100.0%

【問2】回答者の年齢

	回答者数	%
20歳代	53	4.1%
30歳代	191	14.8%
40歳代	200	15.5%
50歳代	270	21.0%
60歳代	250	19.4%
70歳以上	320	24.9%
無回答	3	0.2%
合計	1,287	100.0%

【問3】回答者の世帯人員

	回答者数	%
1人	237	18.4%
2人	363	28.2%
3人	304	23.6%
4人	209	16.2%
5人	110	8.5%
6人以上	57	4.4%
無回答	7	0.5%
合計	1,287	100.0%

【問4】住まい形態

	回答者数	%
一戸建て	642	49.9%
共同住宅(アパート、マンション等)	630	49.0%
その他	12	0.9%
無回答	3	0.2%
合計	1,287	100.0%

【問5】回答者の住んでいる地域

	回答者数	%
本庁地区(新都心地区含む)	370	28.7%
真和志地区	445	34.6%
首里地区	251	19.5%
小禄地区	213	16.6%
無回答	8	0.6%
合計	1,287	100.0%

2. 飲料用水の利用状況

(1) 家庭での飲料用水の使用状況

【問6】家庭での飲料用水の使用状況

	回答者数	%
①水道水をそのまま使用している	211	16.4%
②水道水を煮沸してから使用している	231	17.9%
③水道水を冷やして使用している	23	1.8%
④浄水器を使用している	422	32.8%
⑤ペットボトル等の水を購入して使用している	316	24.6%
⑥その他	34	2.6%
無回答	50	3.9%
合計	1,287	100.0%

年齢別 家庭での飲料用水の使用状況

	① 水道水をそのまま使用している	② 水道水を煮沸してから使用している	③ 水道水を冷やして使用している	④ 浄水器を使用している	⑤ ペットボトル等の水を購入して使用している	⑥ その他	無回答	合計
20歳代	4 7.5%	12 22.6%	3 5.7%	7 13.2%	23 43.4%	4 7.5%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	14 7.3%	20 10.5%	1 0.5%	70 36.6%	75 39.3%	2 1.0%	9 4.7%	191 100.0%
40歳代	16 8.0%	34 17.0%	8 4.0%	77 38.5%	51 25.5%	6 3.0%	8 4.0%	200 100.0%
50歳代	43 15.9%	49 18.1%	5 1.9%	88 32.6%	70 25.9%	5 1.9%	10 3.7%	270 100.0%
60歳代	61 24.4%	54 21.6%	4 1.6%	70 28.0%	47 18.8%	8 3.2%	6 2.4%	250 100.0%
70歳以上	73 22.8%	62 19.4%	2 0.6%	109 34.1%	50 15.6%	9 2.8%	15 4.7%	320 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	3 100.0%
合計	211 16.4%	231 17.9%	23 1.8%	422 32.8%	316 24.6%	34 2.6%	50 3.9%	1,287 100.0%

住宅形態別 家庭での飲料用水の使用状況

	①水道水をそのまま使用している	②水道水を煮沸してから使用している	③水道水を冷やして使用している	④浄水器を使用している	⑤ペットボトル等の水を購入して使用している	⑥その他	無回答	合計
一戸建て	132 20.6%	112 17.4%	8 1.2%	240 37.4%	113 17.6%	14 2.2%	23 3.6%	642 100.0%
共同住宅	76 12.1%	116 18.4%	14 2.2%	179 28.4%	201 31.9%	20 3.2%	24 3.8%	630 100.0%
その他	3 25.0%	3 25.0%	1 8.3%	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	12 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%	3 100.0%
合計	211 16.4%	231 17.9%	23 1.8%	422 32.8%	316 24.6%	34 2.6%	50 3.9%	1,287 100.0%

地区別 家庭での飲料用水の使用状況

	① 水道水をそのまま使用している	② 水道水を煮沸してから使用している	③ 水道水を冷やして使用している	④ 浄水器を使用している	⑤ ペットボトル等の水を購入して使用している	⑥ その他	無回答	合計
本庁地区	44 11.9%	64 17.3%	5 1.4%	122 33.0%	108 29.2%	14 3.8%	13 3.5%	370 100.0%
真和志地区	86 19.3%	83 18.7%	10 2.2%	147 33.0%	94 21.1%	9 2.0%	16 3.6%	445 100.0%
首里地区	41 16.3%	50 19.9%	4 1.6%	79 31.5%	61 24.3%	4 1.6%	12 4.8%	251 100.0%
小禄地区	38 17.8%	34 16.0%	4 1.9%	71 33.3%	52 24.4%	7 3.3%	7 3.3%	213 100.0%
無回答	2 25.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 37.5%	1 12.5%	0 0.0%	2 25.0%	8 100.0%
合計	211 16.4%	231 17.9%	23 1.8%	422 32.8%	316 24.6%	34 2.6%	50 3.9%	1,287 100.0%

(2) 水道水をそのまま使用しない理由

【問7】水道水をそのまま使用しない理由

	H20		H17	
	回答数	%	回答数	%
①そのままでは、おいしくないから	441	43.0%	473	39.3%
②水道水の水質に不安がある(臭い、にごりがある)	516	50.3%	597	49.5%
③消毒用の薬剤(塩素)の人体への影響の懸念	378	36.8%	514	42.7%
④共同住宅でのタンクの衛生管理に不安がある	226	22.0%	242	20.1%
⑤その他	89	8.7%	84	7.0%
無回答	91	8.9%	57	4.7%
回答数	1,741	169.7%	1,967	163.2%
回答者数	1,026	100.0%	1,205	100.0%

年齢別 水道水をそのまま使用しない理由

	① そのままでは、おいしくないから	② 水道水の水質に不安がある(臭い、にごりがある)	③ 消毒用の薬剤(塩素)の人体への影響の懸念	④ 共同住宅でのタンクの衛生管理に不安がある	⑤ その他	無回答	回答数	回答者数
20歳代	16 32.7%	28 57.1%	14 28.6%	10 20.4%	6 12.2%	1 2.0%	75 153.1%	49 100.0%
30歳代	74 44.0%	92 54.8%	69 41.1%	56 33.3%	14 8.3%	10 6.0%	315 187.5%	168 100.0%
40歳代	90 51.1%	88 50.0%	69 39.2%	53 30.1%	15 8.5%	10 5.7%	325 184.7%	176 100.0%
50歳代	90 41.5%	103 47.5%	74 34.1%	56 25.8%	16 7.4%	27 12.4%	366 168.7%	217 100.0%
60歳代	78 42.6%	91 49.7%	73 39.9%	30 16.4%	17 9.3%	13 7.1%	302 165.0%	183 100.0%
70歳以上	93 40.1%	113 48.7%	79 34.1%	21 9.1%	21 9.1%	30 12.9%	357 153.9%	232 100.0%
無回答	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計	441 43.0%	516 50.3%	378 36.8%	226 22.0%	89 8.7%	91 8.9%	1,741 169.7%	1,026 100.0%

地区別 水道水をそのまま使用しない理由

	① そのままでは、おいしくないから	② 水道水の水質に不安がある(臭い、にごりがある)	③ 消毒用の薬剤(塩素)の人体への影響の懸念	④ 共同住宅でのタンクの衛生管理に不安がある	⑤ その他	無回答	回答数	回答者数
本庁地区	144 46.0%	157 50.2%	111 35.5%	84 26.8%	29 9.3%	27 8.6%	552 176.4%	313 100.0%
真和志地区	143 41.7%	177 51.6%	127 37.0%	60 17.5%	29 8.5%	26 7.6%	562 163.8%	343 100.0%
首里地区	83 41.9%	99 50.0%	84 42.4%	34 17.2%	16 8.1%	20 10.1%	336 169.7%	198 100.0%
小禄地区	69 41.1%	81 48.2%	54 32.1%	47 28.0%	14 8.3%	17 10.1%	282 167.9%	168 100.0%
無回答	2 50.0%	2 50.0%	2 50.0%	1 25.0%	1 25.0%	1 25.0%	9 225.0%	4 100.0%
合計	441 43.0%	516 50.3%	378 36.8%	226 22.0%	89 8.7%	91 8.9%	1,741 169.7%	1,026 100.0%

(3) ペットボトル飲料(水、お茶)の消費状況

【問8】ペットボトル飲料(水、お茶)の消費状況

	回答者数	%
①2.0リットル	634	49.3%
②1.5リットル	117	9.1%
③1.0リットル	89	6.9%
④0.5リットル	134	10.4%
⑤飲まない	245	19.0%
無回答	68	5.3%
合計	1,287	100.0%

1週間での購入本数(2.0リットル)

	回答者数	%
週3本以下	300	47.3%
週4～6本	166	26.2%
週7～9本	62	9.8%
週10本以上	80	12.6%
無回答	26	4.1%
合計	634	100.0%

1週間での購入本数(1.5リットル)

	回答者数	%
週3本以下	52	44.4%
週4～6本	15	12.8%
週7～9本	24	20.5%
週10本以上	9	7.7%
無回答	17	14.5%
合計	117	100.0%

1週間での購入本数(1.0リットル)

	回答者数	%
週3本以下	39	43.8%
週4～6本	19	21.3%
週7～9本	15	16.9%
週10本以上	8	9.0%
無回答	8	9.0%
合計	89	100.0%

1週間での購入本数(0.5リットル)

	回答者数	%
週3本以下	69	51.5%
週4～6本	30	22.4%
週7～9本	8	6.0%
週10本以上	13	9.7%
無回答	14	10.4%
合計	134	100.0%

3. 家庭における節水状況

(1) 節水意識について

【問9】節水意識について

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①日頃から心がけている	988	76.8%	1,293	72.5%
②喝水のときに心がけている	171	13.3%	303	17.0%
③特に節水について意識していない	108	8.4%	167	9.4%
④その他	5	0.4%	3	0.2%
無回答	15	1.2%	18	1.0%
合計	1,287	100.0%	1,784	100.0%

年齢別 節水意識について

	① 日頃から心がけている	② 喝水のときに心がけている	③ 特に節水について意識していない	④ その他	無回答	合計
20歳代	36	5	9	1	2	53
	67.9%	9.4%	17.0%	1.9%	3.8%	100.0%
30歳代	140	28	21	0	2	191
	73.3%	14.7%	11.0%	0.0%	1.0%	100.0%
40歳代	143	31	23	0	3	200
	71.5%	15.5%	11.5%	0.0%	1.5%	100.0%
50歳代	205	41	21	0	3	270
	75.9%	15.2%	7.8%	0.0%	1.1%	100.0%
60歳代	195	35	19	1	0	250
	78.0%	14.0%	7.6%	0.4%	0.0%	100.0%
70歳以上	268	31	15	3	3	320
	83.8%	9.7%	4.7%	0.9%	0.9%	100.0%
無回答	1	0	0	0	2	3
	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	66.7%	100.0%
合計	988	171	108	5	15	1,287
	76.8%	13.3%	8.4%	0.4%	1.2%	100.0%

地区別 節水意識について

	① 日頃から心がけている	② 喝水のときに心がけている	③ 特に節水について意識していない	④ その他	無回答	合計
本庁地区	283	50	33	1	3	370
	76.5%	13.5%	8.9%	0.3%	0.8%	100.0%
真和志地区	341	59	38	2	5	445
	76.6%	13.3%	8.5%	0.4%	1.1%	100.0%
首里地区	200	31	16	2	2	251
	79.7%	12.4%	6.4%	0.8%	0.8%	100.0%
小禄地区	159	30	21	0	3	213
	74.6%	14.1%	9.9%	0.0%	1.4%	100.0%
無回答	5	1	0	0	2	8
	62.5%	12.5%	0.0%	0.0%	25.0%	100.0%
合計	988	171	108	5	15	1,287
	76.8%	13.3%	8.4%	0.4%	1.2%	100.0%

(2) 家庭で講じている節水対策

【問10】家庭で講じている節水対策

	H20		H17	
	回答数	%	回答数	%
①食器を洗う等、水道を使う際にはこまめに蛇口を開閉している	1,045	81.2%	1,369	76.7%
②浴槽ののこり湯を洗濯などに利用している	288	22.4%	479	26.8%
③トイレを使用する際には、大レバーと小レバーを使い分けている	576	44.8%	761	42.7%
④花木にかける水など飲食用以外の水は、雨水を貯めたものを利用している	268	20.8%	293	16.4%
⑤歯磨きで口をゆすぐ際にはコップに水をいれて使用している	612	47.6%	824	46.2%
⑥その他	118	9.2%	161	9.0%
無回答	37	2.9%	50	2.8%
回答数	2,944	228.7%	3,937	220.7%
回答者数	1,287	100.0%	1,784	100.0%

年齢別 家庭で講じている節水対策

	① 食器を洗う等、水道を使う際にはこまめに蛇口を開閉している	② 浴槽ののこり湯を洗濯などに利用している	③ トイレを使用する際には、大レバーと小レバーを使い分けている	④ 花木にかける水など飲食用以外の水は、雨水を貯めたものを利用している	⑤ 歯磨きで口をゆすぐ際にはコップに水をいれて使用している	⑥ その他	無回答	回答数	回答者数
20歳代	41	9	14	5	17	4	5	95	53
	77.4%	17.0%	26.4%	9.4%	32.1%	7.5%	9.4%	179.2%	100.0%
30歳代	163	47	72	15	78	12	4	391	191
	85.3%	24.6%	37.7%	7.9%	40.8%	6.3%	2.1%	204.7%	100.0%
40歳代	168	55	79	26	75	24	10	437	200
	84.0%	27.5%	39.5%	13.0%	37.5%	12.0%	5.0%	218.5%	100.0%
50歳代	216	56	129	53	108	19	11	592	270
	80.0%	20.7%	47.8%	19.6%	40.0%	7.0%	4.1%	219.3%	100.0%
60歳代	200	51	128	77	134	33	4	627	250
	80.0%	20.4%	51.2%	30.8%	53.6%	13.2%	1.6%	250.8%	100.0%
70歳以上	256	70	154	92	199	26	1	798	320
	80.0%	21.9%	48.1%	28.8%	62.2%	8.1%	0.3%	249.4%	100.0%
無回答	1	0	0	0	1	0	2	4	3
	33.3%	0.0%	0.0%	0.0%	33.3%	0.0%	66.7%	133.3%	100.0%
合計	1,045	288	576	268	612	118	37	2,944	1,287
	81.2%	22.4%	44.8%	20.8%	47.6%	9.2%	2.9%	228.7%	100.0%

(3) 家庭で使用している節水使用機器

【問11】家庭で使用している節水使用機器

	回答数	%
①自動食器洗い機	150	11.7%
②節水型シャワーヘッド	282	21.9%
③センサー式蛇口	42	3.3%
④24時間風呂	20	1.6%
⑤その他	36	2.8%
特になし・無回答	811	63.0%
計	1,341	104.2%
回答者数	1,287	100.0%

4. 水道水の水質と安全性

(1) 水道水の安全性に対する意識

【問12】水道水の安全性に対する意識

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①安心している	295	22.9%	369	20.7%
②どちらかといえば安心している	506	39.3%	679	38.1%
③不安である	94	7.3%	121	6.8%
④どちらかといえば不安である	210	16.3%	336	18.8%
⑤意識したことがない	170	13.2%	262	14.7%
無回答	12	0.9%	17	1.0%
合計	1,287	100.0%	1,784	100.0%

年齢別 水道水の安全性に対する意識

	① 安心している	② どちらかといえば安心している	③ 不安である	④ どちらかといえば不安である	⑤ 意識したことがない	無回答	合計
20歳代	4 7.5%	24 45.3%	7 13.2%	12 22.6%	5 9.4%	1 1.9%	53 100.0%
30歳代	17 8.9%	69 36.1%	20 10.5%	42 22.0%	43 22.5%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	34 17.0%	78 39.0%	12 6.0%	45 22.5%	28 14.0%	3 1.5%	200 100.0%
50歳代	57 21.1%	114 42.2%	27 10.0%	40 14.8%	31 11.5%	1 0.4%	270 100.0%
60歳代	73 29.2%	108 43.2%	14 5.6%	35 14.0%	19 7.6%	1 0.4%	250 100.0%
70歳以上	109 34.1%	113 35.3%	14 4.4%	36 11.3%	42 13.1%	6 1.9%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
合計	295 22.9%	506 39.3%	94 7.3%	210 16.3%	170 13.2%	12 0.9%	1,287 100.0%

住宅形態別 水道水の安全性に対する意識

	① 安心している	② どちらかといえば安心している	③ 不安である	④ どちらかといえば不安である	⑤ 意識したことがない	無回答	合計
一戸建て	180 28.0%	262 40.8%	39 6.1%	86 13.4%	69 10.7%	6 0.9%	642 100.0%
共同住宅	110 17.5%	241 38.3%	54 8.6%	121 19.2%	98 15.6%	6 1.0%	630 100.0%
その他	4 33.3%	3 25.0%	0 0.0%	3 25.0%	2 16.7%	0 0.0%	12 100.0%
無回答	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
合計	295 22.9%	506 39.3%	94 7.3%	210 16.3%	170 13.2%	12 0.9%	1,287 100.0%

地区別 水道水の安全性に対する意識

	① 安心して いる	② どちらか といえば安 心している	③ 不安で ある	④ どちらか といえば不 安である	⑤ 意識した ことがない	無回答	合計
本庁地区	69 18.6%	138 37.3%	41 11.1%	66 17.8%	51 13.8%	5 1.4%	370 100.0%
真和志地区	124 27.9%	179 40.2%	23 5.2%	63 14.2%	56 12.6%	0 0.0%	445 100.0%
首里地区	55 21.9%	106 42.2%	15 6.0%	37 14.7%	33 13.1%	5 2.0%	251 100.0%
小禄地区	44 20.7%	81 38.0%	15 7.0%	42 19.7%	29 13.6%	2 0.9%	213 100.0%
無回答	3 37.5%	2 25.0%	0 0.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	8 100.0%
合計	295 22.9%	506 39.3%	94 7.3%	210 16.3%	170 13.2%	12 0.9%	1,287 100.0%

(2) 水道水の味や臭い

【問13】水道水の味や臭い

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
① 気になる	390	30.3%	663	37.2%
② 気にならない	587	45.6%	785	44.0%
③ わからない	281	21.8%	309	17.3%
無回答	29	2.3%	27	1.5%
合計	1,287	100.0%	1,784	100.0%

年齢別 水道水の味や臭い

	① 気になる	② 気になら ない	③ わからな い	無回答	合計
20歳代	16 30.2%	17 32.1%	19 35.8%	1 1.9%	53 100.0%
30歳代	74 38.7%	58 30.4%	54 28.3%	5 2.6%	191 100.0%
40歳代	64 32.0%	78 39.0%	56 28.0%	2 1.0%	200 100.0%
50歳代	88 32.6%	125 46.3%	51 18.9%	6 2.2%	270 100.0%
60歳代	66 26.4%	129 51.6%	48 19.2%	7 2.8%	250 100.0%
70歳以上	81 25.3%	179 55.9%	52 16.3%	8 2.5%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
合計	390 30.3%	587 45.6%	281 21.8%	29 2.3%	1,287 100.0%

住宅形態別 水道水の味や臭い

	① 気になる	② 気になら ない	③ わからな い	無回答	合計
一戸建て	167 26.0%	337 52.5%	124 19.3%	14 2.2%	642 100.0%
共同住宅	220 34.9%	242 38.4%	154 24.4%	14 2.2%	630 100.0%
その他	1 8.3%	7 58.3%	3 25.0%	1 8.3%	12 100.0%
無回答	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	390 30.3%	587 45.6%	281 21.8%	29 2.3%	1,287 100.0%

地区別 水道水の味や臭い

	① 気になる	② 気にならない	③ わからない	無回答	合計
本庁地区	138	146	77	9	370
	37.3%	39.5%	20.8%	2.4%	100.0%
真和志地区	116	229	91	9	445
	26.1%	51.5%	20.4%	2.0%	100.0%
首里地区	75	108	61	7	251
	29.9%	43.0%	24.3%	2.8%	100.0%
小禄地区	59	99	51	4	213
	27.7%	46.5%	23.9%	1.9%	100.0%
無回答	2	5	1	0	8
	25.0%	62.5%	12.5%	0.0%	100.0%
合計	390	587	281	29	1,287
	30.3%	45.6%	21.8%	2.3%	100.0%

(3) 気になる臭いなど

【問14】気になる臭いなど

	H20		H17	
	回答数	%	回答数	%
①カルキ臭	287	73.6%	483	72.9%
②サビ臭	130	33.3%	210	31.7%
③カビ臭	39	10.0%	57	8.6%
④その他	48	12.3%	90	13.6%
無回答	3	0.8%	10	1.5%
回答数	507	130.0%	850	128.2%
回答者数	390	100.0%	663	100.0%

年齢別 気になる臭いなど

	①カルキ臭	②サビ臭	③カビ臭	④その他	無回答	回答数	回答者数
20歳代	15	4	3	1	0	23	16
	93.8%	25.0%	18.8%	6.3%	0.0%	143.8%	100.0%
30歳代	50	22	10	13	0	95	74
	67.6%	29.7%	13.5%	17.6%	0.0%	128.4%	100.0%
40歳代	49	24	5	9	0	87	64
	76.6%	37.5%	7.8%	14.1%	0.0%	135.9%	100.0%
50歳代	68	28	11	10	0	117	88
	77.3%	31.8%	12.5%	11.4%	0.0%	133.0%	100.0%
60歳代	48	17	5	10	2	82	66
	72.7%	25.8%	7.6%	15.2%	3.0%	124.2%	100.0%
70歳以上	57	34	5	5	1	102	81
	70.4%	42.0%	6.2%	6.2%	1.2%	125.9%	100.0%
無回答	0	1	0	0	0	1	1
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
合計	287	130	39	48	3	507	390
	73.6%	33.3%	10.0%	12.3%	0.8%	130.0%	100.0%

住宅形態別 気になる臭いなど

	①カルキ臭	②サビ臭	③カビ臭	④その他	無回答	回答数	回答者数
一戸建て	119	66	15	17	2	219	167
	71.3%	39.5%	9.0%	10.2%	1.2%	131.1%	100.0%
共同住宅	167	62	24	31	1	285	220
	75.9%	28.2%	10.9%	14.1%	0.5%	129.5%	100.0%
その他	1	0	0	0	0	1	1
	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
無回答	0	2	0	0	0	2	2
	0.0%	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%	100.0%	100.0%
合計	287	130	39	48	3	507	390
	73.6%	33.3%	10.0%	12.3%	0.8%	130.0%	100.0%

地区別 気になる臭いなど

	① カルキ臭	② サビ臭	③ カビ臭	④ その他	無回答	回答数	回答者数
本庁地区	102	35	11	19	2	169	138
	73.9%	25.4%	8.0%	13.8%	1.4%	122.5%	100.0%
真和志地区	89	46	12	13	0	160	116
	76.7%	39.7%	10.3%	11.2%	0.0%	137.9%	100.0%
首里地区	49	33	7	10	1	100	75
	65.3%	44.0%	9.3%	13.3%	1.3%	133.3%	100.0%
小禄地区	46	15	9	5	0	75	59
	78.0%	25.4%	15.3%	8.5%	0.0%	127.1%	100.0%
無回答	1	1	0	1	0	3	2
	50.0%	50.0%	0.0%	50.0%	0.0%	150.0%	100.0%
合計	287	130	39	48	3	507	390
	73.6%	33.3%	10.0%	12.3%	0.8%	130.0%	100.0%

5. 水道の維持管理

(1) 住まいの給水方式

【問15】住まいの給水方式

	回答者数	%
①タンクあり(貯水槽給水方式)	1,057	82.1%
②タンクなし(直結給水方式)	200	15.5%
無回答	30	2.3%
合計	1,287	100.0%

(2) 貯水槽を清掃しないと飲料用に適さなくなることの認知度

【問16】貯水槽を清掃しないと飲料用に適さなくなることの認知度

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①知っている	971	91.9%	989	85.3%
②知らなかった	80	7.6%	148	12.8%
無回答	6	0.6%	23	2.0%
合計	1,057	100.0%	1,160	100.0%

年齢別 貯水槽を清掃しないと飲料用に適さなくなることの認知度

	①知っている	②知らなかった	無回答	合計
20歳代	26	12	0	38
	68.4%	31.6%	0.0%	100.0%
30歳代	135	15	0	150
	90.0%	10.0%	0.0%	100.0%
40歳代	156	15	1	172
	90.7%	8.7%	0.6%	100.0%
50歳代	225	11	1	237
	94.9%	4.6%	0.4%	100.0%
60歳代	198	16	1	215
	92.1%	7.4%	0.5%	100.0%
70歳以上	228	11	3	242
	94.2%	4.5%	1.2%	100.0%
無回答	3	0	0	3
	100.0%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	971	80	6	1,057
	91.9%	7.6%	0.6%	100.0%

(3) 水道用貯水槽の管理基準の認知度

【問17】水道用貯水槽の管理基準の認知度

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①知っている	426	40.3%	393	33.9%
②知らなかった	614	58.1%	748	64.5%
③その他	6	0.6%	6	0.5%
無回答	11	1.0%	13	1.1%
合計	1,057	100.0%	1,160	100.0%

年齢別 水道用貯水槽の管理基準の認知度

	①知っている	②知らなかった	③その他	無回答	合計
20歳代	4 10.5%	34 89.5%	0 0.0%	0 0.0%	38 100.0%
30歳代	42 28.0%	106 70.7%	2 1.3%	0 0.0%	150 100.0%
40歳代	58 33.7%	111 64.5%	1 0.6%	2 1.2%	172 100.0%
50歳代	103 43.5%	131 55.3%	2 0.8%	1 0.4%	237 100.0%
60歳代	99 46.0%	112 52.1%	1 0.5%	3 1.4%	215 100.0%
70歳以上	119 49.2%	119 49.2%	0 0.0%	4 1.7%	242 100.0%
無回答	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%
合計	426 40.3%	614 58.1%	6 0.6%	11 1.0%	1,057 100.0%

(4) 水道用貯水槽の清掃が行われているか(居住者)

【問18】水道用貯水槽の清掃が行われているか(居住者)

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①知っている	319	59.5%	451	73.9%
②知らない	209	39.0%	131	21.5%
無回答	8	1.5%	28	4.6%
合計	536	100.0%	610	100.0%

年齢別 水道用貯水槽の清掃が行われているか(居住者)

	①知っている	②知らない	無回答	合計
20歳代	4 11.8%	30 88.2%	0 0.0%	34 100.0%
30歳代	41 33.1%	82 66.1%	1 0.8%	124 100.0%
40歳代	61 55.0%	47 42.3%	3 2.7%	111 100.0%
50歳代	91 75.2%	30 24.8%	0 0.0%	121 100.0%
60歳代	61 79.2%	14 18.2%	2 2.6%	77 100.0%
70歳以上	60 88.2%	6 8.8%	2 2.9%	68 100.0%
無回答	1 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%
合計	319 59.5%	209 39.0%	8 1.5%	536 100.0%

(5) 水道用貯水槽を利用した水道水に対する意識(居住者)

【問19】水道用貯水槽を利用した水道水に対する意識(居住者)

	回答者数	%
①不安を感じる	116	21.6%
②少し不安を感じる	236	44.0%
③不安はない	174	32.5%
無回答	10	1.9%
合計	536	100.0%

年齢別 水道用貯水槽を利用した水道水に対する意識(居住者)

	①不安を感じる	②少し不安に感じる	③不安はない	無回答	合計
20歳代	11 32.4%	15 44.1%	8 23.5%	0 0.0%	34 100.0%
30歳代	34 27.4%	62 50.0%	28 22.6%	0 0.0%	124 100.0%
40歳代	24 21.6%	59 53.2%	25 22.5%	3 2.7%	111 100.0%
50歳代	25 20.7%	55 45.5%	41 33.9%	0 0.0%	121 100.0%
60歳代	17 22.1%	24 31.2%	35 45.5%	1 1.3%	77 100.0%
70歳以上	5 7.4%	21 30.9%	37 54.4%	5 7.4%	68 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計	116 21.6%	236 44.0%	174 32.5%	10 1.9%	536 100.0%

(6) 水道用貯水槽の管理状況(所有者)

【問20】水道用貯水槽の管理状況(所有者)

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①清掃を定期的実施している	210	33.5%	134	24.4%
②たまに実施している	280	44.7%	301	54.7%
③清掃を実施したことがない	137	21.9%	104	18.9%
無回答			11	2.0%
合計	627	100.0%	550	100.0%

年齢別 水道用貯水槽の管理状況(所有者)

	①清掃を定期的実施している	②たまに実施している	③清掃を実施したことがない	合計
20歳代	0 0.0%	1 14.3%	6 85.7%	7 100.0%
30歳代	9 25.7%	13 37.1%	13 37.1%	35 100.0%
40歳代	19 22.4%	39 45.9%	27 31.8%	85 100.0%
50歳代	47 32.2%	58 39.7%	41 28.1%	146 100.0%
60歳代	51 32.9%	81 52.3%	23 14.8%	155 100.0%
70歳以上	83 42.1%	88 44.7%	26 13.2%	197 100.0%
無回答	1 50.0%	0 0.0%	1 50.0%	2 100.0%
合計	210 33.5%	280 44.7%	137 21.9%	627 100.0%

6. 災害時の飲料水について

(1) 災害時の飲料用水の確保対策の認知度

【問21】災害時の飲料用水の確保対策の認知度

	H20		H17	
	回答数	%	回答数	%
①水道施設の耐震化	94	7.3%	154	8.6%
②臨時給水栓の設置	154	12.0%	306	17.2%
③運搬給水用のタンクの確保	220	17.1%	728	40.8%
④どれも知らなかった	895	69.5%	900	50.4%
無回答	62	4.8%	68	3.8%
回答数	1,425	110.7%	2,156	120.9%
回答者数	1,287	100.0%	1,784	100.0%

※平成17年度調査の「③運搬給水用タンクの確保」は「給水車の配置」の値。

年齢別 災害時の飲料用水の確保対策の認知度

	①水道施設の耐震化	②臨時給水栓の設置	③運搬給水用のタンクの確保	④どれも知らなかった	無回答	回答数	回答者数
20歳代	2 3.8%	3 5.7%	3 5.7%	46 86.8%	2 3.8%	56 105.7%	53 100.0%
30歳代	7 3.7%	15 7.9%	18 9.4%	157 82.2%	5 2.6%	202 105.8%	191 100.0%
40歳代	9 4.5%	28 14.0%	27 13.5%	150 75.0%	4 2.0%	218 109.0%	200 100.0%
50歳代	26 9.6%	25 9.3%	52 19.3%	189 70.0%	11 4.1%	303 112.2%	270 100.0%
60歳代	24 9.6%	44 17.6%	62 24.8%	149 59.6%	10 4.0%	289 115.6%	250 100.0%
70歳以上	26 8.1%	38 11.9%	58 18.1%	202 63.1%	30 9.4%	354 110.6%	320 100.0%
無回答	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%	3 100.0%
合計	94 7.3%	154 12.0%	220 17.1%	895 69.5%	62 4.8%	1,425 110.7%	1,287 100.0%

(2) 家庭での災害時の飲料用水の確保状況

【問22】家庭での災害時の飲料用水の確保状況

	回答者数	%
①確保している	213	16.6%
②特にしていない	1,035	80.4%
③その他	5	0.4%
無回答	34	2.6%
合計	1,287	100.0%

年齢別 家庭での災害時の飲料用水の確保状況

	①確保している	②特にしていない	③その他	無回答	合計
20歳代	4 7.5%	48 90.6%	0 0.0%	1 1.9%	53 100.0%
30歳代	24 12.6%	162 84.8%	1 0.5%	4 2.1%	191 100.0%
40歳代	38 19.0%	161 80.5%	0 0.0%	1 0.5%	200 100.0%
50歳代	34 12.6%	228 84.4%	1 0.4%	7 2.6%	270 100.0%
60歳代	49 19.6%	190 76.0%	1 0.4%	10 4.0%	250 100.0%
70歳以上	63 19.7%	244 76.3%	2 0.6%	11 3.4%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	213 16.6%	1,035 80.4%	5 0.4%	34 2.6%	1,287 100.0%

地区別 家庭での災害時の飲料用水の確保状況

	① 確保している	② 特にしていない	③ その他	無回答	合計
本庁地区	71 19.2%	292 78.9%	0 0.0%	7 1.9%	370 100.0%
真和志地区	67 15.1%	360 80.9%	4 0.9%	14 3.1%	445 100.0%
首里地区	39 15.5%	204 81.3%	0 0.0%	8 3.2%	251 100.0%
小禄地区	35 16.4%	172 80.8%	1 0.5%	5 2.3%	213 100.0%
無回答	1 12.5%	7 87.5%	0 0.0%	0 0.0%	8 100.0%
合計	213 16.6%	1,035 80.4%	5 0.4%	34 2.6%	1,287 100.0%

(3) 家庭での災害時の飲料用水の確保方法

【問23】家庭での災害時の飲料用水の確保方法

	回答数	%
①ペットボトルの水を多めに購入して確保して	130	61.0%
②水道水をヤカンやペットボトル等の容器に入れて確保している	60	28.2%
③その他	31	14.6%
無回答	8	3.8%
計	229	107.5%
回答者数	213	100.0%

年齢別 家庭での災害時の飲料用水の確保方法

	①ペットボトルの水を多めに購入して確保している	②水道水をヤカンやペットボトル等の容器に入れて確保している	③その他	無回答	回答数	回答者数
20歳代	3 75.0%	1 25.0%	1 25.0%	0 0.0%	5 125.0%	4 100.0%
30歳代	22 91.7%	2 8.3%	1 4.2%	0 0.0%	25 104.2%	24 100.0%
40歳代	27 71.1%	6 15.8%	4 10.5%	3 7.9%	40 105.3%	38 100.0%
50歳代	25 73.5%	6 17.6%	4 11.8%	0 0.0%	35 102.9%	34 100.0%
60歳代	24 49.0%	21 42.9%	5 10.2%	2 4.1%	52 106.1%	49 100.0%
70歳以上	29 46.0%	24 38.1%	15 23.8%	3 4.8%	71 112.7%	63 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	1 100.0%	0 0.0%	1 100.0%	1 100.0%
合計	130 61.0%	60 28.2%	31 14.6%	8 3.8%	229 107.5%	213 100.0%

7. 下水道施設の役割について

(1) 分流式下水道の認知度

【問24-1】分流式下水道の認知度

	回答者数	%
①知っている	409	31.8%
②おおむね知っている	366	28.4%
③知らなかった	485	37.7%
無回答	27	2.1%
合計	1,287	100.0%

年齢別 分流式下水道の認知度

	①知っている	②おおむね知っている	③知らなかった	無回答	合計
20歳代	11 20.8%	14 26.4%	28 52.8%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	40 20.9%	48 25.1%	102 53.4%	1 0.5%	191 100.0%
40歳代	60 30.0%	56 28.0%	83 41.5%	1 0.5%	200 100.0%
50歳代	100 37.0%	85 31.5%	83 30.7%	2 0.7%	270 100.0%
60歳代	86 34.4%	78 31.2%	80 32.0%	6 2.4%	250 100.0%
70歳以上	111 34.7%	85 26.6%	107 33.4%	17 5.3%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
合計	409 31.8%	366 28.4%	485 37.7%	27 2.1%	1,287 100.0%

(2) 雨水の処理方法の認知度

【問24-2】雨水の処理方法の認知度

	回答者数	%
①知っている	501	38.9%
②おおむね知っている	398	30.9%
③知らなかった	352	27.4%
無回答	36	2.8%
合計	1,287	100.0%

年齢別 雨水の処理方法の認知度

	①知っている	②おおむね知っている	③知らなかった	無回答	合計
20歳代	16 30.2%	15 28.3%	22 41.5%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	49 25.7%	58 30.4%	84 44.0%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	67 33.5%	75 37.5%	58 29.0%	0 0.0%	200 100.0%
50歳代	122 45.2%	75 27.8%	70 25.9%	3 1.1%	270 100.0%
60歳代	106 42.4%	85 34.0%	54 21.6%	5 2.0%	250 100.0%
70歳以上	139 43.4%	90 28.1%	63 19.7%	28 8.8%	320 100.0%
無回答	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
合計	501 38.9%	398 30.9%	352 27.4%	36 2.8%	1,287 100.0%

(3) 汚水の処理方法の認知度

【問24-3】汚水の処理方法の認知度

	回答者数	%
①知っている	590	45.8%
②おおむね知っている	370	28.7%
③知らなかった	304	23.6%
無回答	23	1.8%
合計	1,287	100.0%

年齢別 汚水の処理方法の認知度

	①知っている	②おおむね知っている	③知らなかった	無回答	合計
20歳代	15 28.3%	13 24.5%	25 47.2%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	59 30.9%	61 31.9%	70 36.6%	1 0.5%	191 100.0%
40歳代	76 38.0%	73 36.5%	51 25.5%	0 0.0%	200 100.0%
50歳代	136 50.4%	71 26.3%	62 23.0%	1 0.4%	270 100.0%
60歳代	131 52.4%	79 31.6%	37 14.8%	3 1.2%	250 100.0%
70歳以上	171 53.4%	72 22.5%	59 18.4%	18 5.6%	320 100.0%
無回答	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	590 45.8%	370 28.7%	304 23.6%	23 1.8%	1,287 100.0%

(4) 家庭での下水道維持に対する認知度

【問24-4】家庭での下水道維持に対する認知度

	回答者数	%
①知っている	792	61.5%
②おおむね知っている	353	27.4%
③知らなかった	114	8.9%
無回答	28	2.2%
合計	1,287	100.0%

年齢別 家庭での下水道維持に対する認知度

	①知っている	②おおむね知っている	③知らなかった	無回答	合計
20歳代	32 60.4%	18 34.0%	3 5.7%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	116 60.7%	55 28.8%	20 10.5%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	118 59.0%	57 28.5%	24 12.0%	1 0.5%	200 100.0%
50歳代	180 66.7%	68 25.2%	21 7.8%	1 0.4%	270 100.0%
60歳代	157 62.8%	68 27.2%	21 8.4%	4 1.6%	250 100.0%
70歳以上	187 58.4%	87 27.2%	25 7.8%	21 6.6%	320 100.0%
無回答	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%
合計	792 61.5%	353 27.4%	114 8.9%	28 2.2%	1,287 100.0%

(5) 下水道の維持管理についての認知度

【問24-5】下水道の維持管理についての認知度

	回答者数	%
①知っている	330	25.6%
②おおむね知っている	479	37.2%
③知らなかった	443	34.4%
無回答	35	2.7%
合計	1,287	100.0%

年齢別 下水道の維持管理についての認知度

	①知っている	②おおむね知っている	③知らなかった	無回答	合計
20歳代	5 9.4%	24 45.3%	24 45.3%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	38 19.9%	76 39.8%	77 40.3%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	47 23.5%	85 42.5%	67 33.5%	1 0.5%	200 100.0%
50歳代	75 27.8%	101 37.4%	91 33.7%	3 1.1%	270 100.0%
60歳代	68 27.2%	93 37.2%	81 32.4%	8 3.2%	250 100.0%
70歳以上	96 30.0%	99 30.9%	102 31.9%	23 7.2%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	3 100.0%
合計	330 25.6%	479 37.2%	443 34.4%	35 2.7%	1,287 100.0%

(6) 雨水管と2級河川の管理主体の認知度

【問24-6】雨水管と2級河川の管理主体の認知度

	回答者数	%
①知っている	218	16.9%
②おおむね知っている	329	25.6%
③知らなかった	706	54.9%
無回答	34	2.6%
合計	1,287	100.0%

年齢別 雨水管と2級河川の管理主体の認知度

	①知っている	②おおむね知っている	③知らなかった	無回答	合計
20歳代	3 5.7%	8 15.1%	42 79.2%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	24 12.6%	31 16.2%	136 71.2%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	29 14.5%	50 25.0%	119 59.5%	2 1.0%	200 100.0%
50歳代	59 21.9%	69 25.6%	139 51.5%	3 1.1%	270 100.0%
60歳代	45 18.0%	83 33.2%	118 47.2%	4 1.6%	250 100.0%
70歳以上	58 18.1%	87 27.2%	150 46.9%	25 7.8%	320 100.0%
無回答	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
合計	218 16.9%	329 25.6%	706 54.9%	34 2.6%	1,287 100.0%

8. 再生水について

(1) 再生水の利用意向

【問25】再生水の利用意向

	回答者数	%
①利用したい	212	16.5%
②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい	546	42.4%
③どちらともいえない	369	28.7%
④利用しない	131	10.2%
無回答	29	2.3%
合計	1,287	100.0%

年齢別 再生水の利用意向

	① 利用したい	② 設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい	③ どちらともいえない	④ 利用しない	無回答	合計
20歳代	11 20.8%	31 58.5%	9 17.0%	2 3.8%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	31 16.2%	99 51.8%	54 28.3%	7 3.7%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	41 20.5%	89 44.5%	59 29.5%	10 5.0%	1 0.5%	200 100.0%
50歳代	50 18.5%	123 45.6%	66 24.4%	27 10.0%	4 1.5%	270 100.0%
60歳代	33 13.2%	100 40.0%	71 28.4%	39 15.6%	7 2.8%	250 100.0%
70歳以上	46 14.4%	103 32.2%	108 33.8%	46 14.4%	17 5.3%	320 100.0%
無回答	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	212 16.5%	546 42.4%	369 28.7%	131 10.2%	29 2.3%	1,287 100.0%

住宅形態別 再生水の利用意向

	①利用したい	②設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい	③どちらともいえない	④利用しない	無回答	合計
一戸建て	90 14.0%	254 39.6%	195 30.4%	87 13.6%	16 2.5%	642 100.0%
共同住宅	118 18.7%	287 45.6%	169 26.8%	43 6.8%	13 2.1%	630 100.0%
その他	4 33.3%	3 25.0%	4 33.3%	1 8.3%	0 0.0%	12 100.0%
無回答	0 0.0%	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	212 16.5%	546 42.4%	369 28.7%	131 10.2%	29 2.3%	1,287 100.0%

地区別 再生水の利用意向

	① 利用したい	② 設備コスト及び使用料金が安ければ利用したい	③ どちらともいえない	④ 利用しない	無回答	合計
本庁地区	72 19.5%	164 44.3%	91 24.6%	32 8.6%	11 3.0%	370 100.0%
真和志地区	70 15.7%	180 40.4%	128 28.8%	56 12.6%	11 2.5%	445 100.0%
首里地区	37 14.7%	110 43.8%	76 30.3%	24 9.6%	4 1.6%	251 100.0%
小禄地区	32 15.0%	88 41.3%	72 33.8%	18 8.5%	3 1.4%	213 100.0%
無回答	1 12.5%	4 50.0%	2 25.0%	1 12.5%	0 0.0%	8 100.0%
合計	212 16.5%	546 42.4%	369 28.7%	131 10.2%	29 2.3%	1,287 100.0%

9. 災害と下水道施設について

(1) 大雨等による浸水被害に対する意識

【問26】大雨等による浸水被害に対する意識

	回答者数	%
①ある	444	34.5%
②どちらともいえない	232	18.0%
③ない	590	45.8%
無回答	21	1.6%
合計	1,287	100.0%

年齢別 大雨等による浸水被害に対する意識

	① ある	② どちらともいえない	③ ない	無回答	合計
20歳代	29 54.7%	10 18.9%	14 26.4%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	81 42.4%	45 23.6%	64 33.5%	1 0.5%	191 100.0%
40歳代	80 40.0%	46 23.0%	72 36.0%	2 1.0%	200 100.0%
50歳代	103 38.1%	46 17.0%	115 42.6%	6 2.2%	270 100.0%
60歳代	71 28.4%	34 13.6%	141 56.4%	4 1.6%	250 100.0%
70歳以上	79 24.7%	51 15.9%	182 56.9%	8 2.5%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
合計	444 34.5%	232 18.0%	590 45.8%	21 1.6%	1,287 100.0%

地区別 大雨等による浸水被害に対する意識

	① ある	② どちらともいえない	③ ない	無回答	合計
本庁地区	129 34.9%	61 16.5%	176 47.6%	4 1.1%	370 100.0%
真和志地区	147 33.0%	92 20.7%	201 45.2%	5 1.1%	445 100.0%
首里地区	78 31.1%	39 15.5%	127 50.6%	7 2.8%	251 100.0%
小禄地区	86 40.4%	40 18.8%	83 39.0%	4 1.9%	213 100.0%
無回答	4 50.0%	0 0.0%	3 37.5%	1 12.5%	8 100.0%
合計	444 34.5%	232 18.0%	590 45.8%	21 1.6%	1,287 100.0%

(2) 地震等の災害時における重要なインフラについて

【問27-1】地震等の災害時における重要なインフラについて(1番目)

	回答者数	%
①水道	927	72.0%
②下水道	30	2.3%
③ガス	62	4.8%
④電気	153	11.9%
⑤電話	86	6.7%
無回答	29	2.3%
合計	1,287	100.0%

【問27-2】地震等の災害時における重要なインフラについて(2番目)

	回答者数	%
①水道	202	15.7%
②下水道	235	18.3%
③ガス	135	10.5%
④電気	534	41.5%
⑤電話	145	11.3%
無回答	36	2.8%
合計	1,287	100.0%

【問27-3】地震等の災害時における重要なインフラについて(3番目)

	回答者数	%
①水道	87	6.8%
②下水道	204	15.9%
③ガス	406	31.5%
④電気	349	27.1%
⑤電話	206	16.0%
無回答	35	2.7%
合計	1,287	100.0%

【問27-4】地震等の災害時における重要なインフラについて(4番目)

	回答者数	%
①水道	27	2.1%
②下水道	341	26.5%
③ガス	405	31.5%
④電気	164	12.7%
⑤電話	312	24.2%
無回答	38	3.0%
合計	1,287	100.0%

【問27-5】地震等の災害時における重要なインフラについて(5番目)

	回答者数	%
①水道	16	1.2%
②下水道	434	33.7%
③ガス	245	19.0%
④電気	52	4.0%
⑤電話	496	38.5%
無回答	44	3.4%
合計	1,287	100.0%

(3) 避難場所へのマンホールトイレ設置に対する意識

【問28】避難場所へのマンホールトイレ設置に対する意識

	回答者数	%
①設置すべきである	801	62.2%
②一般的仮設トイレでよい(屋外イベント会場や工事現場で使用する程度)	263	20.4%
③どちらでもよい	195	15.2%
無回答	28	2.2%
合計	1,287	100.0%

年齢別 避難場所へのマンホールトイレ設置に対する意識

	① 設置すべきである	② 一般的仮設トイレでよい(屋外イベント会場や工事現場で使用する程度)	③ どちらでもよい	無回答	合計
20歳代	40	8	5	0	53
	75.5%	15.1%	9.4%	0.0%	100.0%
30歳代	119	35	36	1	191
	62.3%	18.3%	18.8%	0.5%	100.0%
40歳代	129	32	37	2	200
	64.5%	16.0%	18.5%	1.0%	100.0%
50歳代	182	45	39	4	270
	67.4%	16.7%	14.4%	1.5%	100.0%
60歳代	165	48	34	3	250
	66.0%	19.2%	13.6%	1.2%	100.0%
70歳以上	164	94	44	18	320
	51.3%	29.4%	13.8%	5.6%	100.0%
無回答	2	1	0	0	3
	66.7%	33.3%	0.0%	0.0%	100.0%
合計	801	263	195	28	1,287
	62.2%	20.4%	15.2%	2.2%	100.0%

地区別 避難場所へのマンホールトイレ設置に対する意識

	① 設置すべきである	② 一般的仮設トイレでよい(屋外イベント会場や工事現場で使用する程度)	③ どちらでもよい	無回答	合計
本庁地区	234 63.2%	68 18.4%	61 16.5%	7 1.9%	370 100.0%
真和志地区	276 62.0%	97 21.8%	64 14.4%	8 1.8%	445 100.0%
首里地区	158 62.9%	49 19.5%	34 13.5%	10 4.0%	251 100.0%
小禄地区	130 61.0%	45 21.1%	36 16.9%	2 0.9%	213 100.0%
無回答	3 37.5%	4 50.0%	0 0.0%	1 12.5%	8 100.0%
合計	801 62.2%	263 20.4%	195 15.2%	28 2.2%	1,287 100.0%

(4) 浸水対策(雨水整備)に対する満足度

【問29-1】浸水対策(雨水整備)に対する満足度

	回答者数	%
①満足	98	7.6%
②やや満足	195	15.2%
③普通	713	55.4%
④やや不満	162	12.6%
⑤不満	55	4.3%
無回答	64	5.0%
合計	1,287	100.0%

年齢別 浸水対策(雨水整備)に対する満足度

	満 足	やや満足	普 通	やや不満	不 満	無回答	合計
20歳代	2 3.8%	5 9.4%	30 56.6%	10 18.9%	5 9.4%	1 1.9%	53 100.0%
30歳代	5 2.6%	21 11.0%	128 67.0%	24 12.6%	8 4.2%	5 2.6%	191 100.0%
40歳代	11 5.5%	18 9.0%	126 63.0%	36 18.0%	6 3.0%	3 1.5%	200 100.0%
50歳代	16 5.9%	39 14.4%	158 58.5%	33 12.2%	13 4.8%	11 4.1%	270 100.0%
60歳代	23 9.2%	43 17.2%	123 49.2%	34 13.6%	15 6.0%	12 4.8%	250 100.0%
70歳以上	40 12.5%	69 21.6%	146 45.6%	25 7.8%	8 2.5%	32 10.0%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	98 7.6%	195 15.2%	713 55.4%	162 12.6%	55 4.3%	64 5.0%	1,287 100.0%

地区別 浸水対策(雨水整備)に対する満足度

	満 足	やや満足	普 通	やや不満	不 満	無回答	合計
本庁地区	30 8.1%	56 15.1%	214 57.8%	36 9.7%	16 4.3%	18 4.9%	370 100.0%
真和志地区	41 9.2%	71 16.0%	239 53.7%	56 12.6%	18 4.0%	20 4.5%	445 100.0%
首里地区	16 6.4%	38 15.1%	139 55.4%	35 13.9%	10 4.0%	13 5.2%	251 100.0%
小禄地区	11 5.2%	30 14.1%	116 54.5%	33 15.5%	11 5.2%	12 5.6%	213 100.0%
無回答	0 0.0%	0 0.0%	5 62.5%	2 25.0%	0 0.0%	1 12.5%	8 100.0%
合計	98 7.6%	195 15.2%	713 55.4%	162 12.6%	55 4.3%	64 5.0%	1,287 100.0%

(5) 環境対策(汚水整備)に対する満足度

【問29-2】環境対策(汚水整備)に対する満足度

	回答者数	%
①満足	107	8.3%
②やや満足	207	16.1%
③普通	700	54.4%
④やや不満	122	9.5%
⑤不満	61	4.7%
無回答	90	7.0%
合計	1,287	100.0%

年齢別 環境対策(汚水整備)に対する満足度

	満 足	やや満足	普 通	やや不満	不 満	無回答	合計
20歳代	3 5.7%	6 11.3%	33 62.3%	7 13.2%	3 5.7%	1 1.9%	53 100.0%
30歳代	9 4.7%	25 13.1%	127 66.5%	16 8.4%	9 4.7%	5 2.6%	191 100.0%
40歳代	9 4.5%	21 10.5%	136 68.0%	21 10.5%	9 4.5%	4 2.0%	200 100.0%
50歳代	23 8.5%	49 18.1%	141 52.2%	31 11.5%	13 4.8%	13 4.8%	270 100.0%
60歳代	24 9.6%	43 17.2%	124 49.6%	26 10.4%	16 6.4%	17 6.8%	250 100.0%
70歳以上	38 11.9%	63 19.7%	138 43.1%	21 6.6%	11 3.4%	49 15.3%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%
合計	107 8.3%	207 16.1%	700 54.4%	122 9.5%	61 4.7%	90 7.0%	1,287 100.0%

地区別 環境対策(汚水整備)に対する満足度

	満 足	やや満足	普 通	やや不満	不 満	無回答	合計
本庁地区	31 8.4%	58 15.7%	205 55.4%	33 8.9%	18 4.9%	25 6.8%	370 100.0%
真和志地区	41 9.2%	78 17.5%	232 52.1%	45 10.1%	22 4.9%	27 6.1%	445 100.0%
首里地区	19 7.6%	37 14.7%	142 56.6%	25 10.0%	9 3.6%	19 7.6%	251 100.0%
小禄地区	16 7.5%	33 15.5%	116 54.5%	19 8.9%	12 5.6%	17 8.0%	213 100.0%
無回答	0 0.0%	1 12.5%	5 62.5%	0 0.0%	0 0.0%	2 25.0%	8 100.0%
合計	107 8.3%	207 16.1%	700 54.4%	122 9.5%	61 4.7%	90 7.0%	1,287 100.0%

10. 下水道の使用や貸付制度について

(1) 公共下水道の利用状況

【問30】公共下水道の利用状況

	回答者数	%
①下水道を使用している	962	74.7%
②下水道が使える区域であるが、下水道を使用していない	31	2.4%
③下水道が使える区域ではない	24	1.9%
④わからない	214	16.6%
無回答	56	4.4%
合計	1,287	100.0%

住宅形態別 公共下水道の利用状況

	①下水道を 使用してい る	②下水道が 使える区域 であるが、 下水道を使 用していな い	③下水道が 使える区域 ではない	④わからな い	無回答	合計
一戸建て	521 81.2%	27 4.2%	20 3.1%	55 8.6%	19 3.0%	642 100.0%
共同住宅	429 68.1%	4 0.6%	4 0.6%	157 24.9%	36 5.7%	630 100.0%
その他	10 83.3%	0 0.0%	0 0.0%	2 16.7%	0 0.0%	12 100.0%
無回答	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%
合計	962 74.7%	31 2.4%	24 1.9%	214 16.6%	56 4.4%	1,287 100.0%

地区別 公共下水道の利用状況

	① 下水道 を使用して いる	②下水道が 使える区域 であるが、 下水道を使 用していな い	③ 下水道 が使える区 域ではない	④ わからな い	無回答	合計
本庁地区	272 73.5%	4 1.1%	2 0.5%	75 20.3%	17 4.6%	370 100.0%
真和志地区	348 78.2%	12 2.7%	10 2.2%	65 14.6%	10 2.2%	445 100.0%
首里地区	186 74.1%	10 4.0%	9 3.6%	31 12.4%	15 6.0%	251 100.0%
小禄地区	150 70.4%	4 1.9%	3 1.4%	43 20.2%	13 6.1%	213 100.0%
無回答	6 75.0%	1 12.5%	0 0.0%	0 0.0%	1 12.5%	8 100.0%
合計	962 74.7%	31 2.4%	24 1.9%	214 16.6%	56 4.4%	1,287 100.0%

(2) 下水道への接続工事資金貸付制度の利用意向

【問31】下水道への接続工事資金貸付制度の利用意向

	回答者数	%
①ぜひ利用したい	4	12.9%
②必要になれば利用したい	21	67.7%
③利用する予定はない・利用しない	4	12.9%
④その他	0	0.0%
無回答	2	6.5%
合計	31	100.0%

11. 水道料金と下水道使用料について

(1) 水道・下水道事業の経費に関する認知度

【問32】水道・下水道事業の経費に関する認知度

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①知っていた	604	46.9%	768	43.0%
②税金と半々くらいだと思っていた	262	20.4%	394	22.1%
③大部分が税金だと思っていた	117	9.1%	114	6.4%
④知らなかった	286	22.2%	472	26.5%
無回答	18	1.4%	36	2.0%
合計	1,287	100.0%	1,784	100.0%

性別 水道事業や下水道事業の経費に関する認知度

	①知っていた	②税金と半々くらいだと思って	③大部分が税金だと思っていた	④知らなかった	無回答	合計
男性	372 57.6%	112 17.3%	53 8.2%	102 15.8%	7 1.1%	646 100.0%
女性	229 36.1%	147 23.1%	64 10.1%	184 29.0%	11 1.7%	635 100.0%
無回答	3 50.0%	3 50.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
合計	604 46.9%	262 20.4%	117 9.1%	286 22.2%	18 1.4%	1,287 100.0%

年齢別 水道・下水道事業の経費に関する認知度

	① 知っていた	② 税金と半々くらいだと思っていた	③ 大部分が税金だと思っていた	④ 知らなかった	無回答	合計
20歳代	10 18.9%	14 26.4%	8 15.1%	21 39.6%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	69 36.1%	46 24.1%	27 14.1%	48 25.1%	1 0.5%	191 100.0%
40歳代	89 44.5%	48 24.0%	12 6.0%	51 25.5%	0 0.0%	200 100.0%
50歳代	129 47.8%	58 21.5%	21 7.8%	60 22.2%	2 0.7%	270 100.0%
60歳代	128 51.2%	46 18.4%	20 8.0%	52 20.8%	4 1.6%	250 100.0%
70歳以上	177 55.3%	49 15.3%	29 9.1%	54 16.9%	11 3.4%	320 100.0%
無回答	2 66.7%	1 33.3%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	604 46.9%	262 20.4%	117 9.1%	286 22.2%	18 1.4%	1,287 100.0%

(2) 1ヶ月あたりの水道料金と下水道使用料の算出方法の認知度

【問33】1ヶ月あたりの水道料金と下水道使用料の算出方法の認知度

	H20		H17	
	回答者数	%	回答者数	%
①知っていた	839	65.2%	1,128	63.2%
②知らなかった	439	34.1%	647	36.3%
無回答	9	0.7%	9	0.5%
合計	1,287	100.0%	1,784	100.0%

性別 1ヶ月あたりの水道料金と下水道使用料の算出方法の認知度

	①知っていた	②知らなかった	無回答	合計
男性	412 63.8%	231 35.8%	3 0.5%	646 100.0%
女性	421 66.3%	208 32.8%	6 0.9%	635 100.0%
無回答	6 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	6 100.0%
合計	839 65.2%	439 34.1%	9 0.7%	1,287 100.0%

年齢別 1ヶ月あたりの水道料金と下水道使用料の算出方法の認知度

	① 知っていた	② 知らなかった	無回答	合計
20歳代	26 49.1%	27 50.9%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	123 64.4%	68 35.6%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	127 63.5%	73 36.5%	0 0.0%	200 100.0%
50歳代	158 58.5%	111 41.1%	1 0.4%	270 100.0%
60歳代	177 70.8%	71 28.4%	2 0.8%	250 100.0%
70歳以上	225 70.3%	89 27.8%	6 1.9%	320 100.0%
無回答	3 100.0%	0 0.0%	0 0.0%	3 100.0%
合計	839 65.2%	439 34.1%	9 0.7%	1,287 100.0%

(3) クレジットカードによる決済払いの利用意向

【問34】クレジットカードによる決済払いの利用意向

	回答者数	%
①利用したい	300	23.3%
②利用しない	703	54.6%
③わからない	258	20.0%
無回答	26	2.0%
合計	1,287	100.0%

性別 クレジットカードによる決済払いの利用意向

	①利用したい	②利用しない	③わからない	無回答	合計
男性	151 23.4%	346 53.6%	135 20.9%	14 2.2%	646 100.0%
女性	148 23.3%	356 56.1%	119 18.7%	12 1.9%	635 100.0%
無回答	1 16.7%	1 16.7%	4 66.7%	0 0.0%	6 100.0%
合計	300 23.3%	703 54.6%	258 20.0%	26 2.0%	1,287 100.0%

年齢別 クレジットカードによる決済払いの利用意向

	① 利用したい	② 利用しない	③ わからない	無回答	合計
20歳代	21 39.6%	22 41.5%	10 18.9%	0 0.0%	53 100.0%
30歳代	83 43.5%	67 35.1%	41 21.5%	0 0.0%	191 100.0%
40歳代	51 25.5%	96 48.0%	53 26.5%	0 0.0%	200 100.0%
50歳代	48 17.8%	169 62.6%	52 19.3%	1 0.4%	270 100.0%
60歳代	40 16.0%	163 65.2%	41 16.4%	6 2.4%	250 100.0%
70歳以上	57 17.8%	185 57.8%	59 18.4%	19 5.9%	320 100.0%
無回答	0 0.0%	1 33.3%	2 66.7%	0 0.0%	3 100.0%
合計	300 23.3%	703 54.6%	258 20.0%	26 2.0%	1,287 100.0%

12. 新庁舎について

(1) 新庁舎機能の認知度

【問35】新庁舎機能の認知度

	回答数	%
①「みずの資料館」で水道・下水道に関する展示を行っている	310	24.1%
②市民が気軽に利用できる会議室(コミュニティールーム)がある	96	7.5%
③経営の健全化のため、駐車場や庁舎の一部を企業等に賃貸して収益にあてている	109	8.5%
④太陽光発電や雨水・再生水等を利用した省エネ設計になっている	98	7.6%
⑤免震構造で設計され、集中監視センター・水質試験所を拡充し、災害時のライフライン確保を図っている	64	5.0%
知らない、無回答	886	68.8%
計	1,563	121.4%
回答者数	1,287	100.0%

性別 新庁舎の機能の認知度

	①「みずの資料館」で水道・下水道に関する展示を行っている	②市民が気軽に利用できる会議室(コミュニティールーム)がある	③経営の健全化のため、駐車場や庁舎の一部を企業等に賃貸して収益にあてている	④太陽光発電や雨水・再生水等を利用した省エネ設計になっている	⑤免震構造で設計され、集中監視センター・水質試験所を拡充し、災害時のライフライン確保を図っている	知らない、無回答	回答数	回答者数
男性	150 23.2%	49 7.6%	68 10.5%	54 8.4%	42 6.5%	444 68.7%	807 124.9%	646 100.0%
女性	157 24.7%	45 7.1%	40 6.3%	44 6.9%	21 3.3%	440 69.3%	747 117.6%	635 100.0%
無回答	3 50.0%	2 33.3%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	2 33.3%	9 150.0%	6 100.0%
合計	310 24.1%	96 7.5%	109 8.5%	98 7.6%	64 5.0%	886 68.8%	1,563 121.4%	1,287 100.0%

年齢別 新庁舎機能の認知度

	①「みずの資料館」で水道・下水道に関する展示を行っている	②市民が気軽に利用できる会議室(コミュニティールーム)がある	③経営の健全化のため、駐車場や庁舎の一部を企業等に賃貸して収益にあてている	④太陽光発電や雨水・再生水等を利用した省エネ設計になっている	⑤免震構造で設計され、集中監視センター・水質試験所を拡充し、災害時のライフライン確保を図っている	知らない、無回答	回答数	回答者数
20歳代	17 32.1%	7 13.2%	6 11.3%	4 7.5%	3 5.7%	32 60.4%	69 130.2%	53 100.0%
30歳代	63 33.0%	16 8.4%	20 10.5%	15 7.9%	7 3.7%	112 58.6%	233 122.0%	191 100.0%
40歳代	74 37.0%	17 8.5%	28 14.0%	23 11.5%	11 5.5%	115 57.5%	268 134.0%	200 100.0%
50歳代	60 22.2%	9 3.3%	15 5.6%	21 7.8%	16 5.9%	195 72.2%	316 117.0%	270 100.0%
60歳代	48 19.2%	24 9.6%	26 10.4%	22 8.8%	15 6.0%	178 71.2%	313 125.2%	250 100.0%
70歳以上	46 14.4%	23 7.2%	13 4.1%	13 4.1%	11 3.4%	253 79.1%	359 112.2%	320 100.0%
無回答	2 66.7%	0 0.0%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	5 166.7%	3 100.0%
合計	310 24.1%	96 7.5%	109 8.5%	98 7.6%	64 5.0%	886 68.8%	1,563 121.4%	1,287 100.0%

地区別 新庁舎機能の認知度

	①「みずの資料館」で水道・下水道に関する展示を行っている	② 市民が気軽に利用できる会議室(コミュニティールーム)がある	③ 経営の健全化のため、駐車場や庁舎の一部を企業等に賃貸して収益にあてている	④ 太陽光発電や雨水・再生水等を利用した省エネ設計になっている	⑤ 免震構造で設計され、集中監視センター・水質試験所を拡充し、災害時のライフライン確保を図っている	知らない、無回答	回答数	回答者数
本庁地区	92 24.9%	30 8.1%	39 10.5%	32 8.6%	13 3.5%	249 67.3%	455 123.0%	370 100.0%
真和志地区	110 24.7%	30 6.7%	40 9.0%	28 6.3%	21 4.7%	310 69.7%	539 121.1%	445 100.0%
首里地区	64 25.5%	22 8.8%	13 5.2%	20 8.0%	13 5.2%	166 66.1%	298 118.7%	251 100.0%
小禄地区	39 18.3%	14 6.6%	16 7.5%	18 8.5%	16 7.5%	158 74.2%	261 122.5%	213 100.0%
無回答	5 62.5%	0 0.0%	1 12.5%	0 0.0%	1 12.5%	3 37.5%	10 125.0%	8 100.0%
合計	310 24.1%	96 7.5%	109 8.5%	98 7.6%	64 5.0%	886 68.8%	1,563 121.4%	1,287 100.0%

13. 上下水道局の広報について

(1) 上下水道に関する広報活動の認知度

【問36】上下水道に関する広報活動の認知度

	回答数	%
①那覇市上下水道局広報誌(なはの水)	168	13.1%
②那覇市の広報誌(市民の友等)	504	39.2%
③ポスター、チラシ等	212	16.5%
④那覇市上下水道局のホームページ	75	5.8%
⑤水道週間等のイベント	127	9.9%
⑥那覇市公式メールマガジン	15	1.2%
知らない、無回答	559	43.4%
計	1,660	85.5%
回答者数	1,287	100.0%

性別 上下水道事業に関する広報活動の認知度

	①那覇市上下水道局広報誌(なはの水)	②那覇市の広報誌(市民の友等)	③ポスター、チラシ等	④那覇市上下水道局のホームページ	⑤水道週間等のイベント	⑥那覇市公式メールマガジン	知らない、無回答	回答数	回答者数
男性	99 15.3%	290 44.9%	113 17.5%	46 7.1%	67 10.4%	9 1.4%	244 37.8%	868 134.4%	646 100.0%
女性	69 10.9%	210 33.1%	98 15.4%	29 4.6%	59 9.3%	6 0.9%	314 49.4%	785 123.6%	635 100.0%
無回答	0 0.0%	4 66.7%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	1 16.7%	7 116.7%	6 100.0%
合計	168 13.1%	504 39.2%	212 16.5%	75 5.8%	127 9.9%	15 1.2%	559 43.4%	1,660 129.0%	1,287 100.0%

年齢別 上下水道に関する広報活動の認知度

	① 那覇市 上下水道局 広報誌(な はの水)	② 那覇市 の広報誌 (市民の友 等)	③ ポス ター、チラシ 等	④ 那覇市 上下水道局 のホーム ページ	⑤ 水道週 間等のイベ ント	⑥ 那覇市 公式メール マガジン	知らない、 無回答	回答数	回答者数
20歳代	6 11.3%	16 30.2%	13 24.5%	5 9.4%	4 7.5%	0 0.0%	26 49.1%	70 132.1%	53 100.0%
30歳代	27 14.1%	50 26.2%	37 19.4%	26 13.6%	20 10.5%	5 2.6%	99 51.8%	264 138.2%	191 100.0%
40歳代	33 16.5%	60 30.0%	40 20.0%	14 7.0%	23 11.5%	6 3.0%	88 44.0%	264 132.0%	200 100.0%
50歳代	38 14.1%	100 37.0%	47 17.4%	16 5.9%	37 13.7%	1 0.4%	117 43.3%	356 131.9%	270 100.0%
60歳代	29 11.6%	127 50.8%	39 15.6%	7 2.8%	23 9.2%	2 0.8%	96 38.4%	323 129.2%	250 100.0%
70歳以上	35 10.9%	149 46.6%	36 11.3%	7 2.2%	20 6.3%	1 0.3%	132 41.3%	380 118.8%	320 100.0%
無回答	0 0.0%	2 66.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	1 33.3%	3 100.0%	3 100.0%
合計	168 13.1%	504 39.2%	212 16.5%	75 5.8%	127 9.9%	15 1.2%	559 43.4%	1,660 129.0%	1,287 100.0%

(2) 上下水道について知りたい情報

【問37】上下水道について知りたい情報

	回答数	%
①水質・安全性について	1,045	81.2%
②節水対策	364	28.3%
③ダム貯水量、貯水率	477	37.1%
④水道料金・下水道使用料について	544	42.3%
⑤災害時の対策	652	50.7%
⑥工事について	94	7.3%
⑦上下水道施設について	82	6.4%
⑧環境対策について	237	18.4%
⑨上下水道局の運営状況	100	7.8%
⑩その他	17	1.3%
特になし、無回答	52	4.0%
計	3,664	284.7%
回答者数	1,287	100.0%

性別 水道・下水道について知りたい情報

	①水質・ 安全性 について	②節水 対策	③ダム 貯水量、 貯水率	④水道 料金・下 水道使 用料に ついて	⑤災害 時の対 策	⑥工事 について	⑦上下 水道施 設につ いて	⑧環境 対策に ついて	⑨上下 水道局 の運営 状況	⑩その 他	特にな し、無 回答	回答数	回答者 数
男性	509 78.8%	164 25.4%	262 40.6%	274 42.4%	281 43.5%	65 10.1%	48 7.4%	126 19.5%	69 10.7%	8 1.2%	24 3.7%	1,830 283.3%	646 100.0%
女性	531 83.6%	198 31.2%	211 33.2%	268 42.2%	369 58.1%	29 4.6%	33 5.2%	111 17.5%	31 4.9%	9 1.4%	28 4.4%	1,818 286.3%	635 100.0%
無回答	5 83.3%	2 33.3%	4 66.7%	2 33.3%	2 33.3%	0 0.0%	1 16.7%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	0 0.0%	16 266.7%	6 100.0%
合計	1,045 81.2%	364 28.3%	477 37.1%	544 42.3%	652 50.7%	94 7.3%	82 6.4%	237 18.4%	100 7.8%	17 1.3%	52 4.0%	3,664 284.7%	1,287 100.0%

年齢別 上下水道について知りたい情報

	① 水質・安全性について	② 節水対策	③ ダムの貯水量、貯水率	④ 水道料金・下水道使用料について	⑤ 災害時の対策	⑥ 工事について	⑦ 上下水道施設について	⑧ 環境対策について	⑨ 上下水道局の運営状況	⑩ その他	特にな い、無回 答	回答数	回答者数
20歳代	43	18	15	26	30	4	2	12	1	1	0	152	53
	81.1%	34.0%	28.3%	49.1%	56.6%	7.5%	3.8%	22.6%	1.9%	1.9%	0.0%	286.8%	100.0%
30歳代	154	67	67	90	100	12	12	37	12	3	7	561	191
	80.6%	35.1%	35.1%	47.1%	52.4%	6.3%	6.3%	19.4%	6.3%	1.6%	3.7%	293.7%	100.0%
40歳代	162	57	78	93	107	11	12	40	16	0	5	581	200
	81.0%	28.5%	39.0%	46.5%	53.5%	5.5%	6.0%	20.0%	8.0%	0.0%	2.5%	290.5%	100.0%
50歳代	221	74	90	113	134	20	26	54	26	3	12	773	270
	81.9%	27.4%	33.3%	41.9%	49.6%	7.4%	9.6%	20.0%	9.6%	1.1%	4.4%	286.3%	100.0%
60歳代	208	63	89	93	125	20	13	59	23	8	5	706	250
	83.2%	25.2%	35.6%	37.2%	50.0%	8.0%	5.2%	23.6%	9.2%	3.2%	2.0%	282.4%	100.0%
70歳以上	254	84	137	127	154	27	17	35	22	2	23	882	320
	79.4%	26.3%	42.8%	39.7%	48.1%	8.4%	5.3%	10.9%	6.9%	0.6%	7.2%	275.6%	100.0%
無回答	3	1	1	2	2	0	0	0	0	0	0	9	3
	100.0%	33.3%	33.3%	66.7%	66.7%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	0.0%	300.0%	100.0%
合計	1,045	364	477	544	652	94	82	237	100	17	52	3,664	1,287
	81.2%	28.3%	37.1%	42.3%	50.7%	7.3%	6.4%	18.4%	7.8%	1.3%	4.0%	284.7%	100.0%

地区別 上下水道について知りたい情報

	① 水質・安全性について	② 節水対策	③ ダムの貯水量、貯水率	④ 水道料金・下水道使用料について	⑤ 災害時の対策	⑥ 工事について	⑦ 上下水道施設について	⑧ 環境対策について	⑨ 上下水道局の運営状況	⑩ その他	特にな い、無回 答	回答数	回答者数
本庁地区	309	107	140	163	191	29	20	78	28	7	10	1,082	370
	83.5%	28.9%	37.8%	44.1%	51.6%	7.8%	5.4%	21.1%	7.6%	1.9%	2.7%	292.4%	100.0%
真和志地区	365	126	163	182	225	26	32	76	32	4	22	1,253	445
	82.0%	28.3%	36.6%	40.9%	50.6%	5.8%	7.2%	17.1%	7.2%	0.9%	4.9%	281.6%	100.0%
首里地区	206	70	89	106	133	25	20	34	25	4	7	589	251
	82.1%	27.9%	35.5%	42.2%	53.0%	10.0%	8.0%	13.5%	10.0%	1.6%	2.8%	234.7%	100.0%
小禄地区	158	59	82	90	100	14	10	47	14	2	13	21	213
	74.2%	27.7%	38.5%	42.3%	46.9%	6.6%	4.7%	22.1%	6.6%	0.9%	6.1%	9.9%	100.0%
無回答	7	2	3	3	3	0	0	2	1	0	0	21	8
	87.5%	25.0%	37.5%	37.5%	37.5%	0.0%	0.0%	25.0%	12.5%	0.0%	0.0%	262.5%	100.0%
合計	1,045	364	477	544	652	94	82	237	100	17	52	3,664	1,287
	81.2%	28.3%	37.1%	42.3%	50.7%	7.3%	6.4%	18.4%	7.8%	1.3%	4.0%	284.7%	100.0%

14. 上下水道局への要望について

(1) 上下水道局への要望

【問38】上下水道局への要望

	回答数	%
①断水のない安定した水の供給	925	71.9%
②安全・安心な水の供給	1,111	86.3%
③水道料金・下水道使用料の維持	457	35.5%
④災害時の応急給水体制の充実	501	38.9%
⑤災害に強い水道・下水道施設の整備	462	35.9%
⑥情報提供の充実	172	13.4%
特にな い、無回 答	57	4.4%
計	3,685	286.3%
回答者数	1,287	100.0%

年齢別 上下水道局への要望

	① 断水の ない安定し た水の供給	② 安全・安 心な水の供 給	③ 水道料 金・下水道 使用料の維 持	④ 災害時 の応急給水 体制の充実	⑤ 災害に 強い水道・ 下水道施設 の整備	⑥ 情報提 供の充実	特にな い、無 回答	回答数	回答者数
20歳代	26 49.1%	47 88.7%	26 49.1%	25 47.2%	24 45.3%	5 9.4%	1 1.9%	154 290.6%	53 100.0%
30歳代	111 58.1%	172 90.1%	75 39.3%	97 50.8%	74 38.7%	32 16.8%	4 2.1%	565 295.8%	191 100.0%
40歳代	137 68.5%	180 90.0%	74 37.0%	77 38.5%	81 40.5%	26 13.0%	2 1.0%	577 288.5%	200 100.0%
50歳代	192 71.1%	236 87.4%	91 33.7%	106 39.3%	103 38.1%	44 16.3%	9 3.3%	781 289.3%	270 100.0%
60歳代	202 80.8%	219 87.6%	81 32.4%	85 34.0%	86 34.4%	30 12.0%	12 4.8%	715 286.0%	250 100.0%
70歳以上	256 80.0%	256 80.0%	110 34.4%	110 34.4%	93 29.1%	33 10.3%	28 8.8%	886 276.9%	320 100.0%
無回答	1 33.3%	1 33.3%	0 0.0%	1 33.3%	1 33.3%	2 66.7%	1 33.3%	7 233.3%	3 100.0%
合計	925 71.9%	1,111 86.3%	457 35.5%	501 38.9%	462 35.9%	172 13.4%	57 4.4%	3,685 286.3%	1,287 100.0%

地区別 上下水道局への要望

	① 断水の ない安定し た水の供給	② 安全・安 心な水の供 給	③ 水道料 金・下水道 使用料の維 持	④ 災害時 の応急給水 体制の充実	⑤ 災害に 強い水道・ 下水道施設 の整備	⑥ 情報提 供の充実	特にな い、無 回答	回答数	回答者数
本庁地区	249 67.3%	315 85.1%	129 34.9%	151 40.8%	142 38.4%	52 14.1%	21 5.7%	1,059 286.2%	370 100.0%
真和志地区	342 76.9%	384 86.3%	167 37.5%	161 36.2%	157 35.3%	56 12.6%	17 3.8%	1,284 288.5%	445 100.0%
首里地区	180 71.7%	219 87.3%	78 31.1%	101 40.2%	82 32.7%	37 14.7%	13 5.2%	710 282.9%	251 100.0%
小禄地区	150 70.4%	187 87.8%	82 38.5%	87 40.8%	78 36.6%	24 11.3%	4 1.9%	612 287.3%	213 100.0%
無回答	4 50.0%	6 75.0%	1 12.5%	1 12.5%	3 37.5%	3 37.5%	2 25.0%	20 250.0%	8 100.0%
合計	925 71.9%	1,111 86.3%	457 35.5%	501 38.9%	462 35.9%	172 13.4%	57 4.4%	3,685 286.3%	1,287 100.0%

(2) 自由意見の概要

	回答数	%
1.節水について	16	5.6%
2.水質・安全性について	59	20.5%
3.維持管理について	19	6.6%
4.災害時の飲料水について	10	3.5%
5.下水道施設及び整備について(汚水)	24	8.3%
6.下水道施設及び整備について(雨水)	7	2.4%
7.災害と下水道について	6	2.1%
8.水道料金・下水道使用料について	40	13.9%
9.新庁舎について	6	2.1%
10.広報及び情報について	34	11.8%
11.その他	67	23.3%
合計	288	100.0%

参考資料3：自由意見欄

自由意見を下記のカテゴリーで分類整理する。

- 1.節水について 2.水質・安全性について 3.維持管理について 4.災害時の飲料水について
5.下水道施設及び整備について(汚水) 6.下水道施設及び整備について(雨水) 7.災害と下水道について
8.水道料金・下水道使用料について 9.新庁舎について 10.広報及び情報について 11.その他

1. 節水について		
1	①市内の公園内に雨水タンクを設置し、公園内の草木の散水やトイレへの利用はできないか。②市内小中高校の冬場のプールの水を校内の草花への散水に利用できないか。近くの学校のプールを見ると青のり状態で毎年4月頃水をぬき、プール清掃をし水をためてプールを利用している。③市内中央を流れるガープ川は以前に比べて悪臭も減っているが、市民の憩いの場所として活用できるよう行政としても力を入れて欲しい。	男性 60代 本庁地区
2	①市街地再開発で旭橋地区に大きなビル・ホテル建設が進んでいるが、この様な大型施設には必ず雨水を大量に貯水する設備の設置を義務づけるべき。②今年の様に台風来襲の少ない年のダムの貯水率が心配だが、県はいつも節水を呼びかけるといふのみで具体策が出て来ない。誰に、どの様に、どうしろと呼び掛けているのか明らかにすると共に、那覇市庁舎、県庁舎内でも節水を率先して行うべきである(例:公用車の洗車の回数を減らす)。③このアンケートの目的が不明。問いは余りにも色んな事を問いすぎている上、水道局の独りよがりの問い(例:問5、21、24、25、28、29、35、36)が多すぎる。	男性 60代 本庁地区
3	「雨水利用でお願い」天の恵み「天水」を活用したいと思いますが、流しっぱなしでもったいない。そこで市で雨水をためるタンクの設置や設置業者の紹介等をお願いしたいです。	男性 70代以上 本庁地区
4	①観光産業(ホテル)等の宿泊(パスタ)の撤去理由「湯をためて入る必要なし、シャワーで十分。シャワーの水量を1/2にする。別途料金(水道料)を客から徴収する。」②車道の排水を定期的にチェックすること。③透水性のアスファルト使用、歩道や車道をアスファルトで固めないで必要最小限度にする。	男性 50代 小禄地区
5	私達の生活することにおいて一番大切な水なのに今回のアンケート資料で知らない事が多いのに気がつきました。ただ毎月の料金を見る事と、節水においては野菜洗いの水は全部庭にまいたり、洗い物は鉛筆の芯程を心がける位と家族3人浴槽はほとんど使いません。ただ孫達は浴槽の無いアパートなので浴槽で思いきり使わせたりしています。大切に使いしていきたいと思います。	女性 60代 小禄地区
6	テレビ番組で海水を淡水にする費用のことを報告していました。降水だけでは足りないということなんですね。番組では各家庭での雨水利用も紹介していました。もっと広い範囲で雨水利用の取り組みが活発になればいいと思います。	女性 30代 本庁地区
7	私は今アパートに住んでいるのですが、現在使っているお風呂や台所の蛇口(回す式)では節約する前に挫折してしまいがちになります。アンケート問11でもありましたが、個人的に節水型シャワーヘッド、センサー式蛇口という商品を購入したらはやり話しではありますが、地域全体としての節水を考えるとアパート、マンションでもいいので、経営者、不動産会社に呼びかけ節水できる環境づくりというものを作ってもらいたいです。	男性 20代 本庁地区
8	ちょっと無理かもしれないけど、屋根などに雨水がたまるようにして、トイレなどはその水を使うように出来ればいいと思います。トイレはきれいな水でなくてもいいと思うけど、いやな人が多いですかね。	男性 30代 本庁地区
9	雨水用タンク(3t～5t)を設置して、各家庭日頃から雨水を活用すべきである。	男性・60代 小禄地区
10	各家庭で雨水を利用しやすいようなシステムを考えて欲しい。「簡単な雨水利用の仕方」「簡易設備を充実させる」「補助金を充実」「雨水利用の普及をもっと積極的にして欲しい」。植物の水やりにも、水道水を使うのはもったいないです。ぜひお願いします。	男性 40代 小禄地区
11	・アパート等によっては「節水コマ」取り扱っていることもあるが、全てに行ったほうがよいと思います。 ・沖縄は「観光県」ですので、膨大な水利用が気になる。(ホテル等トイレ、シャワー等)(個人では、極力節水心がけている。) ・「レジ袋」が有料化により、マイバック派が多く見受けられます。同様な発想で節水に意識付ける。(多くのアイデアを県民に応募してみてもどうでしょうか。)	女性 40代 本庁地区
12	断水のない水供給というより、節水型社会に向けて政策的に実行すべき。環境悪化の根元なので、雨水利用を奨励し、その設置に補助金を出すなど助成をすべき。	男性 50代 首里地区
13	各戸別毎に「定期漏水点検」を実施していますか。その有無について知らせたい。	女性・60代 首里地区
14	建築物を新築する際には建物の面積に応じて、地下に最小30立方メートル以上の貯水槽の設置を奨励されてはいいかでしょうか。又井戸を所有している家庭には、その水の利用を促進するようにすれば水道水の節水になると思う。	男性 70代以上 首里地区
15	共同住宅に住んでいる者へ、雨水を貯めるタンクの設置費を補助いただき、トイレ、花木用として利用できたら良いと希望いたします。ベランダでは台風時の大雨以外は設計上たまりませんでした。	女性 50代 本庁地区
16	色んな広報活動を行っている事にビックリしました。水がない生活など考えた事がなかったので、これからはもっと節約して水を大切に使いしたいと思います。	男性 40代 小禄地区
2. 水質・安全性について		
17	市民、県民の為に安全な水を供給して下さい有難うございます。本当は水道の蛇口から直接水を使いたいのですが健康に良いとされるアルカリイオン水等が必要となり使い分ける現状です。(もちろん“水”は洗濯や食器洗い、お風呂、下水道はトイレ等に使われますが…)使っているものの水道とは別に買って飲料水をまかなうのに少々疑問を感じます。“水道”1本で将来生活していけたらと思います。	女性 40代 本庁地区
18	日本の水はそのまま飲めるので素晴らしい。	男性・30代 小禄地区

19	4月に転勤で来ました。新庁舎のことは知りませんでした。今後も安全・安心な水の供給をよろしくお願いします。	男性 50代 本庁地区
20	①本島西海岸の飲料水が基地等からの汚水・排水により飲料水としては適さないと思う。②北部地区のダムからの純水による飲料水にしてみたい。そのことによってペットボトルを買う必要がなくなる。③基地等からの汚水・排水を水源地に流さないようにしてみたい。④米軍等に対し、水は生命の源であることと認識させるよう市として米軍に当たるべきである。	男性 70代以上 本庁地区
21	水道は他県と比べてカルキの量が多いような気がするの私だけだろうか。安心して直接、水が飲めるよう対策してほしい。	男性・30代 本庁地区
22	現在、鉛製の水道管は使われていないのでしょうか。	男性・60代 本庁地区
23	首里に住んでいますが、水道水に含まれる石灰がとて多くて困っています。すぐの改善をお願いします。	男性・40代 首里地区
24	地域によって水道水がまずいとはどういうことですか？たとえば名護の水はくさい、中部はまずい等の声はどういう事ですか？那覇地区も首里はおいしいけど本庁地区は・・・？	男性 40代 本庁地区
25	沖縄本島北部のダム周囲には森林があり、比較的水質が安全と思うが、新聞報道(既発表)によると米軍が使用しており、水質汚染が心配される使用実態があると読んだことがあり、水道当局は嚴重に抗議するとともに、実態を公表すべきと思う。本島中・南部のダム周囲は森林が少ないように思う。農地から農薬の流入、土砂流入、生活用水の流入で、富栄養化等による健康被害が心配される。ダム周囲には森林を造成し、安定・安全な水質の確保が必要であり、資金が必要であれば県民からの資金協力(募金・協力金・水源税の新設)を呼びかけ、実現することも検討すべきであると思う。治水は百年の計でもって、水源環境の整備を重点的に行って、将来の子供達の安全・安心な水を確保してもらいたい。	男性 60代 本庁地区
26	沖縄の水は石灰が含まれている為、体に良い硬水なので飲み易い。殆ど満足してます。	男性・50代 小禄地区
27	時々ですが、水を出したときにサビ水が出たり、カルキの匂いが強い場合がある(水道は直結)。	男性 70代以上 首里地区
28	これからも安全で安心な水の供給に心がける様にがんばってほしいと思います。	女性・30代 真和志地区
29	本アンケート調査結果に基づき、上下水道行政の改善に努めてほしい旨強く要望します。水質検査を定期的(徹底して)に行い、市民が安心して飲料水として使用できる状況に徹すること。	男性 70代以上 真和志地区
30	工事の為に水が出なくなり、その後に出る水はサビ、サビ。1時間近く出さないとサビはなくなる。どうにかして下さい。	男性 40代 真和志地区
31	水道管のサビがとても気になります。1年に1回くらい、各家庭の水質チェックなどを行い、水道管の取替え時です！とか、いろいろアドバイスをして頂けるのなら、とても助かるのですが・・・	女性 40代 本庁地区
32	生活の基本の水です。安全・安心でおいしい水の供給をお願い致します。	女性・50代 首里地区
33	硬水による人体への影響、鍋・やかんにつく白い固まり(硬水だから)はとれるのか？が知りたい。	男性・30代 本庁地区
34	現在、飲み水について購入して飲んでいますが、出来れば安全、安心な水の供給をお願いします。那覇の水は良いと聞いていますが、実際に水質調査結果等の配布がほしいです。どれぐらい飲み水として大丈夫なのか知りたいです。	男性 50代 本庁地区
35	那覇に引っ越して、9年目になりますが、水道の水がすごい変な臭いとまずい！と感じました。今迄は感じた事なかったです。先月？ははっきりと覚えてませんが、下水道工事の後、それ迄は気にならない程でしたが、その後です。とても気になってましたので、アンケートに答えました。	女性 50代 真和志地区
36	ありがとうございます。亡き夫に代わりまして私(妻)が回答に応じました。今後共、安全安心な水の供給を宜しくお願いいたします。	女性 70代以上 首里地区
37	健康の源は日常の水です。安心、安全な水の供給をお願いいたします。	女性・50代 真和志地区
38	断水のない安心、安全な水道水の供給	女性・50代 真和志地区
39	元々那覇出身ではないので、上下水道の整備は県内ではどの市町村より一番早かったイメージがあります。(私の実家は現在もまだ浄化槽を利用中)その分、老朽化していないかと心配もあります。例えば、上水道は鉛管が使われているのでは？煮沸して飲んではいないが、それで体には安全？いいの？子供の事が心配ではある。鉛管のままなら、それは仕方ない。でもそうであれば教えて欲しい。あなたの家の付近はまだ鉛管のままですよ。平成何年頃まではそのままですよ。それがわかれば、少しは自分なりに対策(自己満足だが)が取れるかと思っています。情報開示はシンプルに分かりやすくやってください。	男性 30代 本庁地区
40	ライフラインで一番大事なことは水である。電気やガスなどはなくても何とかできるのだが、水となるとそうはいかない。生命さえ危うくなる。今ちょうど食の安全安心が脅かされている。それが水にまで及んでくるとどうだろうか。私たちは毎日何の疑いもなく、水道の世話になっているが、知らないうちに汚染されているとしたら、考えただけでも恐ろしくなる。良質の水を断水無しに送りつづける水道行政は一刻たりともおろそかにはできない。その一方では水も買う時代といわれているが、それも水道が完璧に整備されてのこと、あくまでも水の安全安心に留意して供給して欲しい。災害時については事細かな情報提供が要求される。	男性 60代 本庁地区

41	那覇市上下水道局として、各地域、各家庭の給水確保は当然ながら、次のことを実施してください。 ・道路下に埋蔵している送水管の点検及び管理(5年に1回程度の計画で予算も確保してください。)この地域は昭和40年ごろ？埋立地として水道整備も行われているが、約30年経過して初めて近くの道路下の送水管の取替え工事を行っているのを見て、唖然とした。太い送水管はサビでボロボロでこれから各家庭に送水されていたのかと。業者に怒ったので、水道局にもTELLした事を覚えている。事実サビ臭があるので各自でパイプを取り替えた人がいる事をしているし、役所の怠慢で個人が経済的に負担している現状で、又安全でおいしい水を購入してる人が多い事で水への関心は深い。	女性 70代以上 本庁地区
42	限られた有効資源を効率よく利用できる工夫をぜひお願いしたい。特に沖縄県では水資源は決して潤沢にあるわけではないので。水は人間の命の源です。安全で安心して飲める水をこれからもお願いします。	男性 30代 本庁地区
43	ウォーター水を購入しないでもいいような、おいしい、安全な水になればいいですね。	女性・60代 本庁地区
44	日本は世界一水道水がおいしい。ありがたいことです。	女性 70代以上 首里地区
45	今後とも断水のない安定した水の供給をしてください。そして安全で安心して使用できる水の供給ができるようにお願いしたいと思います。	男性 70代以上 本庁地区
46	水道の水を生で飲んでも大丈夫でしょうか？気になります。	女性・50代 真和志地区
47	10年か21年前に比べれば、水の硬度が低くなり、軟水になったようで、水道の水がおいしくなったように思います。ありがとうございます。これからもお世話になります。よろしくお願いします。	男性 70代以上 真和志地区
48	私は那覇の水はまあ上等と思っていますが、最初に水を出した時にさびの色で水が色づいていることがいやです。少し水を流して捨ててから使うようにしているのが無駄になるなあとと思っています。	女性 60代 首里地区
49	那覇市の水道や、下水道に関する知識不足で、どちらに○をつけて良いか、わからないところもありました。安全で断水のない安定した水の供給をお願いします。	女性 70代以上 本庁地区
50	安全安心な水の供給をお願いします。	女性 70代以上 真和志地区
51	昔は井戸水で生活していました為、今の世の中、口に入れるものに色々気を使います。どうぞ安心な水の供給によりしくお願いいたします。	女性 70代以上 真和志地区
52	沖縄の長寿は水が原点だと思います。天然に近い水道水をお願いします。	男性・60代 本庁地区
53	飲料水は買っています。水道水がもっとおいしくなればいいのですが。	男性 70代以上 本庁地区
54	新都心に住んでいますが、石灰がおおいので何とかして欲しい。自動食器洗い機を使用していますが、石灰が残り、つまりが心配です。又、食器もざらざらしています。	女性 50代 本庁地区
55	水質の改善を図っていただきたい。硬度成分を下げて給水して欲しい。	男性・50代 真和志地区
56	水道水をそのまま飲めて安全な生活を毎日したいですね。ありがとうございます。	女性 70代以上 本庁地区
57	いつも安定した水をありがとうございます。	女性 70代以上 首里地区
58	日頃水道事業に携わる皆様方、ご苦勞様です。安全で、おいしい水を供給してください。	男性 70代以上 真和志地区
59	水道水の安全性については一応信頼していますが、味は「イマイチ」と感じています。高度浄水処理技術を導入しておいしい水道水を供給してください。	男性 50代 本庁地区
60	〇〇市営住宅の水はとても臭い！確認してみてください。	男性・40代 真和志地区
61	1.朝一番にでる水はニゴリを感じるので1リットルぐらいとって花木にかけるとのにつかっている。2.洗濯機の水の出が悪くなるときがあります(年2回くらい)そのとき給水ホースの先についている栓を掃除すると茶色をした汚れが取れ、水が出が良くなります。3.試しに台所の水道に袋を作って2日間取り付けたものです。	女性 70代以上 首里地区
62	安全安心な水の供給をありがとうございます。今後とも市民県民の為に益々のよりよきご配慮のほどよろしくお願い致します。	女性 60代 本庁地区
63	工事などで断水した後、水を最初に出した時、濁って出るときがあり、すぐには使えなくしばらく水を出してからでないと使えません。何もなるときも時々長時間使っていない水道の水を出す時、黄色く濁っているときがありますが、なぜかと思います。	女性 40代 首里地区

64	ペットボトル飲料に頼らずにどこでも(公園等)安全安心して飲めるような煮沸のいらない、水質完備を希望します。	女性 60代 首里地区
65	水のにごりや臭いがあることからペットボトルを購入しています。安心しておいしい水が供給できる事を期待しています。個人住宅への浸透桝への補助事業の住宅を期待しています。(広報も含め)	男性 50代 首里地区
66	毎日、最初30秒ほどは茶色に濁った水を使用して、安全性に大変不安があります。市販の浄水器を通した水しか、信用できない状態です。	男性 30代 首里地区
67	水道水は軟水とは明らかに違いますが、煮沸したら充分飲めると思います。下水道も以前に比べたら(自分等が小さい頃)臭いもしなくなり、改善されているのが分かります。これからも安全、安心供給が維持されるようよろしくお願いします。	女性 40代 首里地区
68	石垣の水はむかしおいしかった。今は、どこの水もおいしくなく、水が死にかけている。	女性・60代 本庁地区
69	安全安心な水の供給をお願いします。	男性・40代 小禄地区
70	水は生命の源、安全、安心な水の供給ありがとうございます。	男性 70代以上 真和志地区
71	井戸水の水質検査等も出来ますか？又、料金はいくら位でしょうか？	女性・60代 真和志地区
72	水道水のサビの臭い調べて欲しい。	男性 70代以上 真和志地区
73	もっと質の良い水の供給をお願いします。(例えば軟水器を通したような水)	女性・50代 真和志地区
74	安全な水の供給と断水のない水道の維持に頑張ってください。	男性 70代以上 真和志地区
75	そのままでも飲めるので澄んでいきもちいい。	女性・50代 真和志地区
3. 維持管理について		
76	格安で水道局が信用してよいとお墨付きのタンク清浄業者(清浄の品質、安全)について指導を行って清浄の薬品、清浄の手順等の基準、マニュアル化の徹底を是非お願いしたい。近今、モラルの低下を痛感しており、全てにおいて不安感があります。タンクは清掃するにこしたことはありません。しかし、清掃しなかったための水の汚れによる影響より、タンクを清掃したため一時的にしろ生命にかかわる危険があるとすれば、汚れた水を飲んでお腹をこわした程度がまだよいという考え方もできるというものです。	女性 60代 首里地区
77	水質検査、パイプ清掃など訪問でよく宣伝している場合があるが、水道局と関係がありますか。又はすすめていますか？	女性 70代以上 小禄地区
78	家の近くで水道管の取替え工事があった。工事終了後、わが家の給水栓がつまり、屋上のタンクに給水不能となった。係が非を認め、黒いゴムホースに取替えた。土等の入った雑な工事をしていると思った。	男性 70代以上 首里地区
79	沖縄では他県と比べて、大きな特徴は多くの家で水タンクを備えていることですが、貯水していて水質に問題がないのでしょうか。雑菌が入り込むのでは…と心配になります。みずプラッサについては、ポルトガル語ではなく日本語の名称にしてほしいです。ポルトガル語なんて誰もわかりません。わかりやすい名前をつけましょう。	男性 60代 首里地区
80	2年前に水道管全てを塩ビ管に交換して、6ヶ月前に2Fの洗面所で水道水から赤サビが出たので、水道局にTELして水質検査させると、メーター通ったすぐのガランの所で検査員が5分ぐらい水を流しっぱなしにして、その後2Fの洗面所の水を検査したらOKだった。本来はメーター通った直後の水を検査すべきだったと思う。原因はメーターの前の水道管の表がサビついている。中の方もサビていると思う。塩ビ管に交換して下さい。10年前に友達と水道工事をやったことがあります。局長さんへ。部下に上記のように不正をやらないように注意して下さい。水の検査はメーター通った直後をやるようにして、5分水を流し続けると、サビが落ちてきれいになりますので。もう1回検査してください。現在、赤サビが出ています。住所、那覇市松川〇〇〇	男性 60代 本庁地区
81	アパートに住んでいます。タンクがありますが清掃、点検が行われているか不安です。那覇市からも管理人のみなさんへ清掃、点検が必要だということを伝えてほしい。雨の時、道路や川の氾濫がひどすぎます。もっと市民へ呼びかけ、住んでいる近くの道路や川、通学路の清掃が必要だと思う。	女性 30代 真和志地区
82	①貯水槽の管理基準設定について情報ありがとうございます。共同住宅のため現状確認はしていませんでしたが、安全安心の為に清掃は義務化と罰則が課せられるといい。②食料品等すべての安全管理が重視されている中、経済面では価格上昇し、生活は苦しい。飲み水の販売も各種多様化しているのは、住民に不安が大きいので水道水を飲まず購入していると思われる。従って安心安全で水道水が飲料できるよう努めて欲しいし、また公報していただきたい。	女性 60代 真和志地区

83	知らないことが多かったです。小さな子供でもわかりやすく、絵や音楽(歌)等もおりまぜて、テレビ、新聞、ラジオ等を利用して広く知らせる事がもっと、もっと必要と感じました。女性特に主婦よりは、男は仕事で関わっていない限り、あまり知りませんが、今回勉強になりました。出来ればタンク清掃事業者等の認可や推薦等も進めて出してください。今の時代、ニセ業者が多く、仕事してないのにお金を取ったり高額だったり清掃させたくても不安です。特に沖縄県(離島を含む)は老人が多く、だまされはかわいそうです。ニセ業者や、被害者を出さないためにも、一歩も二歩も進んだ上下水道管理をお願いいたします。ほぼ各家庭にタンクがある。→清掃が必要→安心な業者→安心して飲める水→必要以上にペットボトルを購入しない(節約)ペットボトルの使用が減ることで地球にも良いし、……いろいろあると思います。	男性 50代 本庁地区
84	以前に自宅前道路にあるマンホール(下水道)の周囲が沈下して、雨が降ると、道路に水が溜まるため、自宅の外壁が車の通るたびに汚れ、通行する人が迷惑すると連絡し、補修依頼しましたが、現場の確認も、後日の連絡(携帯電話の番号も伝えてあります)も無し! 自費でアスファルトを購入して補修しました。再度確認してください。那覇市具志	男性 30代 小禄地区
85	共同住宅で屋外にタンクが設置されています。夏の時期にはタンクが太陽光で熱せられ、温水が出てきます。水質劣化が心配です。又年1回の清掃だけでよいのかも心配です。又設置場所(タンク)が住民以外の外部の人間が出入りでき、容易にタンクに近づける状況にあると将来、不測の事故、事件がないとは限りません。建築の段階からタンクの設置に関してはもっと厳しく規制することは出来ないのでしょうか。	男性 60代 本庁地区
86	道路に凹凸の激しいマンホール施工が多く、自動車での運転に支障をきたしています。きれいに平らに工事することはできないのでしょうか。とくに首里地区に多く見られ困っています。	女性 30代 首里地区
87	集合住宅のタンクの清掃を市が強化して欲しい。	男性・30代 本庁地区
88	小禄の水は“おいしい”といわれていますが、一軒屋とアパートでは水質の違いが大きすぎると思う。アパートの管理者又は不動産会社などにタンクの清掃義務を強化して欲しい。	男性 30代 小禄地区
89	正直分からない事が沢山ありました。毎日、使用している「水」について、使っている私たちも、もう少し勉強しないといけないなあと感じました。共同住宅に住んでいるので、タンクの清掃はとても気になります。建物を管理している所有者に清掃を行った通知を住民にやってほしいなとも思いました。	女性 30代 真和志地区
90	「上下水道管の清掃をさせてくれ」と業者が時々訪ねてきますが、清掃させる必要があるかどうか教えていただきたい。	女性 70代以上 首里地区
91	上下水道の工事(水道管の破損、取替えなど)を施工する際、周辺住民への事前通知を徹底させること。工事車両の無断駐車など施工業者の教育などきわめて常識的なことがルーズである。横柄な作業員の態度(やってあげてんだ的な)感情的になる場合もある。水質検査の頻度はどの程度のインターバルか? ランダムで抜き打ち検査など行っているのか? それらの報告など聞いたことがないが。	男性 70代以上 首里地区
92	共同集合住宅に住んでいるが、貯水タンクの清掃及びメンテナンスにとっても不安を感じている。なぜなら、ブリタのカートリッジ式浄水器を使用しているが、時々サビが混じったような水がでることがあるし、ろ過後の白い容器の底に目で確認できる黒い砂みみたいなモノが少量出たが、確認できる時があるので、本当にタンクをメンテナンスしているのだろうかと思う。なので、蛇口からの直水はそのままでは絶対に飲みたくない。以前TVで中にはねずみの死骸などが入っている等の映像も見た事がある。	女性 40代 本庁地区
93	きれいな舗装された道路を掘り返して水道工事の際、復旧管理は急りの無いようにしてください。(これまで快適に走行出来ていた路面が工事後暫くするとデコボコになるのはどうして? 去った10月の山下橋～ジャスコの現場をみると、旧アスファルトの厚みは分厚い(10数センチ?)ののに、工事後のアスファルトは数センチ程度。これで良いのでしょうか。大きな疑問です。新聞投書で問うつもりでしたが、今回本調査票が届きましたので、本欄に述べさせていただきます。	男性 50代 小禄地区
94	団地の上と下では水圧が違うために水が出なくなる時がある。(パイプ工事の時など)対応が遅いし、連絡が遅い。お役所仕事で対応が悪い。水が出なくなってから1週間もイライラしていました。	女性 40代 小禄地区
4. 災害時の飲料水について		
95	断水が気になります。ダム貯水量も天気予報のようにしてほしい。	女性・50代 小禄地区
96	断水がない事を希望します。	男性 70代以上 真和志地区
97	日頃は蛇口を捻ると水道水が出てくるし、日常生活にはあまり不安を感じませんが、いざ、地震等の災害時になると、飲料水はもちろん、トイレの雑用水の確保が一番心配です。	男性 60代 首里地区
98	今まで水で本当に困ったことはありません。災害時などのことは、被災地の情報でイメージするくらいです。なので、余計に不安な面があります。個人として出来る事や、色々な災害時の対策等の情報が欲しいです。	女性 50代 首里地区
99	平成20年は雨量が少ないので、時間給水等が実施されないかと不安である。	男性 70代以上 真和志地区
100	今回の調査により、水に対する意識がより強くなりました。日頃から節水をし、災害や渇水時の対策を自ら心がけていきたいと思えます。アンケート文中で、言葉の説明があって、いろいろ勉強になりました。広報誌等でもっと学ばなければいけないことがたくさんある気が致します。	男性 50代 本庁地区

101	最近災害が多くて、そのときに一番水が大切だと思います。災害時すぐに対応できるように万全な対策でいてほしいです。	女性 30代 本庁地区
102	日頃生活に使用している水の節水は当然ですが、年1回の5、6月の雨期の降水に期待し、それと台風の被害がないように夏先島から久米島沖を北上する台風での降水に期待したいです。	女性 70代以上 首里地区
103	断水の無い安定した水の供給をお願いします。	女性・50代 小禄地区
104	今まで水道や下水道に関して、深く考えることなく生活していますが、やはり災害がおきたらどうなるのだろうか と再確認しないといけないなと思いました。	女性 40代 本庁地区
5. 下水道施設及び整備について(汚水)		
105	私の所は下水道が無いです。1日も早く作って下さい。那覇市は金が無いといっていますけど、どうしてですか。	女性 70代以上 首里地区
106	下水道の設備を早くお願いします。	女性 70代以上 首里地区
107	首里地区の者ですが上下水道の工事を実施されて9ヶ月ぐらいなと思います。一部は予定通り実施している みたいですが一部の地域においては工事が進んでいない状況です。美観や危険も伴いますのですぐ実施して 下さい。話に聞きますと途中まで大きな排水があるが途中から小さな排水に移されているので、その工事を完了 しないと進めないということも聞いています。現に大雨であふれた状況もありますので早めの実施するように お願いします。遅れている説明も聞いていません。	男性 60代 首里地区
108	現在、安里〇〇〇地域に住んでいるが、下水施設がなく浄化槽を使用し定期的に“くみ取り”してもらっている が、非衛生的、悪臭です。なんとか下水施設の設置をお願いしたいと思います。	男性 60代 本庁地区
109	この地域に住んで40年近くになるが、未だに下水道が設置されていない。個人の敷地(私道路)がからんでい るとの事であるが、なんとかなるサーではなく、国が決めた施策を早く実現して、衛生的な事業を推進して欲しい。	男性 60代 首里地区
110	下水道普及により川が綺麗になりつつありますが、まだ一部に生活排水をそのまま排水溝に流している家庭 をみかけますが、その辺の見廻り、対策はどうなっているのでしょうか。環境問題もあるので早めの対策が必要 ではないでしょうか？	男性 60代 首里地区
111	下水道のマンホールのゴキブリを退治して下さい。	女性 70代以上 真和志地区
112	マンホールの清掃を定期的にやってもらいたい。去年清掃をやったんですが、又汚水が出ています。	女性 70代以上 小禄地区
113	私の住宅のそばにホテルの厨房から汚水(石鹸の泡)が流れ、排水ができずつまる場合があります。汚水が 流れない様、業者(ホテル、食堂)等を指導してほしい。	男性 50代 本庁地区
114	下水道についてです。〇〇〇の後ろのあたりは住宅が古すぎて、汲み取り便所が多すぎて、IT時代なのに びっくりした。夏は臭くて、ベランダの窓が開けられなかった。〇〇〇に住んでいたとき、駐車場のタイヤの側 は、アパートの上の住宅からのトイレの汚水がたまり、家主を理解できなかった。県都那覇なのに「汲み取り便 所」があるので、沖縄県内において、那覇だけだと思う。指導を強化して欲しいものです。ここは沖縄ですよ。 ベトナム、タイ、フィリピン、中国、アジアではありませんよ。	女性 50代 真和志地区
115	タンクを設置していますが、それは風呂やトイレ用として使用しています。生活用はタンクを通さず直接継いで ますので、タンク洗浄はなくて、月2ぐらいタンクの水をぬいて汚れを流している。多分断水時には困ると思っ てますが近年も断水なしですので心配はしてません。あと下水道普及率は高いと聞いていますがどの程度です か。浄化槽を使用していて雨水と流すのはどうかと思います。	男性 50代 首里地区
116	住んでる地域で、排水が悪いのか、においがすごい道路があります。特に夏場の午後歩くたびに悪臭、排水 溝清掃をまめにしていただきたいです。(繁多川バス通り)	女性 40代 真和志地区
117	地区の下水道使用地域の100%使用について協力して欲しい。各家庭での使用。	男性 40代 小禄地区
118	①真地十字路口(識名園)より真和志高校手前の道路途中にて、汚水の臭い。調査し、早急に改善して欲しい。 ②真地(〇〇〇より奥の方)早急に下水道配管してください。ぜひお願いします。	男性 50代 真和志地区
119	当方貯水タンク設置可能のため、直結方式です。いつもダムの貯水量が気になります。特に夏、少雨の時は 心配です。家屋立替時には雨水タンクを設置したいです。下水道工事もしなければならないと思っています。	男性 60代 真和志地区
120	下水と汚水の処理は別なのですか。下水の仕組みを知りたい。	男性・40代 本庁地区
121	奥武山公園でのお祭り騒ぎの後、7日間ほど汚水の異様な臭いご存知ですか。浄水器は要か不要か教えて欲 しい。	男性 70代以上 本庁地区
122	ずっと下水道がない地域で育ったので、下水道のありがたさが身にしみます。まだ下水道が整備されていない 地域があると思いますが、早いうちに整備できるように頑張ってください。	女性 20代 小禄地区

123	10年前に下水道施設の整備の件で市に出向いたことがあります。しかし、その後、何の進展もなく、いまだに近隣で浄化槽を利用しています。地域(場所)的(袋小路になっている)とはいえ、お役所には努力してもらい、私たち近隣の家庭が1日も早く下水道施設の整備を待ち望んでいます。	女性 60代 小祿地区
124	自分の区域でどこまで下水道が整備されているのかよくわからない。それにいつ整備されるのかも知りたいです。	女性 60代 真和志地区
125	下水道工事の費用が高すぎる！	男性・60代 首里地区
126	下水道整備100%しても、各個が使用しなければ、傍観しているだけでは宝のモチグサレ。	男性 70代以上 首里地区
127	首里にある実家の周辺は常に下水臭い。定期的に点検しているとも思えない。	女性・20代 本庁地区
128	トイレの排水溝から時々異臭がする。(下水の臭い)共同住宅で同様なことが発生している。これはどういう場合におきて誰が対処すべきなのか。一件はトイレではなく風呂場からのよう。	女性 30代 真和志地区
6. 下水道施設及び整備について(雨水)		
129	時々側溝の中からガジュマル等がかなりの大きさでのぞいていたり、泥やごみがたまって水があふれて、役割を果たしていない所をよくみます。特に、木の場合は、根がはりだしてくると大工事になると思うのですが...	女性 50代 小祿地区
130	雨水溝の充実を願う。	男性 70代以上 真和志地区
131	ベランダから流れる雨水や排水がトイをつたって下の道路(側溝なし)に直接流れていくのを不思議に思っていました。今回のアンケートで(問24)、これは雨水としてそのまま海・川に流れていくことが分かりました。この水は「それほど汚染されていない」ことが前提になる訳なので、汚水をここから流さないよう市民に告知することが必要なのでは？と思いました。	女性 40代 真和志地区
132	雨水排水溝(側溝)がつまった状態で雑草が生え、蚊の発生のもと。大雨の時危険。あふれ出して道路に氾濫している所が多い。せめて4～5年の間隔で整備(掃除)する方法はないか？水道局とは関係ないでしょうか？関係機関へ要望いたします。	男性 60代 本庁地区
133	困っている事は雨水が家の前の道路に集まり、車が走ると大きく水はねすることと、汚水の取り場所で汚い等に悩まされている。	女性 60代 本庁地区
134	沖縄の川の浄化に取り組んでもらいたいです。大きな川に流れ込んでいる水が洗剤のような泡だらけで、これが海に流れているかと思うときれいな海のこの先が心配になります。川が汚れているのはそれだけではないと思いますが、検討お願いします。毎日安全な水をありがとうございます。これからもお仕事頑張ってください。	男性 30代 小祿地区
135	家のまわりの下水道(側溝)に蚊が多く困っています。	女性・40代 真和志地区
7. 災害と下水道について		
136	問29の「浸水対策(雨水整備)」の件、大雨の度に浸水する箇所があります(安里「〇〇〇〇」と〇〇ビルの間の道路)。	女性 40代 真和志地区
137	雨降りになると新都心からの水が道にながれ大変。その他安里の大通りもマンホールからふきあがっていたりしていたので、雨水で歩行ができにくいので安全にしてほしい。問37の項目はすべて知りたいと思いました。水について当たり前になっていますがこれからずーととても大切なことだと認識することができました。那覇市水道下水道局の皆さんこれからも情報提供をよろしくお願いします。	女性 50代 真和志地区
138	暴風大雨のときなど排水溝に上方から大型ゴミが流れ込んで、その処理に困ることがあります。その都度電話して取ってもらいますが、出来れば排水溝全部にふたをして貰いたい。	男性 70代以上 真和志地区
139	海のそばにすんでいるので、台風や大雨の時はいつもヒヤヒヤし、夜も眠れません。	女性・60代 本庁地区
140	大雨の時に安岡中学校の前の通り(82号線)を通った時、冠水して、車が故障しないか心配になりました。	女性・50代 首里地区
141	住宅の前の道が大雨のたびに水はけが悪い。また浸水が多い。なんとかしてもらいたい。	男性・50代 真和志地区
8. 水道料金・下水道料使用料について		
142	水道料金・下水道使用料については値下げをするべき。一人当たり県民所得に比べて高すぎる。一層の経営努力を果たすことが望まれる。	男性 60代 小祿地区
143	上下水道料金の値下げ！	男性・40代 本庁地区
144	クレジット決済ぜひ実現してほしいです。	女性・30代 首里地区
145	那覇市の水道料金は県内で一番高い料金だと思う。同じ水道なのに何故高いのか？	男性・50代 本庁地区
146	上下水道料の値上げはなるべく避けてほしいです！	男性・40代 首里地区

147	沖縄県が下水道料金を値上げしたと報道で知りました。それに伴い那覇市の下水道料金も値上げの必要があるかと思いますが。しかし流域毎の決算を考慮に入れると、那覇市の属する中部流域は単独で黒字運営を行っているはずですが。他の事業の赤字を補填するための値上げには納得がいかないので、市からも県への要望をお願いします。	女性 30代 本庁地区
148	上下水道使用料の支払方法についてのお願いがあります。支払いが遅れた為、水道が止められることがあります。水は一番大事です。夜勤(タクシー)の仕事をしている為、昼の支払いに不便を感じています。最終支払日まで支払いできない自分が悪いのですが、水が止められた後でもコンビニなどで支払いができればいいなあと、勝手にがらのお願いであります。	男性 50代 真和志地区
149	なんで水道料金が低いのか？いつも悩まされている。	女性・20代 真和志地区
150	水道料金・下水道使用料の低料金化	男性・50代 小禄地区
151	水道料金が安くなるとういすね。タンク清掃について、市の指定事業の中で価格も清掃内容も一定にしてもらうと安心でき、衛生管理が家庭においても充実すると思う。市販の水を購入する事は少なくなるのでは？市民のためがんばって下さい。	女性 50代 真和志地区
152	問33についての疑問。①水道局の利便性の論理で一般生活者の利益を考慮した適切な処置だとは思わない。②電気水道は生活の基本であるので、割高感を与えるのはよくない(料金が安い)。③料金に対しては再考の要ありと判断する。④8月分の料金が10月に徴収。改善して欲しい。	男性 70代以上 首里地区
153	あんな立派な新庁舎で勤務して安定した生活が出来る方々をうらやましく思う。高い市民税を納めているので水道料も安くしていただきたい。市民の声に反応を！	男性 30代 本庁地区
154	水道メーターの検針時①無言で門を開ける②無言で敷地内に入ってくる③無言でメーター箱の開閉④無言で出て行く。周囲に聞いても同様。よって今後犬を飼ひ、不審者の侵入に対して噛み付く様にする事も考えている。責任はそちらにある。※このアンケート用紙はコピーしてある。	男性 60代 首里地区
155	飲料用の水は上水道でよいですが、トイレに必要な水は各家庭に井戸がある人はその井戸を利用したいので、その時は下水道料金は支払わないですむわけにはいけないのでしょうか。	女性 60代 真和志地区
156	那覇に越して来て驚いたのは水道料金が安いことです。前に住んでいた所の約2倍です。新しい庁舎を建てたり水の資料館なんか作っている場合でしょうか。沖縄の所得は全国的に見ても低いのに、公共料金が安いのはどういふワケか？ムダな支出はなるべくひかえるべきだと思います。とにかく料金が安い。	女性 40代 真和志地区
157	口座振替の為、水道料金が急に高くなっていることに気付かず、水道局の方から「どこか水漏れしてませんか」と連絡を頂き、修理することができました。ありがとうございます。これからも節水を心がけていきます。	女性 50代 首里地区
158	私達は年金生活の夫婦で塾へ通う27歳の息子との3人暮らしです。水道料金がもう少し安くないものかと常々思い悩み節水にも心がけております。参考のため我が家の水道料金を記してみました。御参考にできれば幸いです。(水道料金表)※メーターの故障では？	男性 70代以上 本庁地区
159	電気、水道、ガス必要である。1年分の領収証をお願いしましたところ、水道局の方だけ料金を取られました。そうですね、電気、ガスは企業ですから、那覇市管轄の水道局は有料なのだと。雨水がダムにたまり浄化して家庭にとなっているのですが、私の個人的意見ではありますが、料金が非常に高いと思います。節約していますが、どうしても水道料金だけは低くなりません。どうしてですか。しかも不安で飲めないときています。ふんだりけったりです。私にとっては少しでも安くなるように希望します。	女性 50代 本庁地区
160	水道(上下水道)を安くして欲しい	女性・60代 真和志地区
161	水道料をもっと安くして欲しい	女性・20代 本庁地区
162	市民の生活向上のため、断水の無い安定した、安全、安心は水の供給に日夜頑張っておられる皆様方に心から敬意を表するものです。昨今の厳しい経済状況の中で、水道料金等も家庭経済に大きな負担となっておりますので料金の値下げについてご検討くださるようお願い申し上げます。	男性 70代以上 小禄地区
163	・問34の「クレジットカード決済払い」を導入願います。 ・最近ニュースで東京の水がおいしくなったと聞かれますが、沖縄の水と比べてどれくらい違うのでしょうか。	男性 30代 小禄地区
164	現在は那覇市は毎月上下水道料金を徴収しているが、現金徴収の世帯はそのための徴収員を雇って対応しているのか？もしそうであれば、その分の経費が無駄だと思う。もしその徴収員が毎月徴収しているのであれば、なんとか2ヶ月に一度の徴収をするなど、経費削減の為になんらかの改善をして欲しい。少しでも財政を良くするために。	女性 30代 首里地区
165	下水道料金が自己負担しているけれど、なぜなのでしょう。下水道のない場所をなくして税金でというわけにはいかないのですか？	男性 40代 首里地区
166	貯水槽を4階に設置しているが、水圧で料金が高くなることもあるのか広報で教えてください。	女性・60代 真和志地区
167	我が家は本土から時々帰省する家族がいます。そのため水道料金、下水道料金が合わせて2万円以上になります。そこが頭の痛いところですが、水道料または下水道料金どちらか安くならないでしょうか？普通は1万5～6千円ぐらいですが。今の上下水道局としてはギリギリの料金なのでしょう。広報誌にそのようなことが書かれていたかどうか覚えていませんので、載せて頂けたらいいと思います。県や市からの補助金などがあれば安い料金になる可能性はありますか？教えてください。水の資料館で頂いた「なはの水」おいしかったです。	女性 40代 真和志地区
168	1人暮らしにとっては最低の料金が高いと感じた。宜野湾市は2ヶ月で3020円でした。ここは1ヶ月で2000円ぐらいになる。水道を使用する量はほとんど変わらない。	女性 20代 小禄地区

169	もう少し料金を安くしたらいいと思う。いつもご苦勞様です。	女性・60代 真和志地区
170	問37 ⑩その他にも書きましたが、とにかく市民は水道料金のほかにペットボトル水をさらなる料金を払って生活しています。このことについて局として重要な課題として受け止めてくださり、局の努力を多としつつ一層の上下水道行政に真摯に取り組んでいただきたい。 例・料金の低廉のための努力 ・下水道効率の利用 ・設備の維持管理業務の業務委託の透明性 ・有料飲料水の購入による市民、家庭の二重負担これは市民の生活レベルを低くする。このことは水道水に対する信頼性にあるのではと思い、真剣な検討課題にしてください。	男性 70代以上 真和志地区
171	・水道局の出張所を各地区に置いて欲しい。おもしろきは遠すぎます。 ・コンビニの情報端末を利用できるようにして欲しい。料金の支払に、支払票や、期限があるのは払いづらいから。	男性 50代 本庁地区
172	水道代が安くなってくると助かります。	女性・40代 首里地区
173	メーターの検針員は正確、誠実に検針しているかわかりにくい。	男性・60代 首里地区
174	蛇口をひねると何時でも水が出るのは大変うれしいことです。年をとったせいか時々物忘れをしてしまいます。時々(たまに)水を出していたことを忘れて庭に出てみたりしてあーしまったと思うときがあります。案の定、料金はうんと上がって居ります。上水道は仕方がないけど下水道料金は人数制であつたらいいのにねと思って居ります。	女性 70代以上 首里地区
175	以前一度だけ水道料金が通常月の約2倍請求された事があり、納得いかなかった。しかも検針票が届いておらず、引落されてから気づいたので、あわてて連絡し、水漏れなどがなかったか調べてもらったが、「水漏れはしていない。料金も翌月分からは元に戻っているし、お宅が使い過ぎたのではないか？」といわれたが、原因になるような心当たりがなく、なんだったのだろうとまだ納得していない部分がある。例えば自宅の前の歩道等で水道工事をした場合に影響があつた可能性などは、水道局は教えてくれないのだろうか。	女性 40代 本庁地区
176	毎回上下水道料金が同じとはふしぎです。上水道のほうが多く使用していると思うのですが、どういう使用量測定をしているのか知りたいです。	女性 40代 小禄地区
177	水道料金が高いと思いますが、上下水道局で調べる事が出来ますか。	女性・40代 本庁地区
178	水道料を安くして欲しい！	女性 70代以上 真和志地区
179	水道料金が3名で8000円なので多いのではないかと思います。	男性 50代 真和志地区
180	水道メータを外のブロック壁にだしたほうがいいと思う。	男性 60代 真和志地区
181	2ヶ月に1回の検針は、気にいってません。なぜかというアパートを出るとき2、3ヶ月分も払わないといけなないので。 口座振替でも一緒だと思います。2ヶ月に1回支払うので、なんかわからなくなってしまう。	女性 50代 真和志地区
9. 新庁舎について		
182	みずの資料館をもっと充実させてほしい。	男性・30代 真和志地区
183	問36に「気軽に利用できる会議室」があるとあつたので、調べてみましたが(インターネット、市民便利手帳)情報を見つけることできませんでした。	女性 30代 真和志地区
184	新庁舎に利用できる施設があるとはわからなかった。那覇市の水はミネラルウォーターにも負けないと広報して欲しい。	40代 本庁地区
185	問35の新庁舎自体が贅沢なつくりで、必要性もないのにそこまで金をかけて全くのムダである。	男性・50代 真和志地区
186	水の資料館に行った事があります。とても充実していて勉強になりました。まだまだそのような資料館がある事を多くの人が知らないと思います。特に子供達にとっては、見学する価値があります。広報をして、小学校の観察、訪問学習の場としては最高の体験となる事でしょう。もしかして、もうやってらっしゃるのでしょうか。	女性 50代 真和志地区
187	おもしろい水道局の建物は無駄が多い気がします。できてしまったものはしょうがないので、土地や建物のさらなる有効利用を推進してください。	女性 40代 真和志地区
10. 広報及び情報について		
188	日頃の業務お疲れ様です。この度は、アンケートに参加させて頂き感謝いたします。日頃疑問に感じていたことをお届けでき、又知ることが出来ました。ありがとうございます。3人家族で、子供がまだ小学生で、毎日ペットボトルを持参させて登校することもあり、水には(味、臭いなど)とても敏感です。人が生きる上で、とてもとても大事なお仕事ですが、なかなか直接ご苦勞様！などの声かけは、聞けないと思いますので、今日は家族や周りのお友達を代表して、皆様へお礼を申し上げます。ほんとうにご苦勞様です。そしてありがとうございます。問21の②臨時給水栓の設置とありますが、それはどこにありますか。知りたいです。安里〇〇	男性 60代 真和志地区
189	市民等に対し、上下水道業務の普及啓発を積極的に実施する必要がある。	男性・50代 首里地区
190	コスト削減につくる。まだまだ見えない部分が多い。	男性 70代以上 首里地区

191	上下水道に限らず、市行政活動、行動計画について情報開示、並びに市民への環境意識向上に向けての啓蒙を充実する必要があると思う。上下水道料金の低減努力をして欲しい。	男性 40代 首里地区
192	HPや庁舎内だけでなく、多くの人々が利用するコンビニ、スーパー等に掲示物を掲示すれば、もっと情報が判るし一人一人が真剣に水の事について考える様になると思います。私は沖縄県民ではなく本土出身ですが、そういった人達にも理解できる情報の提供を宜しくお願い致します。	男性 30代 小禄地区
193	後期高齢者や独居老人へのわかりやすい広報、あるいは文章を考えてほしい。役所文書は老人にはわかりにくい。要点を簡潔な文章と文字でまとめたのがよい。中学生程度と考えるとよいでしょう。	男性 70代以上 真和志地区
194	最近水はペットボトル入りで買うほうが多いと思いますが、水道局に勤めていた友人より、一番安全で水質検査等もやっているし、沖縄の水はミネラルも含んでいるという話を聞き、今もタンクを設置して水道水で生活全般まかなっているのですが、時々浄水器を付けようか迷います。そういう疑問は水道局の広報では知る事はできないでしょうか？	女性 60代 首里地区
195	水道水で西系列はヤンバルの水の他に中部の比謝川系の原水をブレンドしていると聞いていますが、水質は東部系列との水質と違っていませんか？広報等でわかるようにしてほしい。水質の向上に努めてほしい。	男性 70代以上 本庁地区
196	お茶用飲み水は買って飲んでいますが、食事用の水は水道の水を使っています。那覇市の水道は飲料水にも使って安全でしょうか？広報で詳しく知りたいです。	女性 70代以上 本庁地区
197	市の上下水道事業につき、いまいち不明なことが多い感じがする。多分、情報公開が不十分ではないか。例えば値が高いのかあるいは安いのか。料金問題、安定した水の供給、無駄な支払いの有無をどのようにしているのか。改革する問題点の有無、その推進処理等である。水道、下水道事業については、単なる売買あっせんだけではないのかとの感じがしてならない。	男性 70代以上 真和志地区
198	上下水道の広報誌を見たことがないのですが、各家庭への配布などは一切行っていないのですか。	男性・50代 小禄地区
199	常に市民の立場にたった情報開示を行いつつ、水道・下水道行政を行ってほしい。	男性・60代 真和志地区
200	通りから屋内の蛇口迄の管理制度について知りたい。水道管の腐食の有無について知りたい。地下に埋まっている水道管の安全性について、断水等の時、即報がありますように。ひねるとジャーの生活の日々を心より有難く存じます。どうぞ頑張って下さい。	女性 70代以上 真和志地区
201	質問です。水道メーターの移動は有料ですか？	女性 70代以上 本庁地区
202	今回、アンケートに回答して水道・下水道の事に関して解らない事が多かったです。水は限りある資源なので、水道局の方々がPR活動を行う事によって水に対する意識がもっと変わっていくかと思えます。	女性 30代 本庁地区
203	四月に転勤をしてきました。公務員宿舎に住んでいますが、特に水がまずいとは思いません。夏場異臭を感じる他県、都に比べれば、むしろ美味しいと思えます。もっと効果的な広報をされたほうが良いと思います。ほとんどが、今回のアンケートで「へー」と思うことです。（裏を返せばこれが良い広報になっています。）それだけに、アンケート解答用紙を別に付けたほうが良いと思います。もしくは「ご存知でした！」をのみを集めたリーフレットを同封するとよろしいのではないのでしょうか。災害時の水の備蓄は公共施設等ではないのでしょうか。問21の3項目があれば充分なのではないでしょうか？	女性 50代 真和志地区
204	災害時に水の確保、雨水利用等、他の人はどれ位準備又利用しているか知りたい。	女性・50代 本庁地区
205	おもしろまち〇〇〇に住んでいるものですが、給水方式を教えてください。	男性 70代以上 本庁地区
206	上下水道局の新庁舎での機能について、すべてわかりませんでした。その面の情報を知るにはどうしたらよいのでしょうか。	女性 70代以上 真和志地区
207	もっと身近なラジオを通して上下水道についてピーアールしてはいかがですか？ラジオなら対応可能です。	男性 50代 本庁地区
208	新庁舎&上下水道広報については全く関心がなかった。従って問35、問36、問37について回答は出来なかった。限定はできないが、無関心なる項目だったせいか、あるいは広報不足ではなかったか？	男性 70代以上 小禄地区
209	生命、生活等についての基本的な水であることからその利用について家庭、企業、公共団体、基地需要に対する個別的で、時系列数量の公表が、水利用上からも切望される。	男性 70代以上 本庁地区
210	「水は大事」というわりに、身近な場所での広報活動はあまりないように感じます。幼稚園、小学校の（中学校から上はムダになると思います）がっこうなどの場所で、定期的に「水の勉強」の場を作ったらどうかと思います。今現在の水も大事ですが、将来の水も大事ですよ。	女性 50代 小禄地区
211	もっと情報提供をして欲しい！確かに、こちらからホームページなどを見て知ることもできますが、水の重要性をそちらからアピールがほしい。例えば、国民年金、健康保険とかで、よくTVで流れているイメージあります。市民に、特に若い人には、水が簡単に手に入るの、水のありがたみを知るためにも重要性を強くアピールして欲しい。	男性 30代 真和志地区
212	問35について「みずブラッサ」の名称は知らなかった。市民にこの愛称を充分周知できる広報の必要性有り。市民がこれだけ立派な資料館があり、全市民が活用し、自分の生活に必要なものを取り入れる大切な展示があるのに利用しないのは大きな損失である。	男性 70代以上 真和志地区

213	上下水道の事はよく知りませんでした。これから広報誌等をもっとよく読むことにします。	女性 70代以上 真和志地区
214	意識力を高めたいので詳しい情報を！	女性・50代 本庁地区
215	なにも知らなくて申し訳ないです。何かもっとわかりやすく広告などしてもらえるといいのですが。	女性・30代 本庁地区
216	那覇市の上下水道事業においてはあまり知らない。上下水道の機能と情報提供を市民に伝えてください。	男性 70代以上 首里地区
217	アンケート調査等は事前に広報等でお知らせください。	女性・50代 首里地区
218	水の大切さについてどんどん広報活動を行い、地道な業務を積み上げて、どんな時にも供給できるようにして欲しい。	女性・50代 小禄地区
219	水源地から我が家までどういうふうにながてきいているか、仕組みが見たり聞いたりするイベント等がありましたら参加したいです。	女性 70代以上 本庁地区
220	水道工事関係の業者が多くて業者を選ぶ時に確実に信用のおける業者か判断が難しい。那覇市水道局の方で、市の指定業者(地域別)があれば広報誌にでも載せれば、屋内での水漏れ等、水道の事故の場合に緊急に対応できる。(屋内の水道や水周り事故など緊急時の連絡する場所TEL番号が必要)	男性 70代以上 真和志地区
221	水道下水道に関する広報をもっとメディア(ラジオ、テレビ)等を使ってもっとやってほしいと思います。	女性・50代 真和志地区
11. その他		
222	終戦後、井戸水使用の当時の生活と現在の上下水道利用の生活とは格段の差があり有り難く思っている。(但し料金が高いと思う)	男性 70代以上 首里地区
223	いつもありがとう。がんばって下さい。	男性 70代以上 本庁地区
224	水道局の皆さん毎日御苦労様です。今後とも良質な水を市民に提供して下さい。	男性・60代 首里地区
225	問38の①②③⑤④⑥の完全実施です。	男性 70代以上 本庁地区
226	諸手続きを電話でも受付できるようにしてほしい。	女性・30代 小禄地区
227	那覇市、沖縄県がより良くなるようにお願いします。	女性・50代 首里地区
228	サビのない水道、土のない水道、徹底した河川の浄化、魚の住める川、水の飲める川	男性・50代 本庁地区
229	道路の側溝等はタバコの灰皿になっていることが多いと思うのですが、それがそのまま海に行くのですか？そうならよくないことですので注意を呼び掛けるべきです。あと上水の使用料を下水の水量とみなす計り方は納得いきません。飲んだり料理したり等明らかに下水量は少ないですね。たとえ数十円でも下水に関しては上水使用料から一律に下げるべきだと思っています。	女性 30代 本庁地区
230	①アンケートの設問に水道局を批判するような事項が1問もない。要望事項にその他を設けるべきである。②本庁舎すら移転できないのに水道局が先んじて一等地に建設することはいかなるものでしょうか。③下水道料金を維持するだけでなく値下げする努力を行ってほしい。④このアンケートは水道局のアリバイづくりとしか思えない無駄なものであり、設問は誰が設定したか責任を明確にしてほしい。	男性 50代 真和志地区
231	那覇の水は結構おいしいです。市民のライフライン維持に頑張ってください。	男性・40代 首里地区
232	近頃ホテルがよく建っていますが水の使用が悪くなるのではないかと不安です。いつもおいしい水をありがとうございます！	女性・60代 本庁地区
233	夫(25年前に他界)が設備設計士をしていましたので親しみを感じながらアンケート記入しました。水道又は上下水道について全く無知だったことを知らされました。これからは料金表・公報を注意深く見たり、みずブラスに孫を連れて行ってみたいと思いました。私たち市民の身近で安心した水の供給ができるようなお仕事をがんばってください。“行政の方々がひとりひとり市民の税金で働いていることを自負し衿を正してほしいです”	女性 50代 真和志地区
234	那覇市に住んで50年、共同水道等もあって夏場の断水は夜中にバケツを並べて明け方まで待ったものでした。水は命です。生きて行くには無くてはならないのです。その為にはみんなが水を大切に使うこと。多くの住民のために頑張っている水道局の皆さんに心から感謝の念でいっぱいです。ありがとうございます。大変勉強になりました。	女性 70代以上 首里地区
235	日常生活に最も重要な水の問題についてのアンケートは、できれば直接家庭訪問での調査が望ましいと思います(理由:細部にわたっている)。水道局の皆様には日夜努力されていることは市民の一人として感謝申し上げます。ご苦労様。	男性 70代以上 首里地区
236	上下水道は我々のものである以上、一人一人が日頃から節水に心がけ、断水の心配ない一年一年を過ごしたいと思っています。	男性 30代 首里地区
237	下水道の全市の整備の充実を衛生上の問題としてもよろしく願います。最近は少なくなりましたが、直接川へ(安里川など)住宅の「生ごみ」などを捨てる人があり、市民の衛生観念をもっと向上させたい。海や河は自浄作用があると思っている人がまだ多いようです。よろしく御活躍お祈りしています。	女性 70代以上 真和志地区

238	頑張ってください。いつでも自由にできる水の利用があたりまえと思っていますが、不便に思っていない分、充分満足しています。	男性 40代 首里地区
239	この度のアンケート有難うございました。よろしくお願いします。	女性 70代以上 真和志地区
240	①那覇市内を流れる河川の水質を改善し、清流を取り戻してほしい。②防災上の理由から三面のりの河川にしてあるとのこと。より自然に近い形の河川に造り替えてほしい。魚、昆虫、カニや水辺の鳥が見られるようにしてほしい。③各家庭で雨水タンクの設置を奨励していくべきだと思う。学校校舎、市役所庁舎等の公共機関には雨水タンクの設置を義務づけるべきではないか。④おもろまちだけでなく、市内くまなく中水道パイプのネットワークを張りめぐらし、各家庭、公共施設、ホテル、公園、街路樹などに中水を利用させてはどうだろうか。	男性 60代 首里地区
241	ご苦勞様。大変でしょうが頑張ってください。	男性 70代以上 首里地区
242	私共は引っ越して来て新築マンションに住んでいるので今の所は不安は無いが、月日が経つにつれ懸念事項等が出て来ると思われるので、定期的に(年に1度)アンケートを実施してほしいです。以前は市営住宅に住み、下水の臭いに悩まされ何度も問合せやお願いしましたが、改善されませんでした。今後も宜しくお願いします。	男性 40代 本庁地区
243	お水に関しての様々な向上期待しています。お仕事頑張ってください！！	女性・20代 真和志地区
244	あまり気にせず過ごしていたので情報提供の必要性を感じるきっかけになった。アンケートであり、結果的によかった。勉強したい。がんばってください。	女性 40代 本庁地区
245	設問が多い。次も同じだと、アンケートに次は協力しない。	男性 50代 小禄地区
246	①先月、家人が一時的に増え、水道使用料が平月と比較して多くなった際、検針の通知とともに「心当たりはありますか？」とのメモが入っていました。とてもまめにチェックしていらっしゃると、とても感心しましたし、もしかしたらトラブルかも？と忠告してくださる心配りはとても良いと感じました。家計を支える側に立つと、とても大切なことなので、このような検針してくださる方の顔が見えるような活動、是非今後も続けてください。②引っ越して、開栓の手続きを行う際、その場での立会いが必要ですね。であれば、その時間帯を広げる、あるいは土曜日も実施して欲しいと思います。仕事を休んで立会いをしたものですが、もう少し幅があれば強く感じました。ご検討ください。	女性 30代 本庁地区
247	日ごろ蛇口をひねれば、当たり前のように流れてくる水、水について深く考えたことがなかったです。もっといろいろ知らないやいけなさと反省しました。要望というより、為になることを教えて頂きたいと思います。	女性 40代 真和志地区
248	繁多川〇〇〇〇から◎◎に変更になっておりますのでよろしくお願いします。特になし。今までとおり充分と思います。	男性 70代以上 真和志地区
249	いろいろなことを行うとその仕事自体パニックがおこり得るとも考えられる。安全と責任、単純かもしれないが、以外と見落としがち。情報とか、システムとかに頼りがちな時代、それが手抜き、ごまかし、言い訳じょうずになる。市民の生活に安心と安全を提供する仕事。真心をもって義務を行って欲しいと節に思います。川から井戸、そして水道と便利な時代になり、とても感謝しています。ただそれだけです。	女性 50代 小禄地区
250	水源をダムなどに重点を置くのではなく、海水をどうにか利用するなど、今からの時代雨や台風頼みは出来ません。	男性 30代 小禄地区
251	普段アンケートにあまり答えないが、水道局というあまりないものだったので、答えさせていただきました。地域密着目指してがんばってください。	女性 30代 本庁地区
252	設問では具体的な目的がわからない。	男性 70代以上 本庁地区
253	戦後子供(中学)まで井戸で育ったので、今となって水には感謝しています。災害も経験しましたので。頑張ってください。	男性 60代 首里地区
254	水道局公用車での喫煙をやめて欲しい。業務中もおそらく喫煙をしていると思われ、安全な水道水というイメージが損なわれる。水道局長？の指示で徹底していただきたい。	男性 40代 真和志地区
255	水道局の皆さんが、私たち市民のためにいつも労っておられる事を心から感謝いたします。水道のない頃、遠い井戸から水くみをしておりました。かんばつで井戸が干上がって大変なときもありました。水に恵まれています今の環境を大切に1人2人がいのちの水を大切に使い続けたいといけません。	女性 60代 首里地区
256	ご苦勞様、よろしくお願いします。	男性 70代以上 本庁地区
257	お元気で頑張ってください。昔、三重城の下水処理場を僕が設計した(米軍統治下)	男性 70代以上 本庁地区

258	知らないことも多く勉強になりました。普段は意識しないライフラインですが、有事の際、何にもまして大切な仕事をされていると思いますので、これからも頑張ってください。	男性 20代 本庁地区
259	水道に関しては、安心していて、他人任せでした。喝水の時の心配くらいで、申し訳ありません。水道行政に、もう少し関心を持つよう心がけます。ご苦勞様です。	男性 60代 小祿地区
260	問38は全部要望します。	女性 70代以上 小祿地区
261	今回このアンケート票で大変勉強になり、皆様の日頃のご活躍に感謝いたしています。断水の無い生活に満足しています。那覇市のますますの発展と皆様のご活躍を祈念致します。	女性 70代以上 首里地区
262	やや満足しています。	男性 70代以上 本庁地区
263	問38の①②③にありますことが、何よりも大事かと存じます。上下水道局のみなさん、今後ともよろしく願い申し上げます。	男性 70代以上 小祿地区
264	水は「命」です。ガンバレ ナハ市！	男性・40代 真和志地区
265	生きていくのに大切なもののなのに、当然に使えて、災害時のことなど考えもしなかった。今回、環境の問題など個人で考えていかなければいけないあと考えるきっかけになりました。	女性 40代 本庁地区
266	最近断水もなく安定供給されており関係者の方に感謝しております。	女性 70代以上 真和志地区
267	「那覇市の水道水」とかかれたペットボトルを見たことがあります。あれはPR用ですか？それとも実際に市販されているのですか？	女性 30代 真和志地区
268	上下水道施設の整備、災害時の対策、環境対策について今後とも頑張ってください。	男性・60代 小祿地区
269	申し訳ありませんが、下水道に関することはあまり知りません。	女性・60代 首里地区
270	いつも市民の為にありがとうございます。水は生きていく上でとても大切なものです。これからも市民の為によろしくお願いします。大変なお仕事だと思いますが、頑張ってください。	女性 30代 本庁地区
271	自分にとって日々欠かすことの出来ない水の問題ですが、この調査について進めていくうちに、なんと自分が無頓着に過ごして来たかを思い知らされました。広報誌等も気にとめることなく見過ごしてきた事、調査についても理解できないまま回答する事の出来なかった事を、日々上下水道のことで心を砕いて頑張っている皆様方に大変申し訳なく思っています。これからは大切な水のことを注意深く考えていきたいと思います。最期に皆様方のお働きに深く感謝申し上げます。	女性 70代以上 本庁地区
272	新築の際に水道工事に使う資材(エンビパイプ、鉄パイプ)等のサイズ(口径)を何ミリか大きくしていただき、錆びない素材を建築設計士各位に提案して頂きたい希望いたします。	女性 60代 首里地区
273	私達の為にきれいでおいしい水を送ってくださってありがとうございます。	女性・60代 真和志地区
274	命の水いつも供給ありがとうございます。便利に使用させて頂き感謝しております。	女性・60代 真和志地区
275	このアンケートに答え、水道局が行っている事業で、初めて知る事も多々あり、興味関心を持つ事ができました。	女性 40代 首里地区
276	色々勉強になりました。上下水道局もご苦勞していらっしゃるのですね。これからも頑張ってください。	女性・60代 首里地区
277	このアンケートすごい	男性・50代 首里地区
278	水は生命維持の大切な要です。水道をひねればシャワーと使いただけ出てくる水ですが、世界では日々の飲料水でさえ満足に得られない国々が多くある事をニュースで知ります。最近では沖縄でも「飲み水」は買っている人が多くあります。生命を支える水ですから、安全でおいしい水が水道を通して全ての人に飲まれるといいですね。こういう事への支出であれば税金が少々上がってもいいと考えます。「ぬちどう宝」の沖縄のことわざが行政のすみずみまでいきわたる世の中になってほしいと思います。	女性 70代以上 首里地区
279	返信用封筒が入っていなかったがどういう事だ？11月7日(金)までに返送すれば良いはずなのに、10月28日に取りに来るからそれまでに書いて欲しいとはどういう事だ？以前も傲慢な態度を取られてクレームを入れたが(そのときは後日謝罪してもらった)なにも変わらない。水道のどうのこうの言う前に、体質から変えなさい！(訪問調査対象者)	男性 30代 首里地区
280	これ以上のダム増設に反対。大切な森林、河川の自然があつての小さな島の生活だと思います。水資源は自然からの恵みであり、保護すべき山や川を破壊することは、生物すべての命を危うくすることだと思う。水は万物への宝と昔からいう。文化的な生活の中で、もう一度、原点に戻って自然と共存したいものだ。限りある水資源も大切だからと思えばこそ！(直接的に水道局への意見としては程遠い問題ですが、日頃の思いを託して自分自身も節水に努めたいです。)	女性 60代 小祿地区

281	頑張ってください。市民のために！	男性・50代 小祿地区
282	私共の生活に欠くことのできない水程ありがたいものではありません。然し昨今の水道等の設置により、その存在になれを感じる傾向があり、改めて水の供給について考えさせられます。私共は那覇市水道供給に対してもっと真剣に感謝し、常に水の節約と那覇市水道並びに下水道に関わる皆様に感謝し、現在の水の断水無が末永く続きますよう念願し自由に使える水道水に新たに感謝し、水の大切さを皆で知り、協力しようではありませんか。（毎日の供給の水をありがとう）	男性 70代以上 小祿地区
283	日頃忘れがちな水の大切さを改めて実感する事ができ参考になりました。ありがとうございます。	男性・20代 真和志地区
284	感謝！本アンケート調査事項を読み、これまでの己の無関心さを大いに反省しています。これからは貴局の働きに対して一層関心を持ち共に協力していきます。設問で「知らなかった」に○をつけた箇所が何箇所かあります。皆様（貴局）に申し訳なく思います。市民のため日夜気を使いお働きの皆様に心から感謝しています。	男性 70代以上 真和志地区
285	検針器のあるところに水道開閉のバブルがあるのを希望（他の市町村にはそのようになっているところが多い） 与儀〇〇〇番地あたりは、市役所職員だけが開閉できるようです。水道修理時などはとても不便である。	男性 70代以上 真和志地区
286	上下水道局は公務員のため土、日、休日の対応が整備されていない。民営化した方がサービスを考えるのではないだろうか。	男性 50代 小祿地区
287	水道事業は最も尊いライフラインです。皆様方のご努力に感謝しております。	男性・30代 首里地区
288	アンケートが長すぎる。下水道、再生水についてももっと詳しく知りたい。	男性・40代 真和志地区

【集計方法及び注意事項について】

「那覇の水道・下水道に関するアンケート調査（平成 21 年 1 月）」における集計方法及び注意事項等は以下のとおりです。

- ①集計は、少数第 2 位を四捨五入しています。その為、集計された割合の合計が必ずしも 100%にならないことがあります。
- ②グラフの中に表記されている「N=〇〇」という値は、その設問の回答者数の合計であり、その値を 100%として割合を算出しています。したがって、複数回答の設問において割合の合計は 100%を超えることがあります。
- ③報告書の中で作成されているグラフは、設問がシングルアンサー（選択肢を 1 つだけ選ぶ設問）の場合は、「ドーナツ型」及び「帯グラフ（1 つの棒の中で項目が区切られているもの）」の 2 種類あります。また、マルチアンサー（複数回答の設問）においては、「横棒グラフ」を使用しています。
- ④自由意見の集計については、「節水について」、「水質・安全性について」、「維持管理について」、「災害時の飲料水について」、「下水道施設及び整備について（汚水）」、「下水道施設及び整備について（雨水）」、「災害と下水道について」、「水道料金・下水道使用料について」、「新庁舎について」、「広報及び情報について」、「その他」の 11 項目に分類して集計しています。

那覇の水道・下水道に関するアンケート調査報告書

平成 21 年 1 月

発行 那覇市上下水道局 企画経営課
〒900-0006 那覇市おもろまち 1 丁目 1 番 1 号
TEL : (098) 941-7802
FAX : (098) 941-7821
